

平成 6 年度

塩山市母子保健調査報告書

平成 7 年 6 月

山梨医科大学保健学Ⅱ教室



はじめに

平成元年より毎年作成している「塩山母子保健調査報告書」の平成6年版を発行できる運びになった。塩山市保健環境課のご協力を得て、山梨医科大学保健学Ⅱ講座のスタッフにより調査分析されたものである。本年度の報告書には、従来より継続して行っている「母子健康手帳交付時」、「1歳6ヵ月児健康診査時」、「3歳児健康診査時」のアンケート調査結果および個別研究として「一農業地域における母子の生活習慣調査の試み（第2報）」、「3歳児の生活習慣と不正咬合の関係について—主に指しゃぶりとの関連について—」、「1歳6ヵ月及び3歳児における齲蝕発現と食生活習慣の関連」の研究を行った。これらの研究と関連した学会報告については次頁に掲載したので併せてご覧いただければ幸いである。

平成7年6月

山梨医科大学保健学Ⅱ講座
教授 浅香 昭 雄

第53回日本公衆衛生学会、平成6年10月、鳥取

飯島純夫、山縣然太郎、篠崎眞一、宮村季浩、浅香昭雄、金井美紀、広瀬美穂
井上愛子、相沢朝子：一農業地域における母子の生活習慣調査の試み（第2報）

第12回山梨小児保健研究会、平成6年12月、甲府

萩原静子、井上愛子、相沢朝子、大村光枝、根津直美、広瀬美穂、金井美紀
矢崎よし哉、浅香昭雄、飯島純夫、山縣然太郎、大間敏美、五十嵐健康、
篠崎眞一、宮村季浩：3歳時の生活習慣と不正咬合の関係について
—主に指しゃぶりとの関連についての考察—

第3回山梨県看護学会、平成7年3月、甲府

広瀬美穂、金井美紀、相沢朝子、大村光枝、根津直美、井上愛子、萩原静子
矢崎よし哉：1歳6カ月児及び3歳児における齲蝕発現と食生活習慣の関連

塩山市母子保健調査プロジェクト組織

山梨医科大学保健学Ⅱ教室

教授	浅香 昭雄
助教授	飯島 純夫
助手	宮村 季浩
助手	大間 敏美
大学院生	五十嵐健康
大学院生	篠崎 眞一
留学生	張 英寧
技官	今井 小絵

山梨大学保健管理センター

助教授	山縣然太郎
-----	-------

山梨大学教育学部体育学研究室

助教授	中村 和彦
-----	-------

塩山市保健環境課

目次

I. 調査の概要	1
II. 調査回答者にかかわる属性	3
III. 調査結果および考察	13
III-1. 母子健康手帳交付時	14
III-2. 1歳6ヵ月児健診時	36
III-3. 3歳児健診時	49
IV. 調査票	69
IV-1. 母子健康手帳交付時調査票	70
IV-2. 1歳6ヵ月児健診時調査票	74
IV-3. 3歳児健診時調査票	77
V. 個別研究	81
V-1. 一農業地域における母子の生活習慣調査の試み (第2報)	82
V-2. 3歳時の生活習慣と不正咬合の関係について —主に指しゃぶりとの関連についての考察—	84
V-3. 1歳6ヵ月児及び3歳児における 齲蝕発現と食生活習慣の関連	93

I . 調査の概要

I. 調査の概要

1. 調査の目的

塩山市における妊娠、出産、育児、母子の健康、生活習慣等に関して、その実態を把握し、今後の母子健康活動に役立てることを目的とするものである。

2. 調査対象

塩山市において、①平成5年12月から平成6年3月の間に、母子健康手帳を交付された妊婦103名、②平成4年5月生～平成4年8月生で1歳6ヵ月児健康診査を受診した幼児の母親81名、③平成2年11月生～平成3年2月生で3歳児健康診査を受診した幼児の母親71名。

3. 調査方法

自記式アンケート調査

4. 集計方法

SASによる単純集計

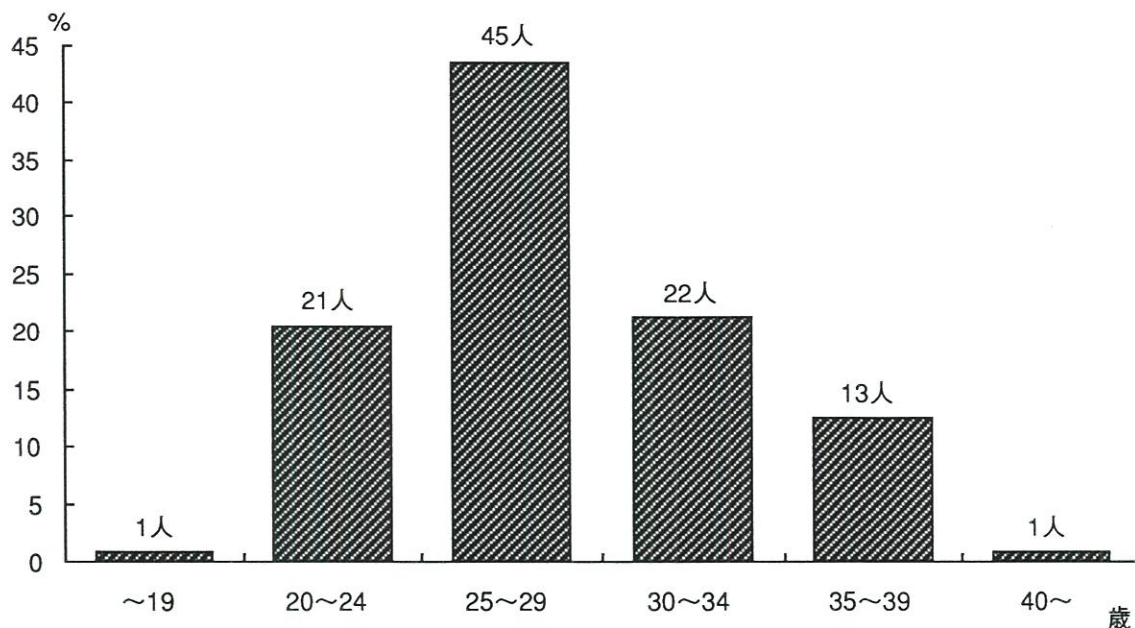
Ⅱ. 調査回答者にかかわる属性

II. 調査回答者にかかわる属性

1. 母子健康手帳交付時

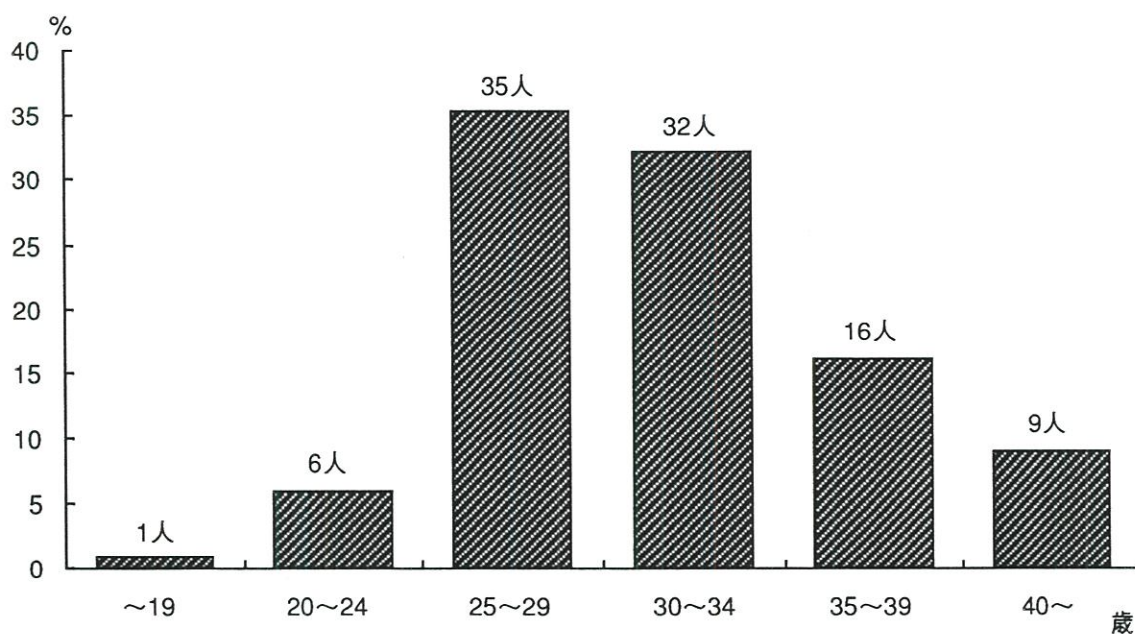
(1) 母親（回答者）の年齢

回答者の平均年齢は 28.4 ± 4.6 歳であり、20歳代が 64.1% で最も多く、5歳間隔の年齢階級別では 25～29歳が 43.7% で最も多くなっていた。



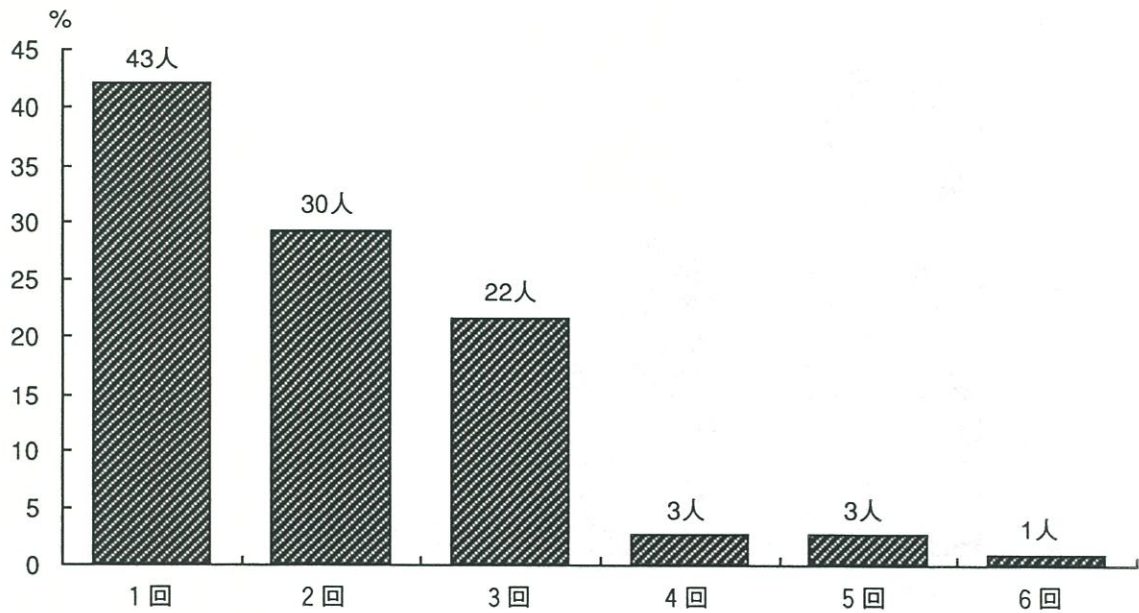
(2) 父親（回答者の夫）の年齢

回答者の平均年齢は 31.4 ± 6.1 歳であり、30歳代が 48.5% で最も多く、5歳間隔の年齢階級別では 25～29歳が 35.4% で最も多くなっていた。



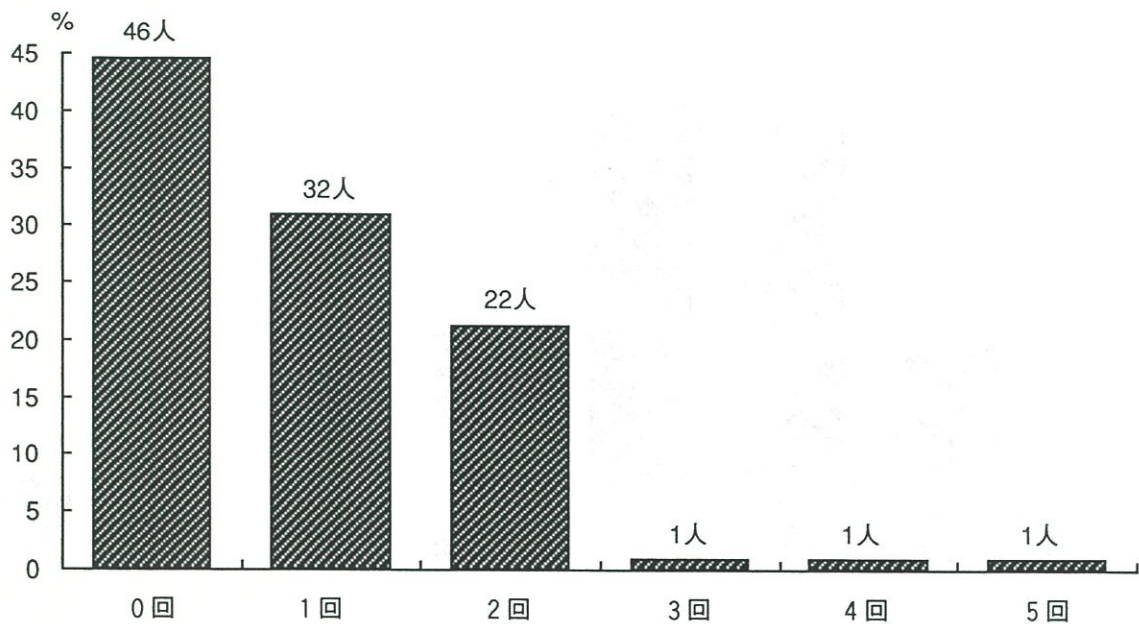
(3) 妊娠回数

妊娠回数は1回が42.2%と最も多く、次いで2回が29.4%となっていた。



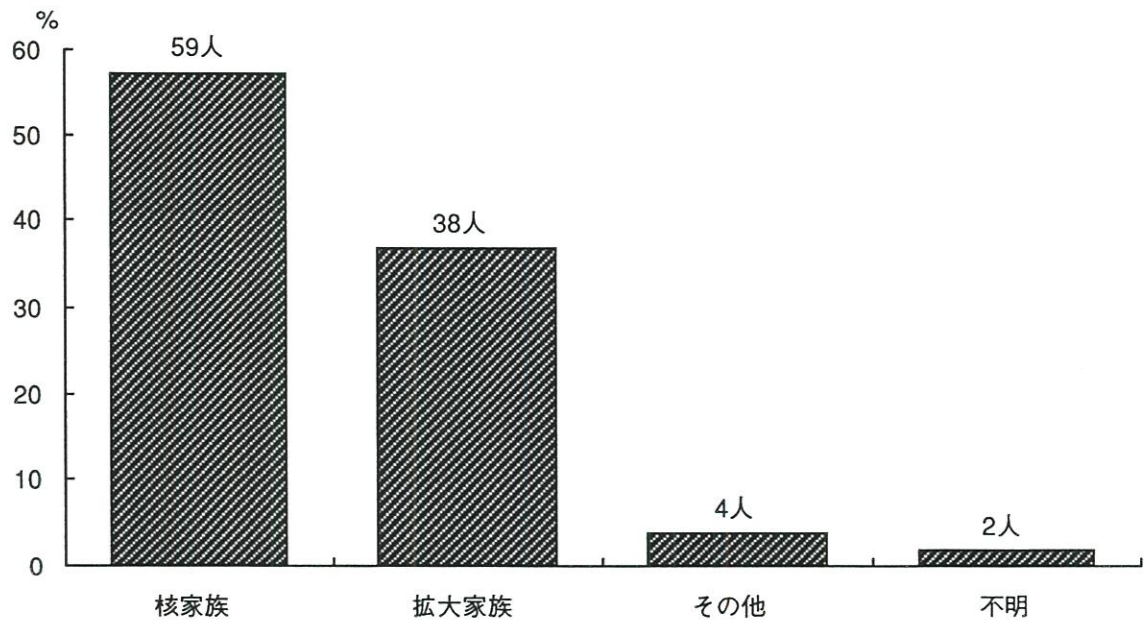
(4) 出産回数

出産回数は0回（すなわち今回が初めて）が44.7%と最も多く、次いで1回が31.1%となっていた。



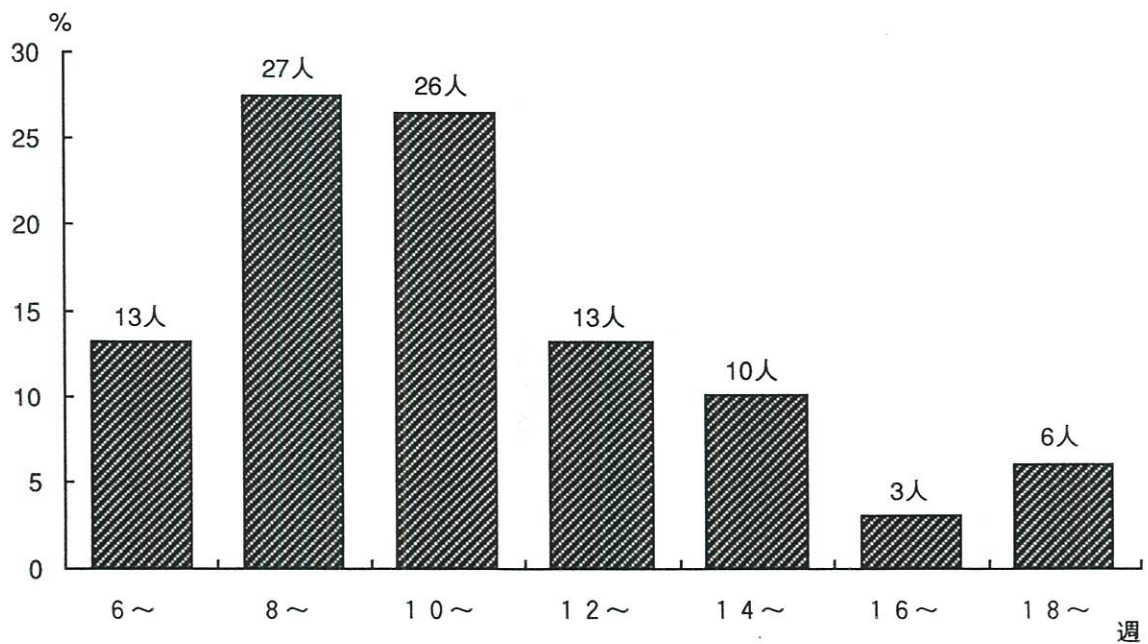
(5) 家族形態

核家族が57.3%と過半数であり、拡大家族は36.9%となっていた。



(6) 届出週数

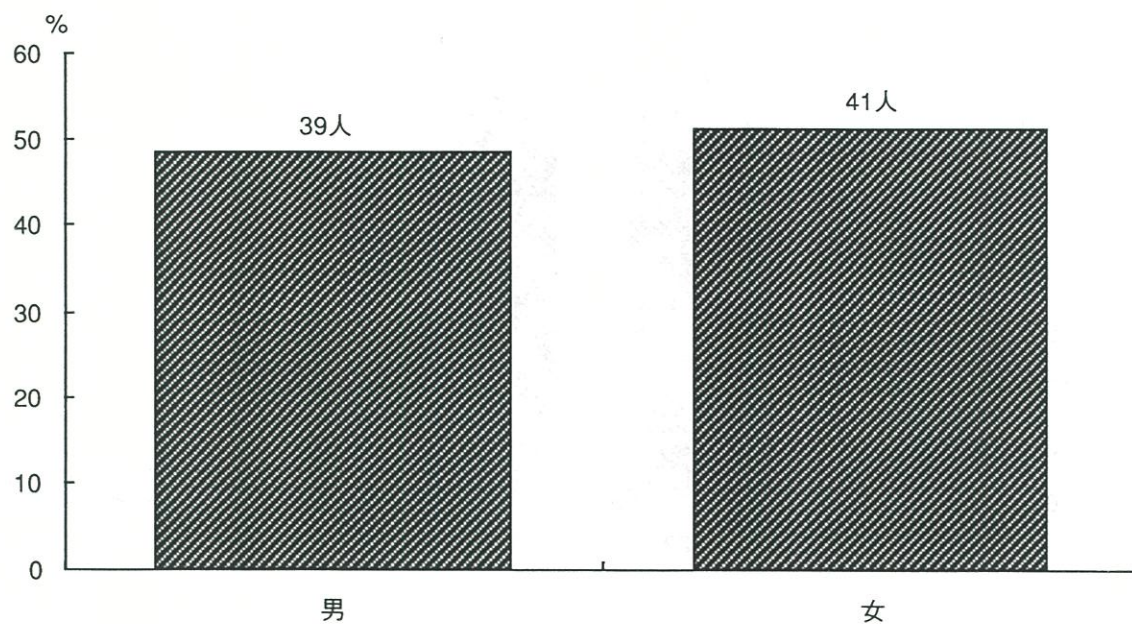
平均届出週数は11.1±4.3週であった。8～9週が27.6%で最も多く、18週以降は6.1%であった。



2. 1歳6ヵ月児健診時

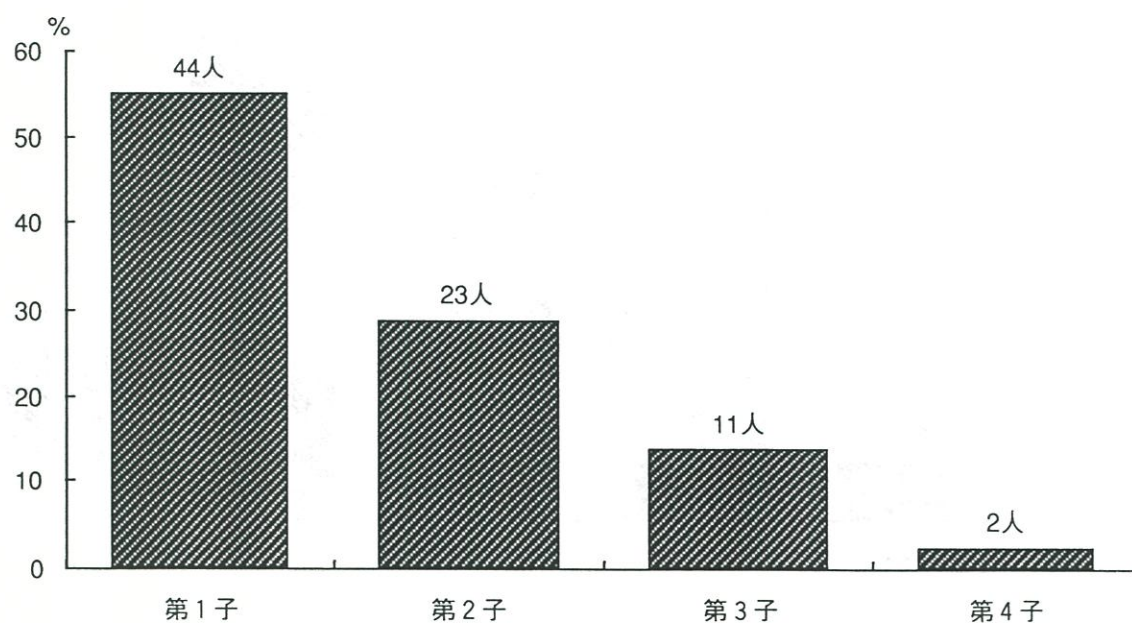
(1) 児の性別

男が48.7%、女が51.2%であった。



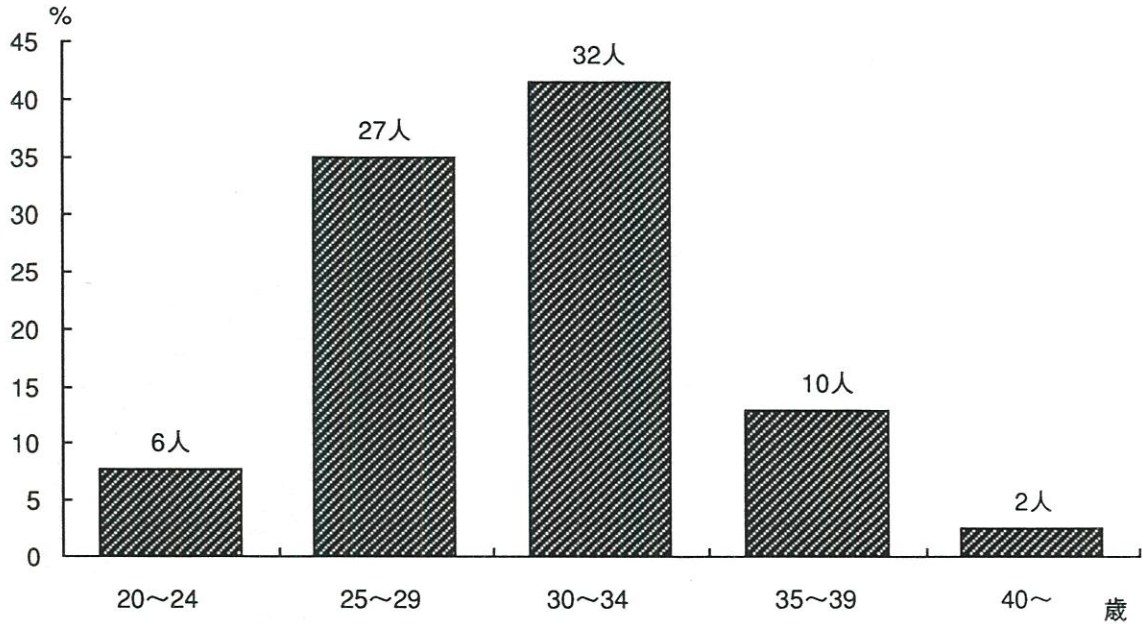
(2) 出生順位

第1子が55.0%と最も多く、第2子は28.8%と出生順位につれて割合は減っていた。



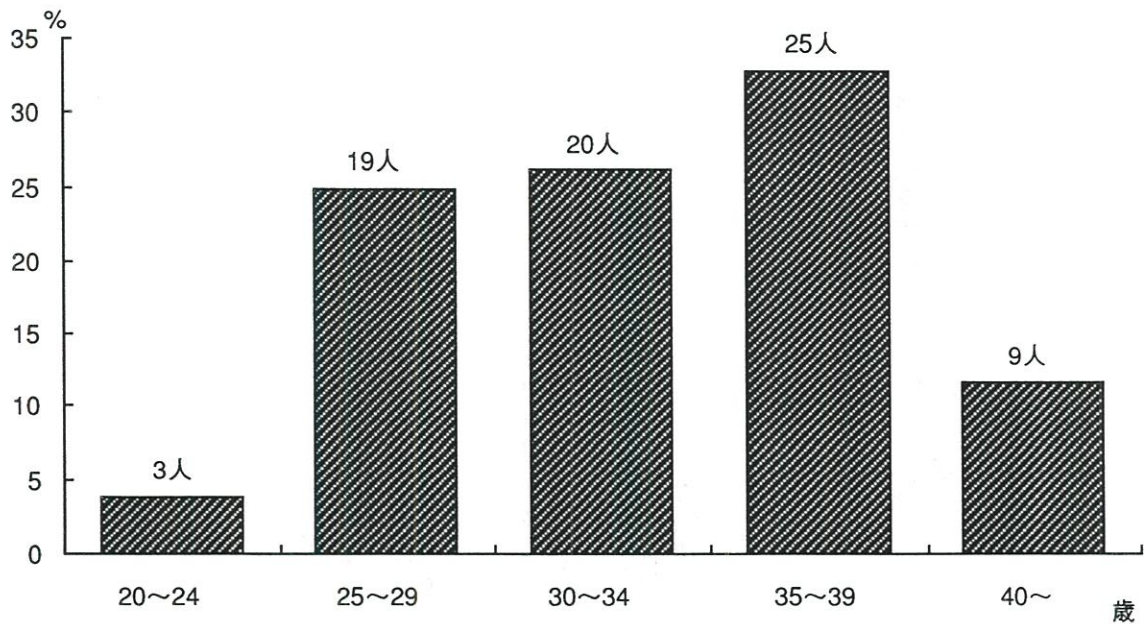
(3) 母親の年齢

母親の平均年齢は 30.3 ± 4.3 歳であり、30歳代が 54.6% で最も多く、5歳間隔の年齢階級別では 30～34歳が 41.6% で最も多くなっていた。



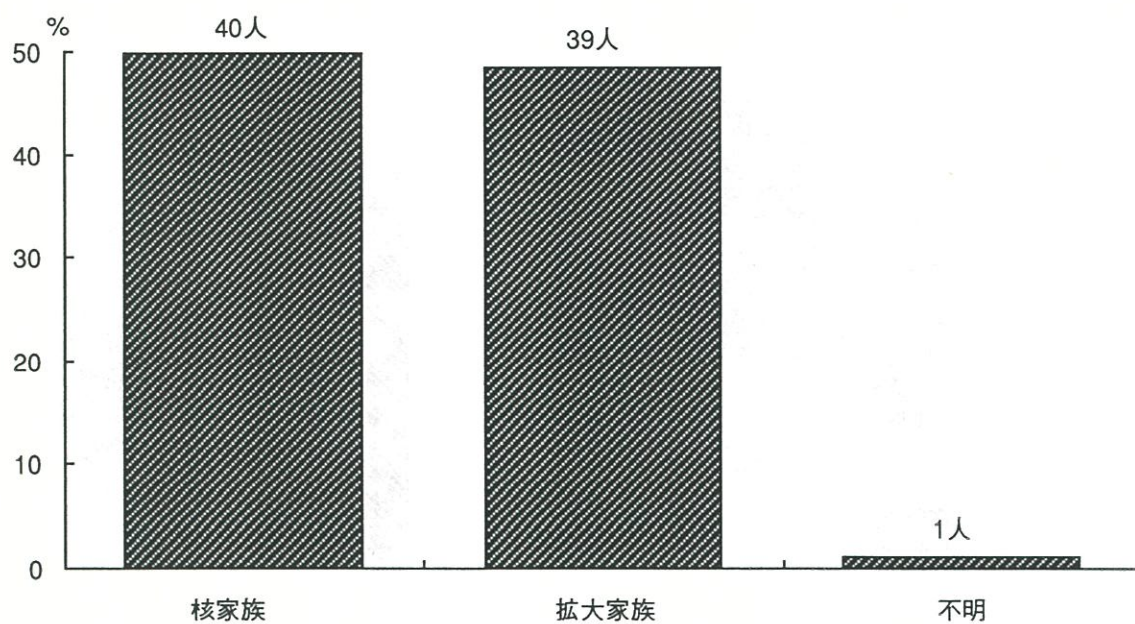
(4) 父親の年齢

父親の平均年齢は 33.5 ± 5.5 歳であり、30歳代が 59.2% で最も多く、5歳間隔の年齢階級別では 35～39歳が 32.9% で最も多くなっていた。



(5) 家族形態

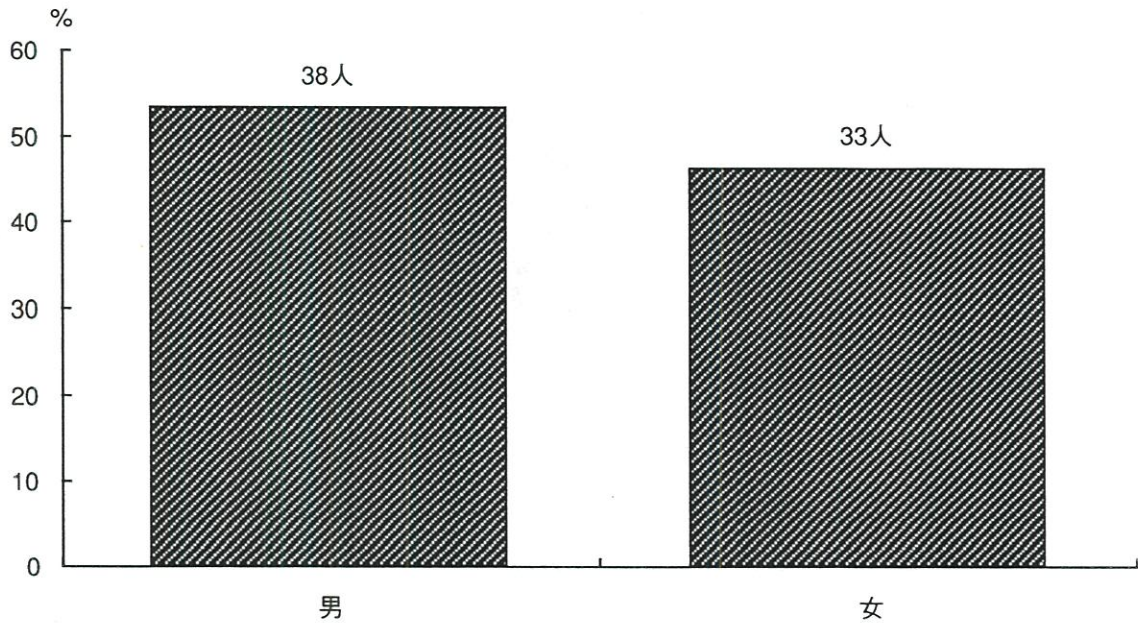
核家族が 50.0%、拡大家族は 48.7%となっていた。



3. 3歳児健診時

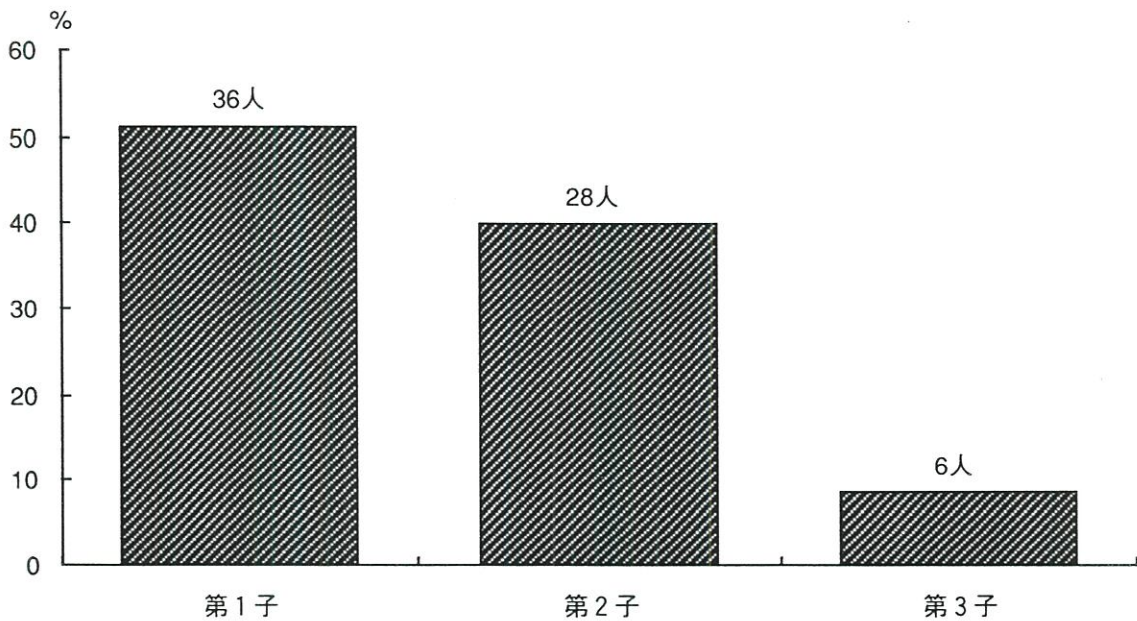
(1) 児の性別

男が53.5%、女が46.5%であった。



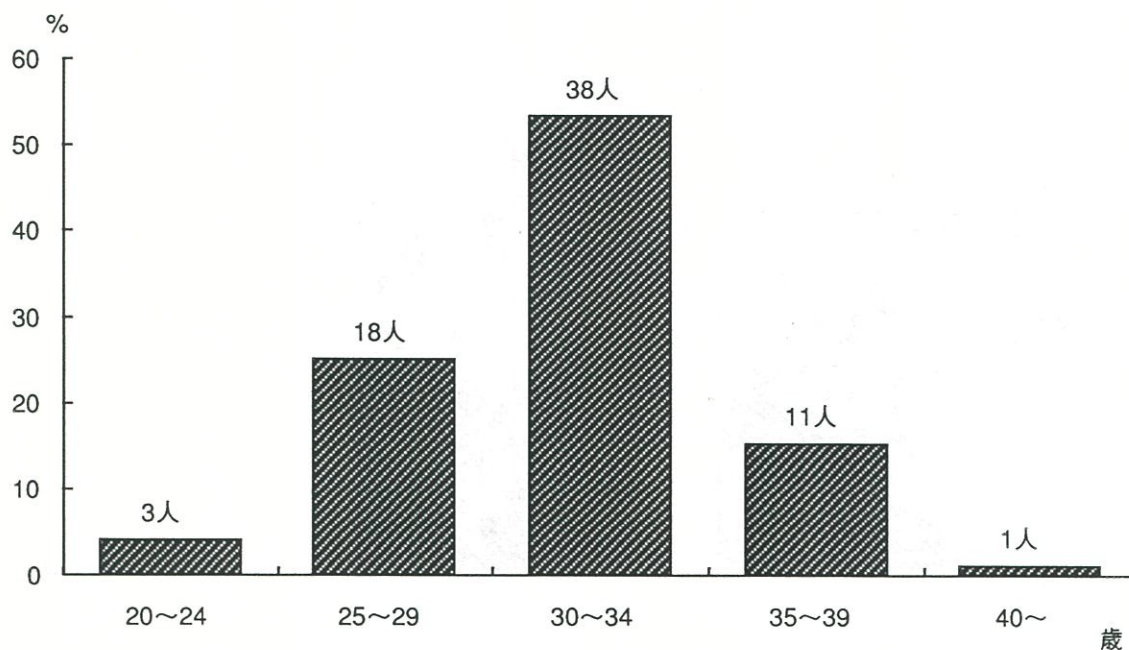
(2) 出生順位

第1子が51.4%で最も多く、第2子は40.0%、第3子は8.6%であった。



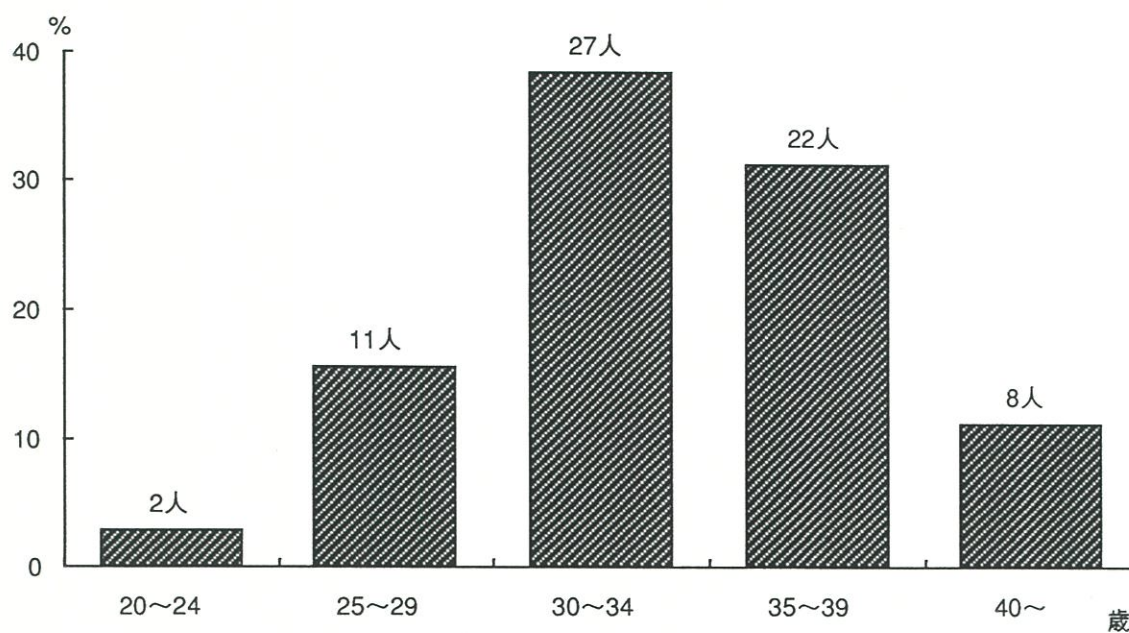
(3) 母親の年齢

母親の平均年齢は 31.2 ± 3.8 歳であり、30歳代が69.0%で最も多く、5歳間隔の年齢階級別では30～34歳が53.5%で最も多くなっていた。



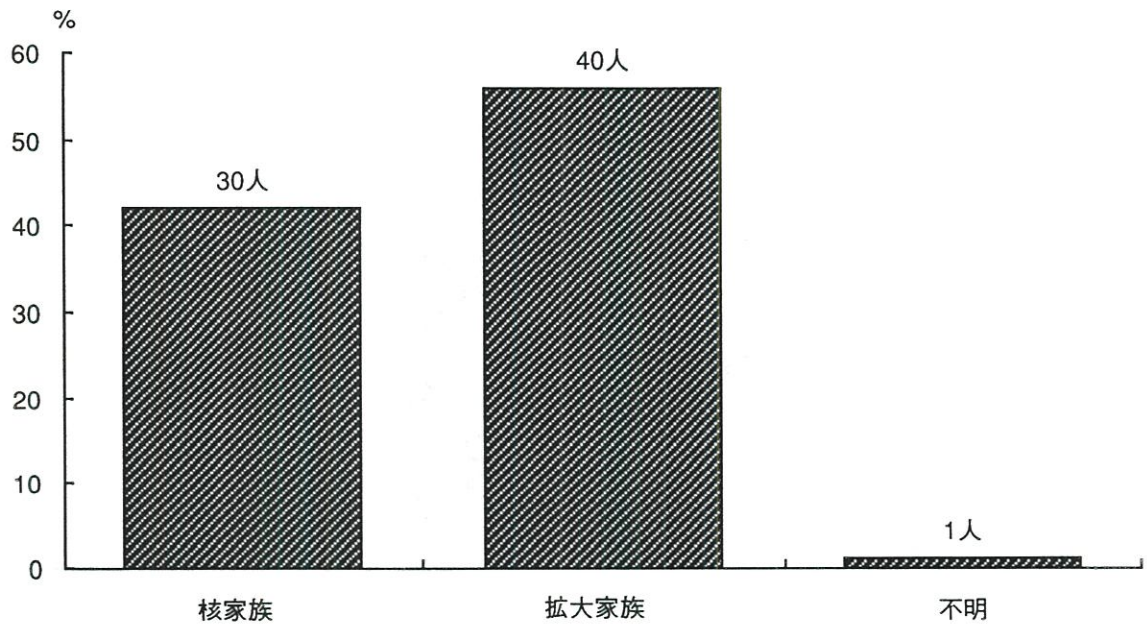
(4) 父親の年齢

父親の平均年齢は 33.9 ± 4.8 歳であり、30歳代が70.0%で最も多く、5歳間隔の年齢階級別では30～34歳が38.6%で最も多くなっていた。



(5) 家族形態

拡大家族が[※]56.3%、核家族が[※]42.3%となっていた。

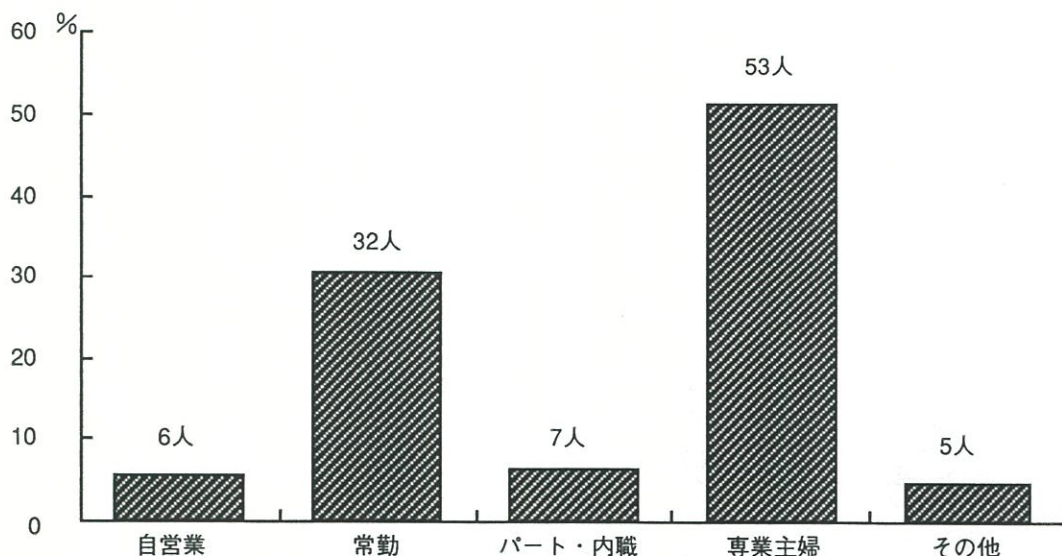


Ⅲ. 調査結果および考察

Ⅲ - 1 . 母子健康手帳交付時

Q 1. あなたが従事している仕事を次の中から選び下さい。

1. 自営業（農業含む） 2. 常勤 3. パート・内職 4. 専業主婦
5. 学生 6. その他

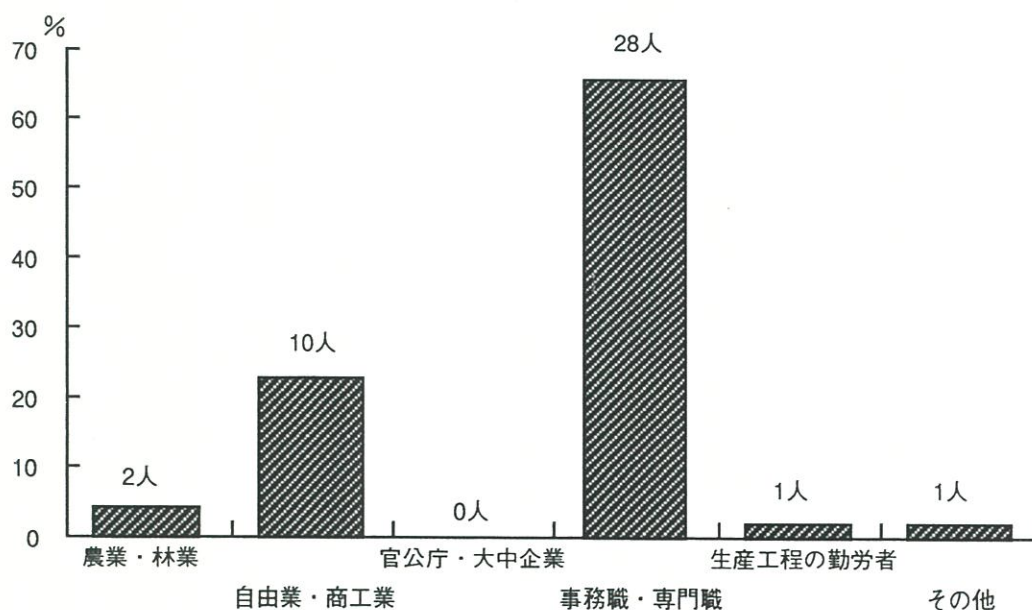


仕事については、半数（51.5%）が専業主婦であった。
常勤31.1%、パート6.8%、自営業（農業を含む）5.8%であった。

Q 2. 上の質問で1～3と答えた方は、主な仕事をこの中からひとつ選んでください。

- (自営・家族従業) 1. 農業・林業およびその家族従事者
2. 自由業・商工業・サービス業等個人経営者およびその家族従事者

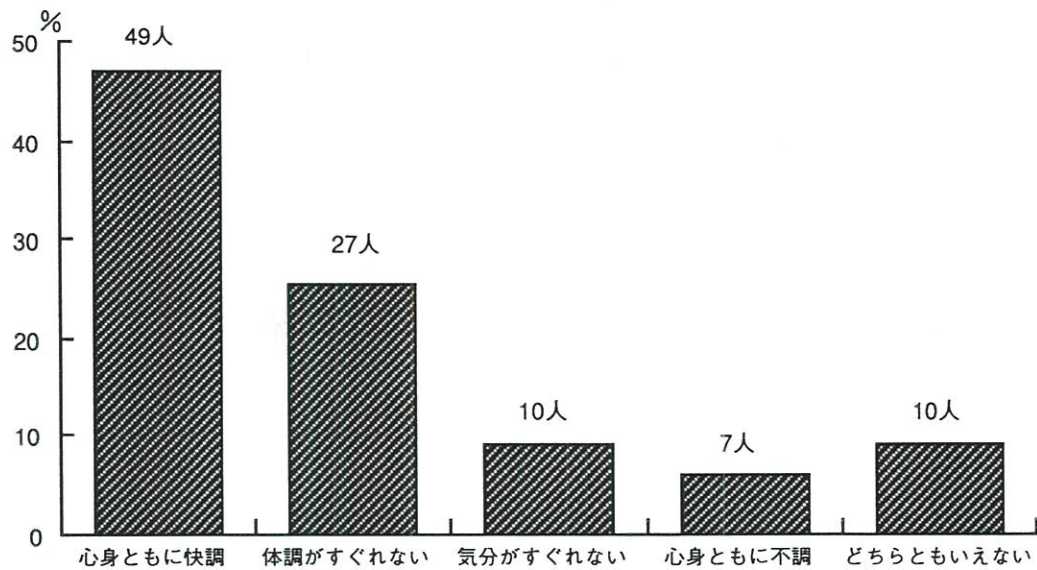
- (勤務) 3. 官公庁・大中企業等の課長以上の給与生活者
4. 事務職・専門職・サービス業の勤労者、公務員、教員など
5. 生産工程の勤労者・および運輸・労務・保安職業の勤労者
6. その他



仕事の内容は「事務職、専門職など」が66.7%で最も多く、
次いで「自由業、商工業」が23.8%であった。

Q 3. 現在の体調はいかがですか。

1. 心身ともに快調である
2. 体調がすぐれない
3. 気分がすぐれない
4. 心身共に余り調子が良くない
5. 特にどちらとも言えない



現在の体調は半数弱の人が「心身ともに快適」と答えていたが、26.2%の人は「体調がすぐれない」と答えていた。

Q 4. 妊娠とわかった時の気持ちはどんなでしたか。

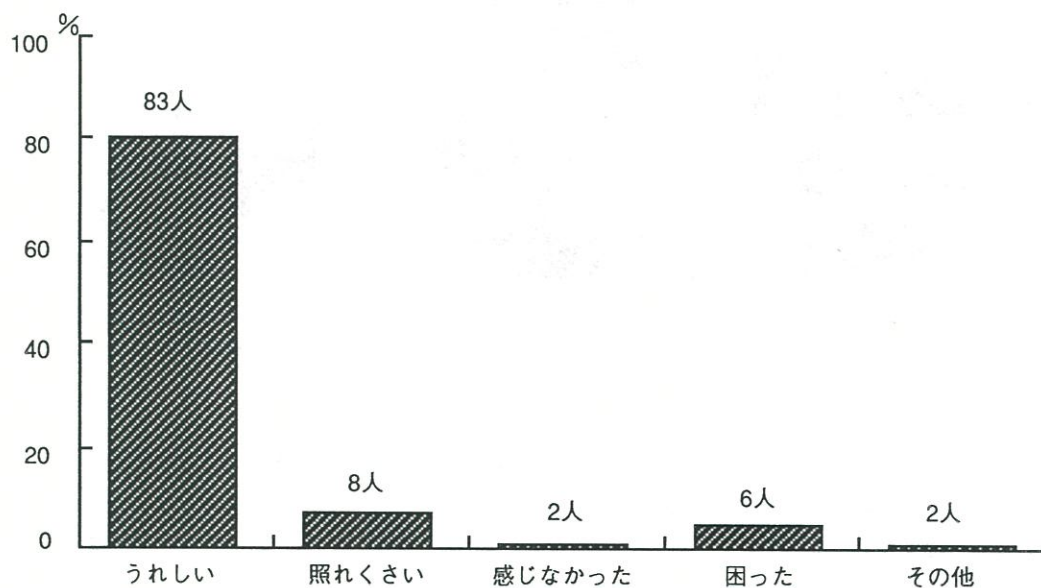
SQ1. あなた自身

SQ2. ご主人

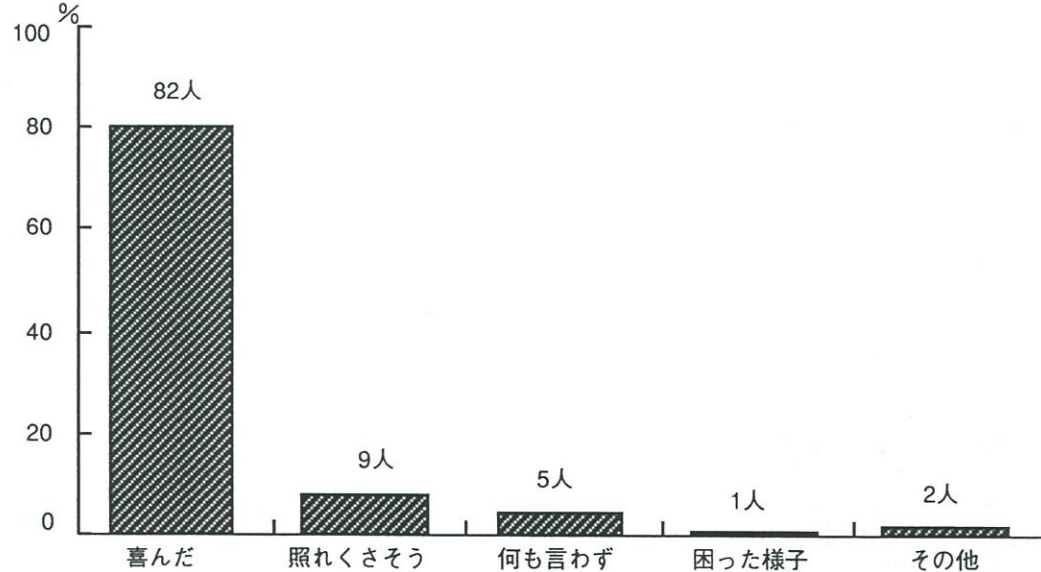
- ↓
1. うれしかった
 2. なんとなく照れくさかった
 3. 特に何とも感じなかった
 4. 困ったと思った
 5. その他

- ↓
1. 喜んだ
 2. 照れくさそうだった
 3. 特に何とも言わなかった
 4. 困った様子だった
 5. その他

あなた自身



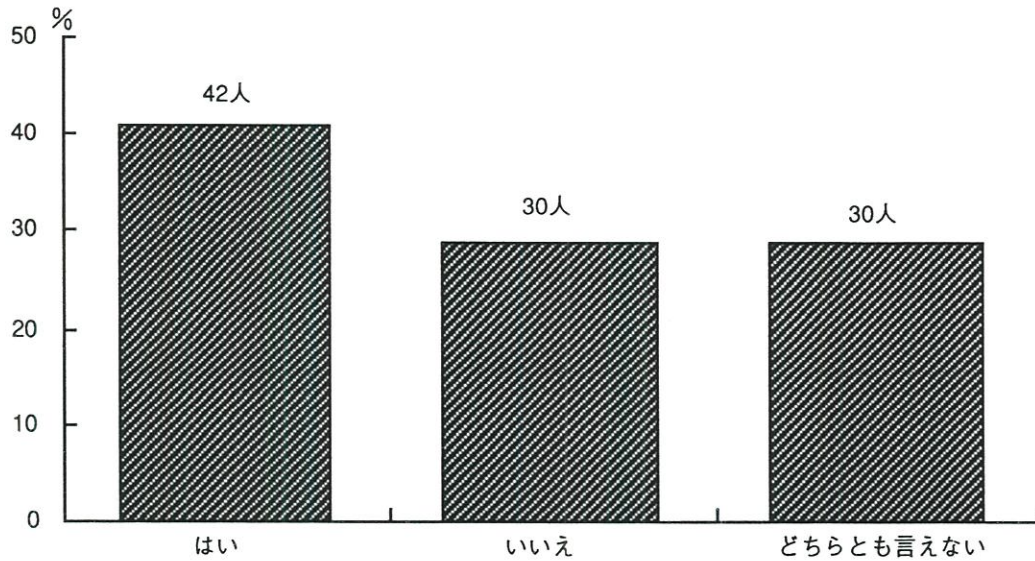
ご主人



妊娠と分った時の気持ちは「うれしかった」が母親80.6%、父親81.2%と、圧倒的に多くなっていた。「困ったと思った」人は、母親5.8%、父親1.0%と少なかった。

Q 5. 今回の妊娠は計画的な妊娠ですか。

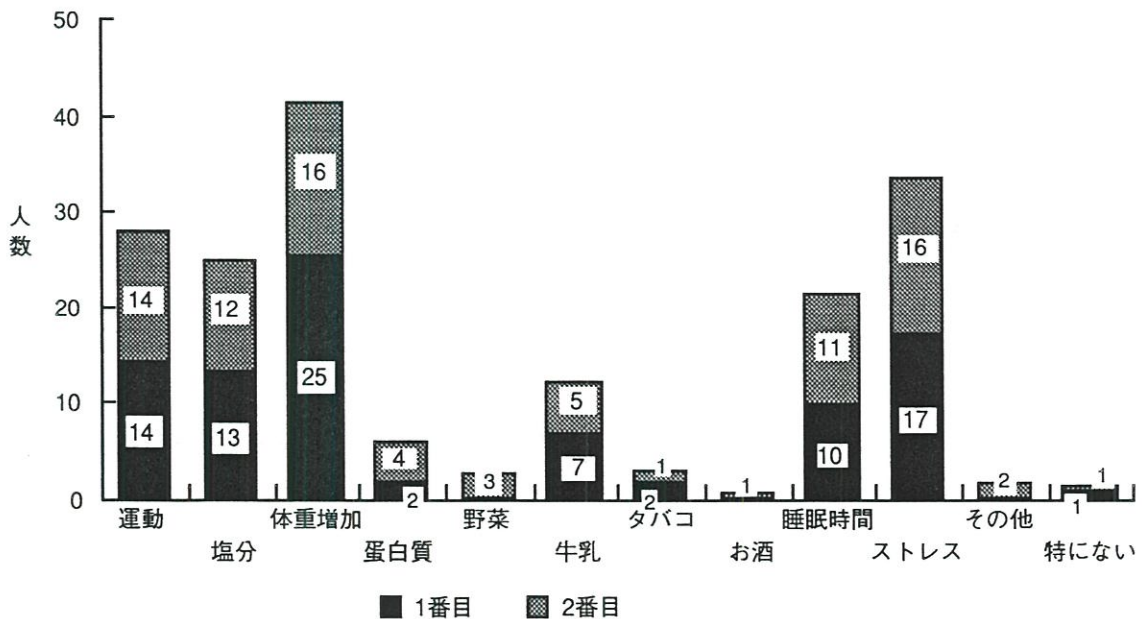
1. はい 2. いいえ 3. どちらともいえない



約4割の人が「計画的な妊娠であった」と答えている。

Q 6. 健康のために妊娠中、どのような点に気をつければよいと思いますか。一番気をつけたいものに◎、二番目に気をつけたいものに○をつけてください。

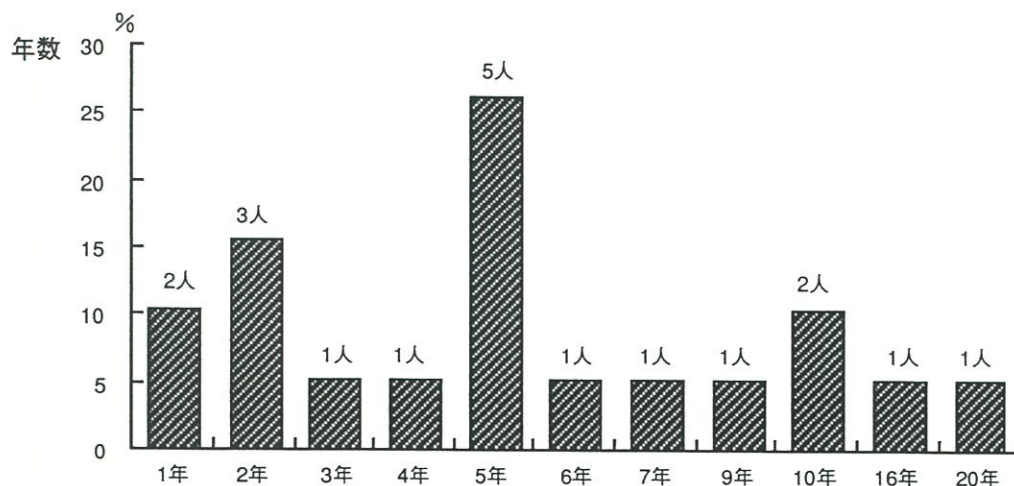
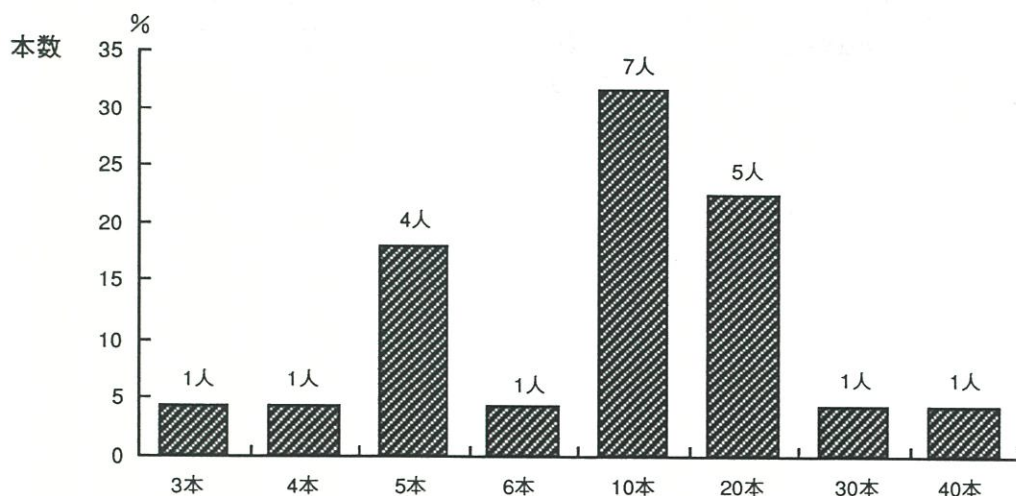
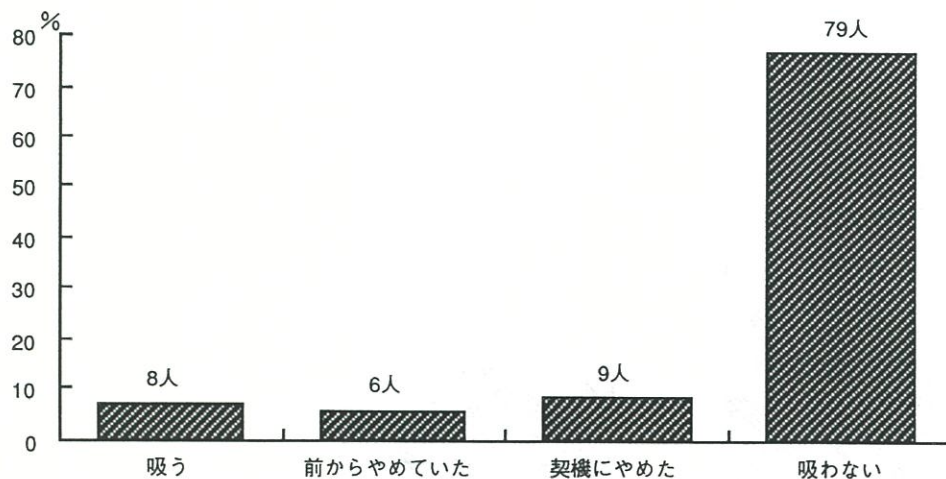
1. 適度な運動をする 2. 塩分をひかえる 3. 体重増加に気をつける
 4. タンパク質を多くとる 5. 野菜をもっと食べる
 6. 牛乳を飲む 7. タバコをひかえる 8. お酒をひかえる
 9. 睡眠時間を十分にとる 10. ストレスがたまらないようにする
 11. その他
 12. とくにない



健康のために気をつけたいことは、「体重増加」「ストレスがたまらないようにする」「適度な運動をする」「塩分を控える」「睡眠時間を充分にとる」等の項目が多かった。

Q 7. あなたはタバコを吸いますか。

1. 吸う（一日平均 ___ 本、今まで ___ 年間吸っている）
2. 妊娠する前からやめていた（以前一日平均 ___ 本、今まで ___ 年間吸った）
3. 妊娠を契機にやめた（以前一日平均 ___ 本、今まで ___ 年間吸った）
4. 以前から全く吸わない



喫煙については、「全く吸わない」が77.5%で最も多く、「妊娠を契機にやめた」が8.8%だった。「現在吸っている」人は、7.8%にすぎなかった。

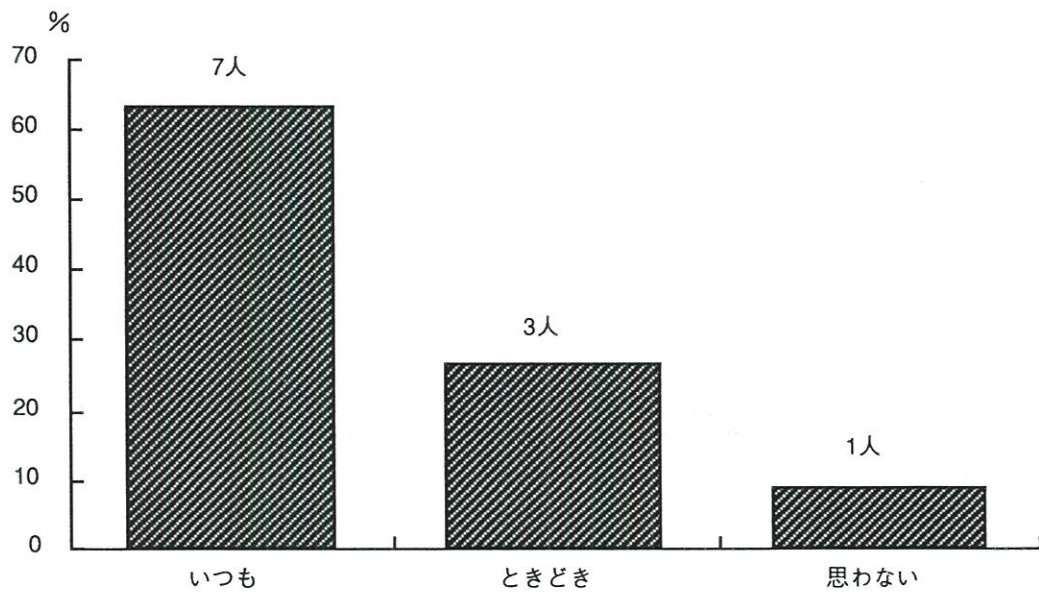
「現在吸っている」人の1日の平均本数は10本が31.8%、20本が22.7%、5本が18.2%だった。

喫煙歴は、5年が26.3%で最も多く、次いで2年が15.8%、10年が10.5%、1年が10.5%だった。

Q 8. あなたはタバコの本数を減らしたいと思っていますか。

(タバコを吸う方のみお答えください)

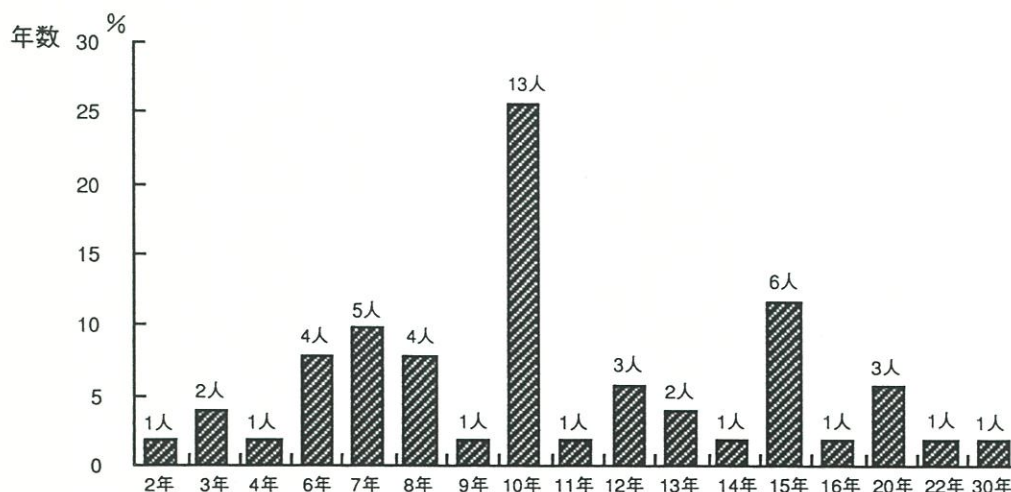
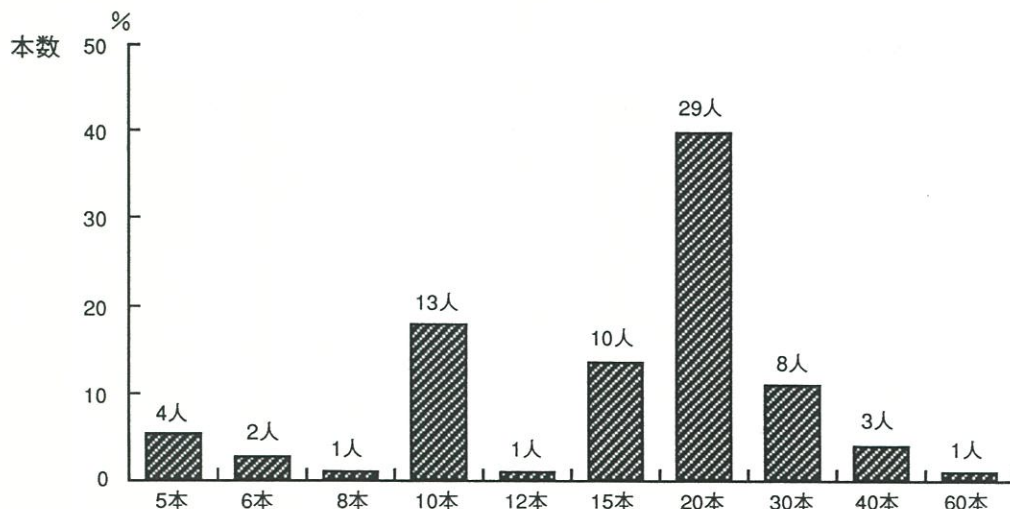
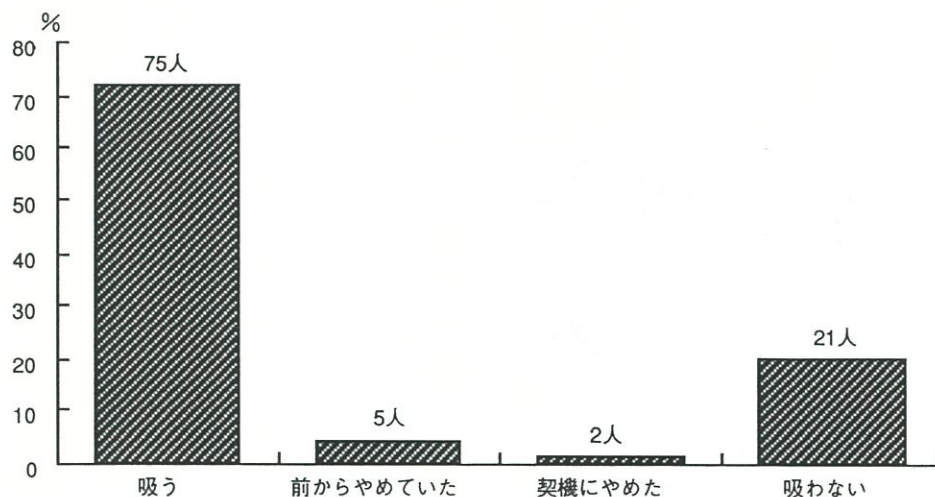
1. いつも思っている 2. ときどき思う 3. 思わない



「タバコの本数を減らしたい」と思っている人は、「いつも思っている」が、63.6%、「ときどき思う」が27.3%だった。

Q 9. あなたのご主人はタバコを吸いますか。

1. 吸う（一日平均___本、今まで___年間吸っている）
2. 妊娠する前からやめていた（以前一日平均___本、今まで___年間吸った）
3. 妊娠を契機にやめた（以前一日平均___本、今まで___年間吸った）
4. 以前から全く吸わない

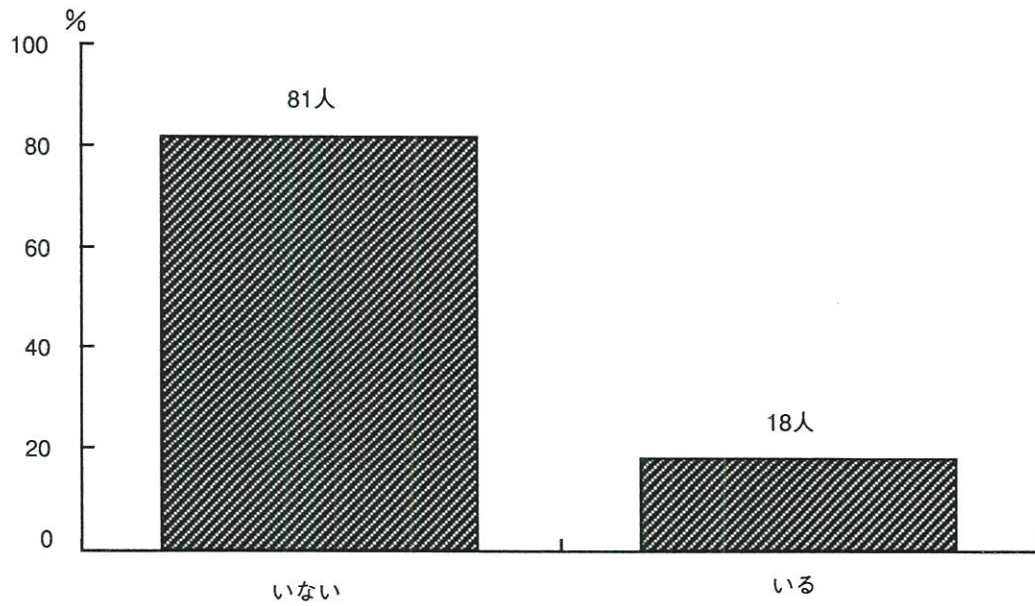


本人が喫煙する割合は少ないが夫の72.8%は吸っており、妊娠を契機にやめた人も1.9%と少ない。間接禁煙によっても未熟児が生まれる割合が高いとする報告があるため注意を要する。

喫煙本数は、半数以上の方が1日平均20本以上吸っていた。

Q10. ご主人以外の同居のご家族の中で、喫煙されるかたはいますか。

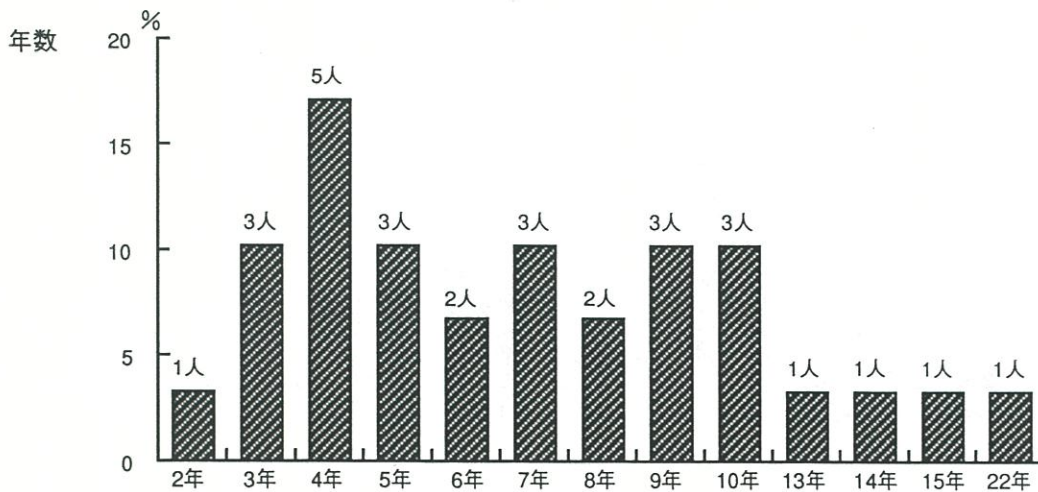
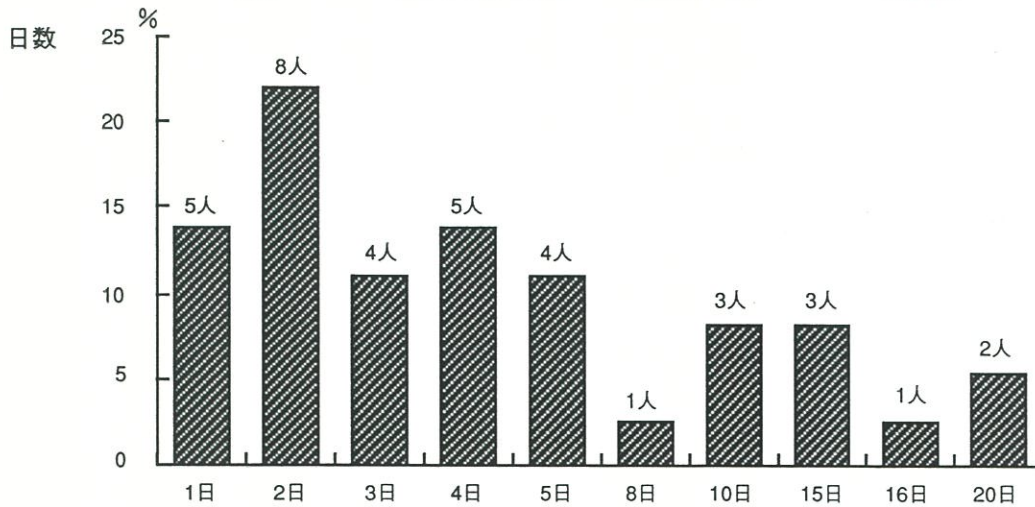
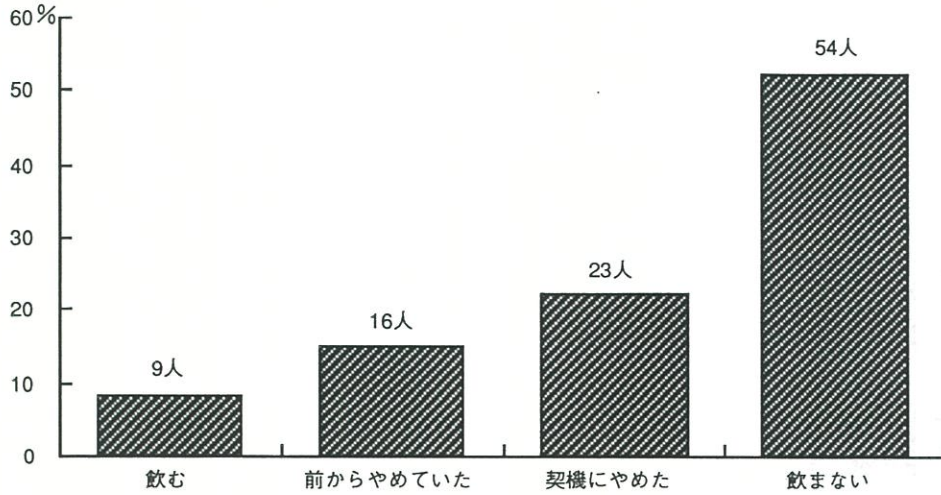
1. いない 2. いる (だれ? :)



夫以外に同居の家族のなかに喫煙する人がいるのは、18.2%にすぎなかった。

Q11. あなたはお酒を飲みますか。

1. 飲む（月平均___日、___年間飲んでいる）
2. 妊娠する前からやめていた（以前、月平均___日、___年間飲んでいた）
3. 妊娠を契機にやめた（以前、月平均___日、___年間飲んでいた）
4. 以前から全く飲まない



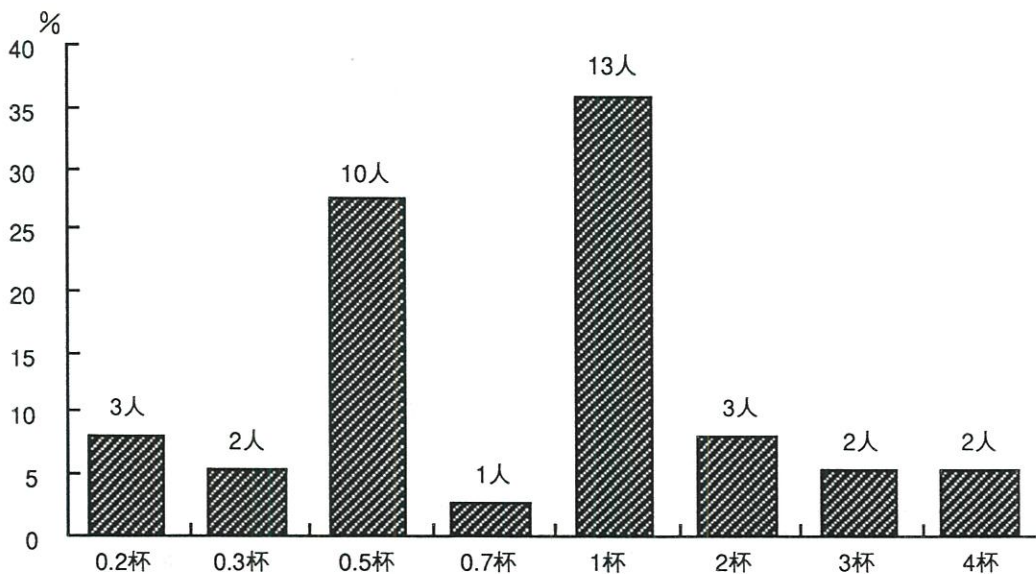
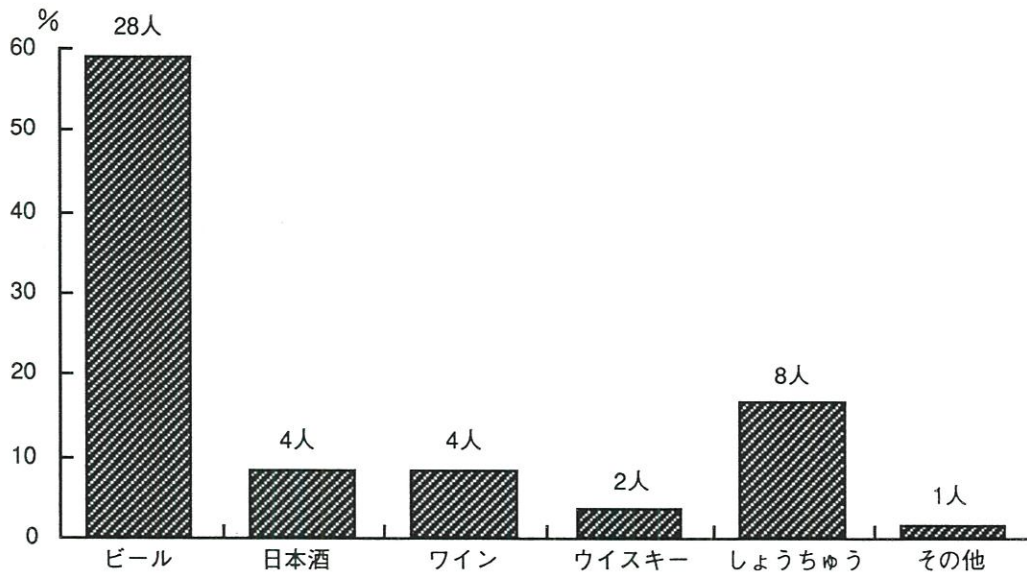
飲酒については、半数（52.9%）の人が「全く飲まない」と答えており、「妊娠を機にやめた」人も22.5%と、喫煙と同様に飲酒する人は少ない。（8.8%）

「酒を飲む」人でも、月平均5日以下が72.2%もあり、禁酒意識の高さがうかがえる。

(次のQ12～Q13は、少しでもアルコールを飲む方はお答えください。)

Q12. 飲むお酒の種類は何ですか、一番多いものひとつに○をつけて、一回に飲むお酒の量を記入してください。

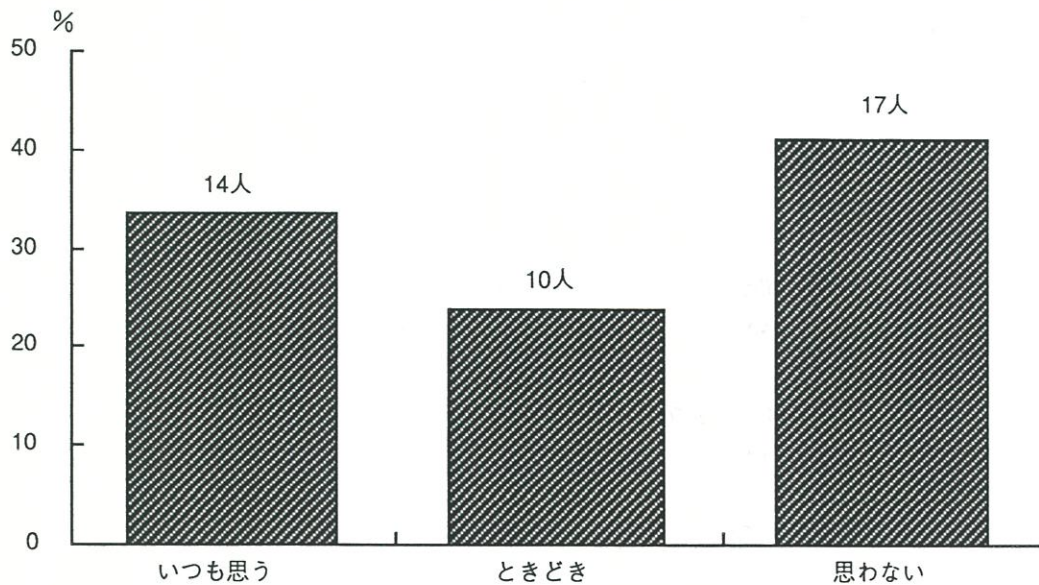
1. ビール (大びん ___本)
2. 日本酒 (___合)
3. ワイン (___合)
4. ウイスキー・ブランデー (水割り ___杯)
5. しょうちゅう (水割り等 ___杯)
6. その他 ()



飲むお酒の種類は「ビール」が半数以上 (59.6%) だった。

Q13. あなたは、お酒をひかえたり、やめようと思っていますか。

1. いつも思っている 2. ときどき思う 3. 思わない



酒を控えたり、やめようと思っている人は「いつも思う」が34.1%と少なく、「思わない」と答えた人が41.5%もいた。

Q14. あなたの妊娠前の食事についてうかがいます。

SQ1. 栄養のバランスを考えていましたか。

1. はい 2. いいえ 3. どちらともいえない

SQ2. カロリーをとりすぎないようにしていましたか。

1. はい 2. いいえ 3. どちらともいえない

SQ3. 塩分はできるだけひかえめにしていましたか。

1. はい 2. いいえ 3. どちらともいえない

SQ4. 動物性脂肪をできるだけひかえめにしていましたか。

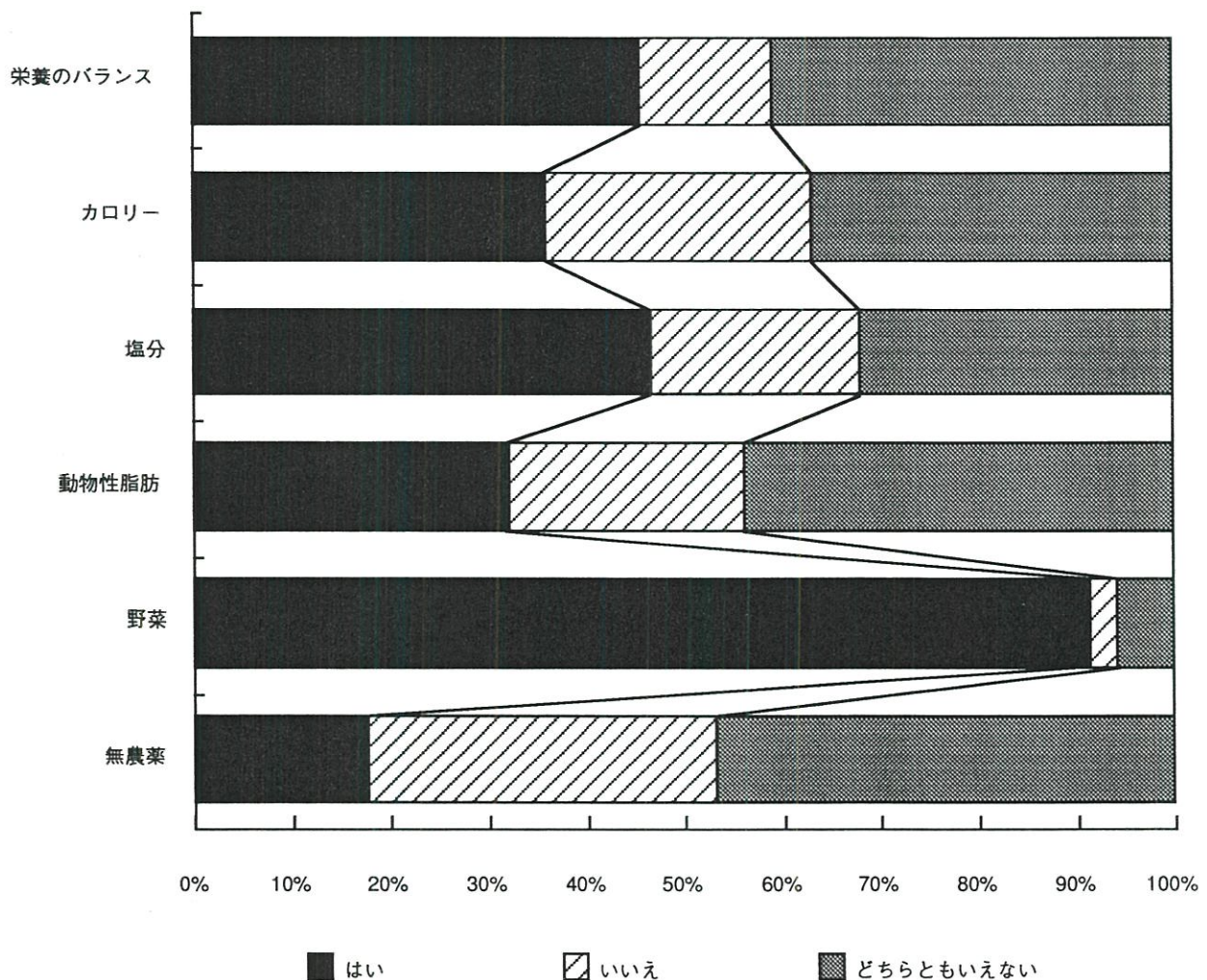
1. はい 2. いいえ 3. どちらともいえない

SQ5. 野菜を食べるようにしていましたか。

1. はい 2. いいえ 3. どちらともいえない

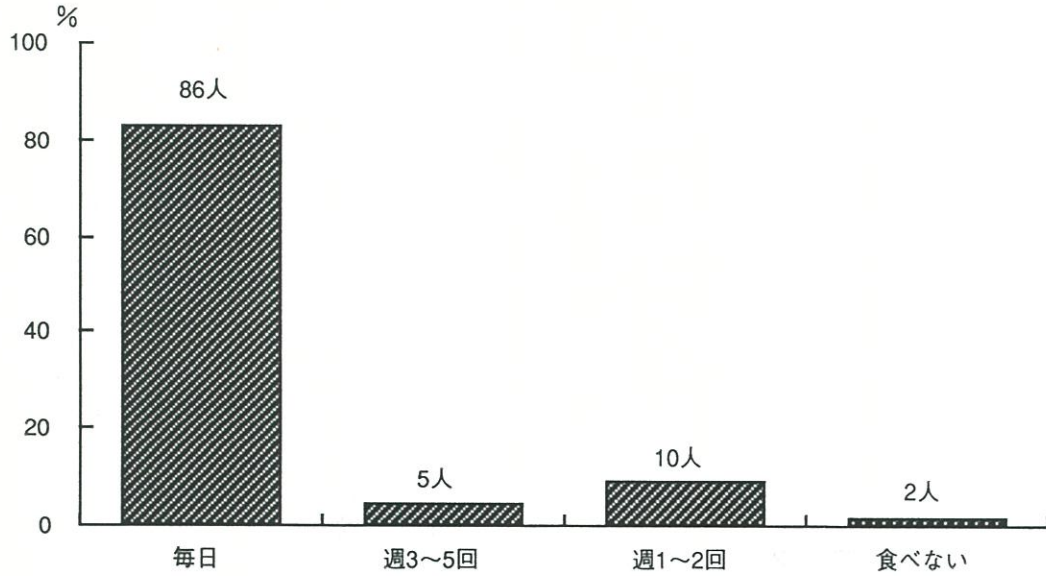
SQ6. 無農薬・添加物など意識して食品を選んでいましたか。

1. はい 2. いいえ 3. どちらともいえない



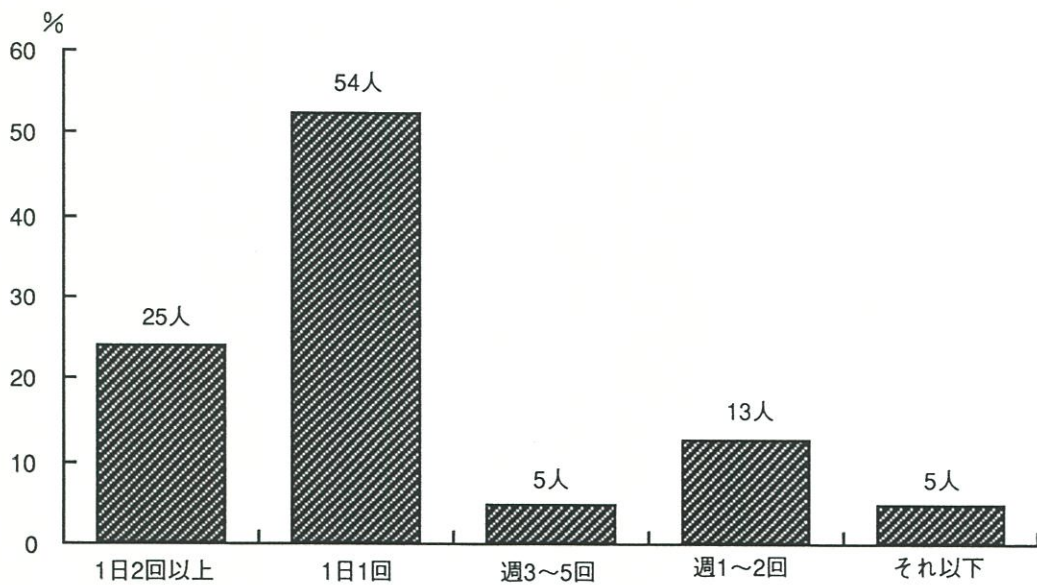
SQ7. 朝食を食べていましたか。

1. 毎日食べる 2. 週3～5回 3. 週1～2回 4. 食べない



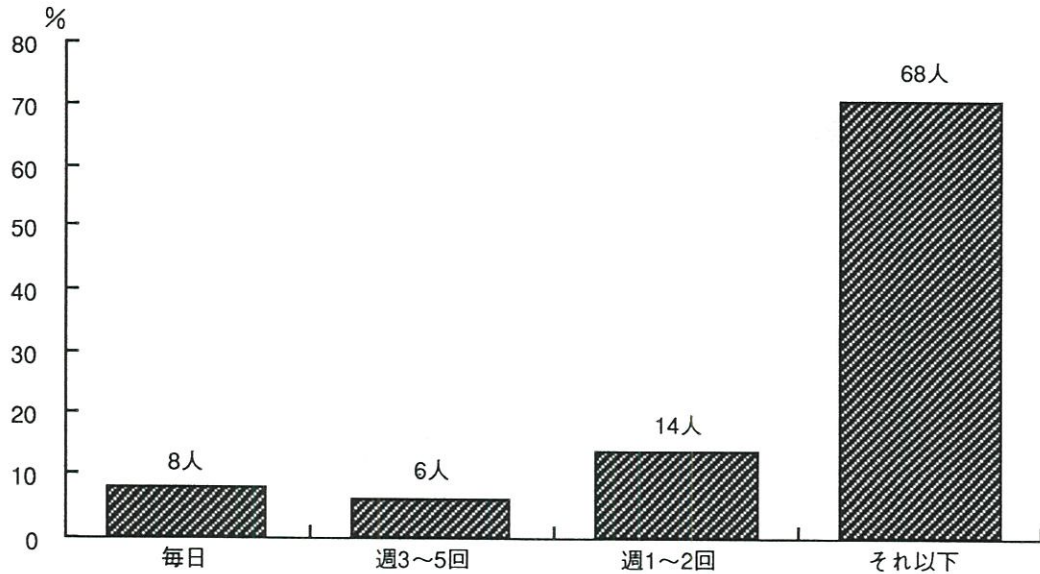
SQ8. 間食の頻度はどれくらいでしたか。(夜食は含まない)

1. 1日2回以上 2. 1日1回位 3. 週3～5回
4. 週1～2回 5. それ以下の頻度



SQ9. 夜食の頻度はどれくらいでしたか。

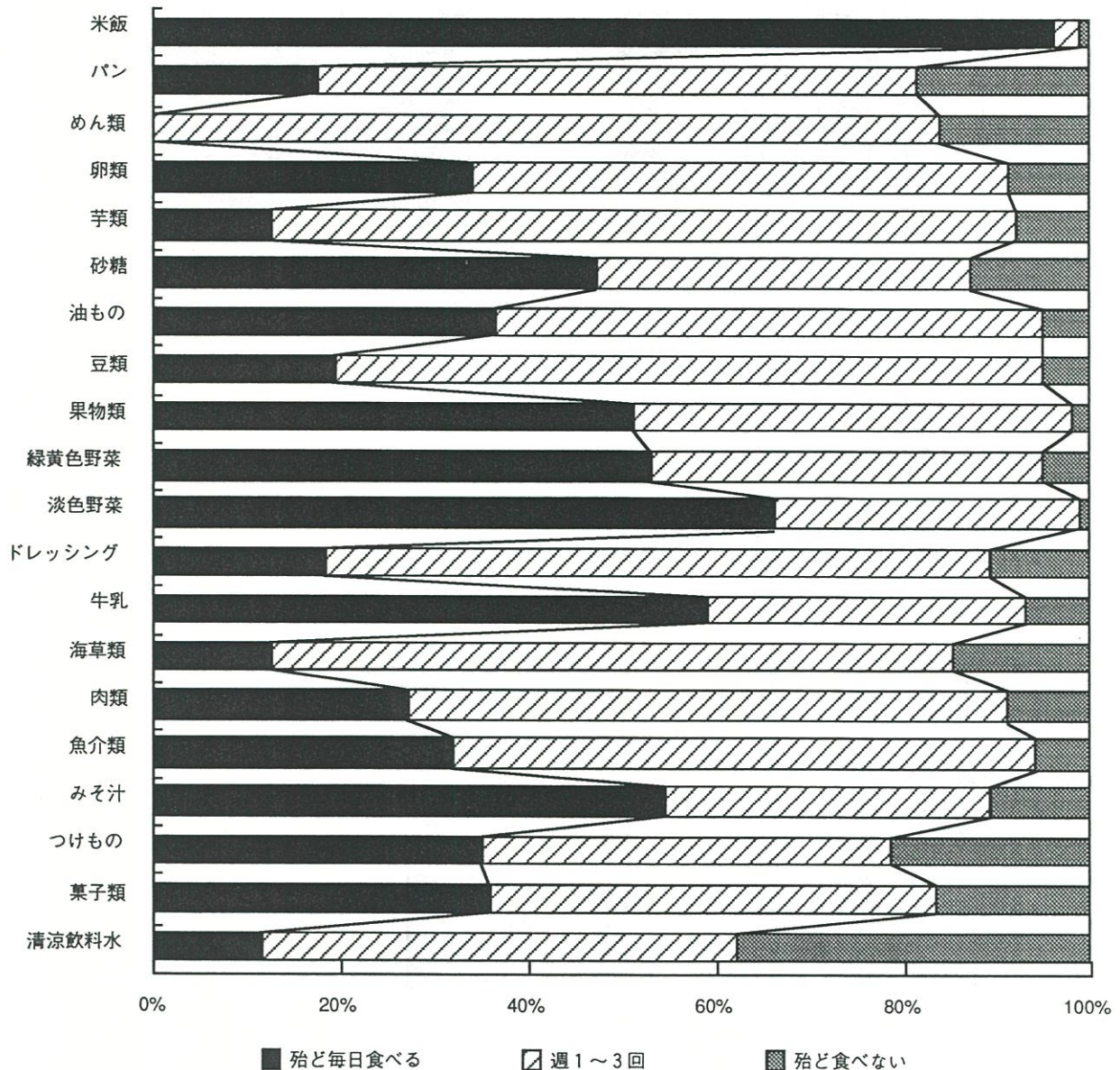
1. 毎日
2. 週3～5回
3. 週1～2回
4. それ以下の頻度



食生活についてみると、「野菜を食べるようにしている」が91.3%で最も多く、次いで「塩分をひかえる」46.6%、「栄養のバランスを考えている」が45.6%、「カロリーをとりすぎないようにしている」35.9%の順で多かった。「無農薬・添加物などを意識して食品を選ぶ」は17.5%とあまり高くなかった。一方では、「カロリー」、「動物性脂肪」や「塩分」について考慮していない人もおのおの2割強いた。朝食は約8割の人が「毎日食べる」と答えていた。一方、「食べない」と答えた人が1.9%いた。間食は1日1回が最も多く、1日1回以上間食をしている割合は約8割であった。夜食を習慣的に摂っている人は少ない。

Q15. 妊娠前、以下に挙げる食品について、普通一週間にどのくらい食べていたかお答えください。

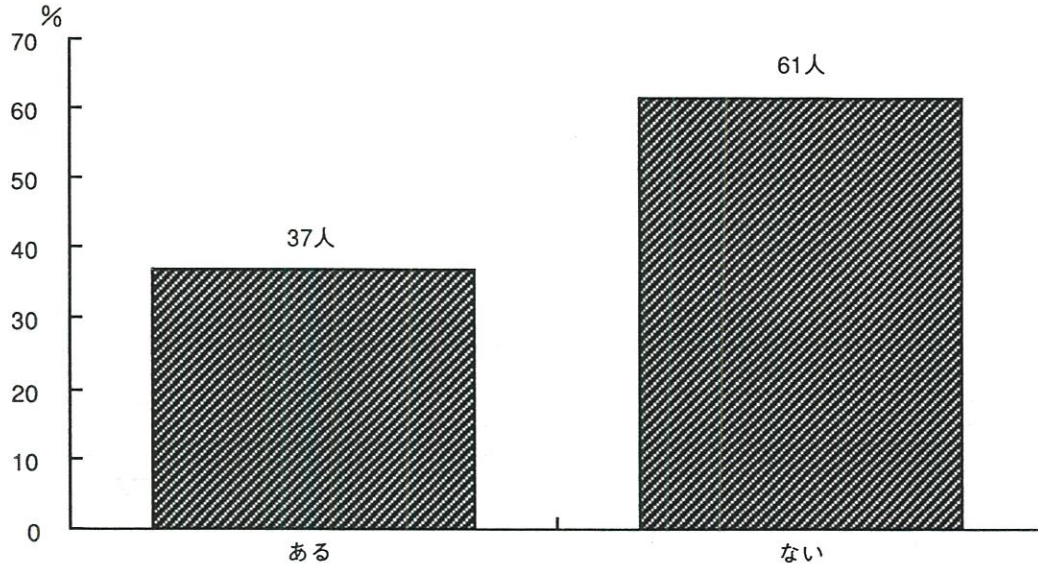
- | | |
|-----------------------------|--------------------------|
| 米 飯 | 淡色野菜
(きゅうり・キャベツ・白菜など) |
| パ ン | ドレッシング・マヨネーズ |
| めん類 | 牛乳・乳製品 |
| 卵 類 | 海草類 |
| 芋 類 | 肉 類 |
| 砂糖 (コーヒー・紅茶等に入れるものを含む) | 魚介類 |
| 油もの | みそ汁 |
| 豆類 (豆腐・納豆などを含む) | つけもの |
| 果物類 | 菓子類 |
| 緑黄色野菜
(ピーマン・にんじん・かぼちゃなど) | 清涼飲料水 |



食品については、ほとんど毎日食べるものは「米飯」が96.1%、「淡色野菜」66.0%、「牛乳・乳製品」58.8%、「みそ汁」54.4%、「緑黄色野菜」52.9%、「果物類」51.0%の順であった。ほとんど食べないものは、「清涼飲料水」が37.9%と最も多く、次いで「つけもの」21.4%、「パン」18.6%、「菓子類」16.5%、「めん類」16.0%、「海草類」14.7%の順であった。

Q16. 妊娠を契機にあなたが食事について実行しはじめたことはありますか。

1. ある ()
2. ない

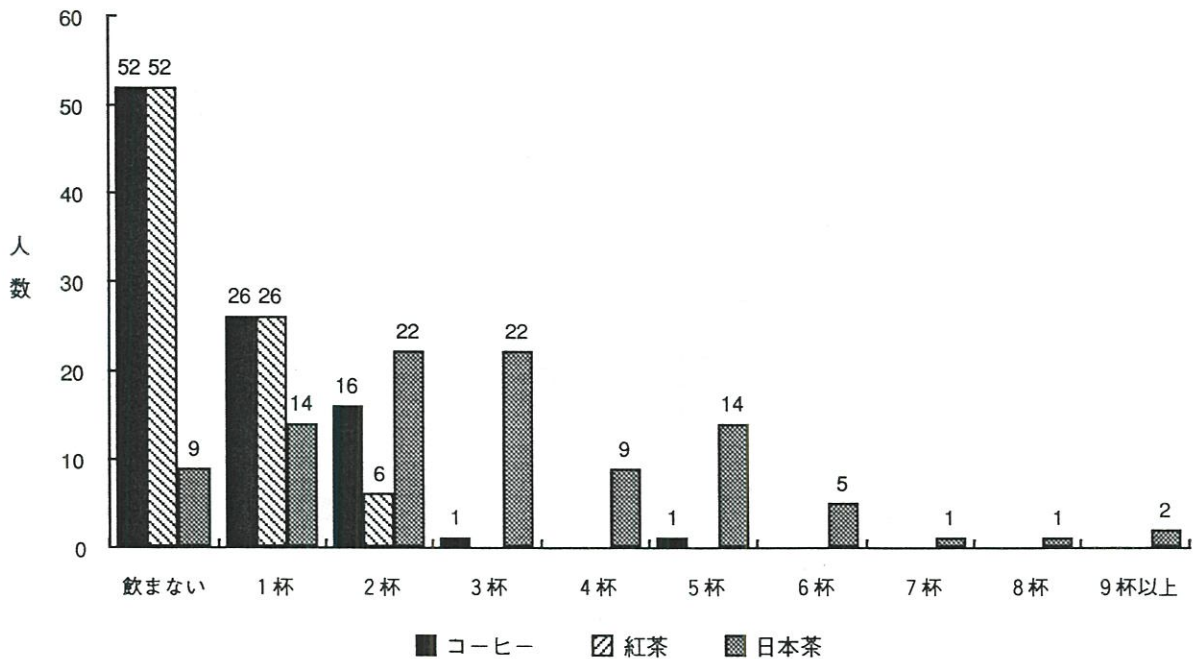


妊娠を契機に食事について実行しはじめたことがある割合は37.8%であった。

Q17. コーヒー・紅茶・日本茶をどのくらい飲みますか。

() のなかにお答え下さい。

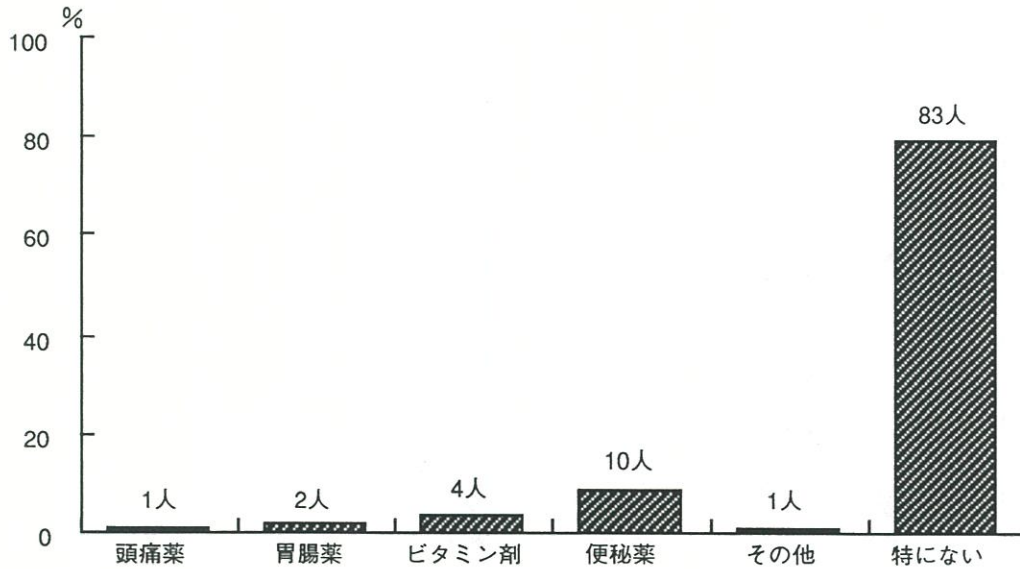
コーヒー () 杯 紅茶 () 杯 日本茶 () 杯



「コーヒー、紅茶、日本茶」については、コーヒーは「飲まない」が54.2%、「一杯」が27.1%と合わせて81.3%と大部分を占めていた。紅茶については61.9%が「飲まない」と答えており、「一杯」の31.0%を合すると92.9%の高率となっていた。「日本茶」は、「二杯、三杯」が22.2%、「四杯以上」が32.3%と比較的よく飲んでいる人が多い。全く飲まないのは9.1%にすぎない。

Q18. 妊娠前から服用していた薬があったら○をつけてください。

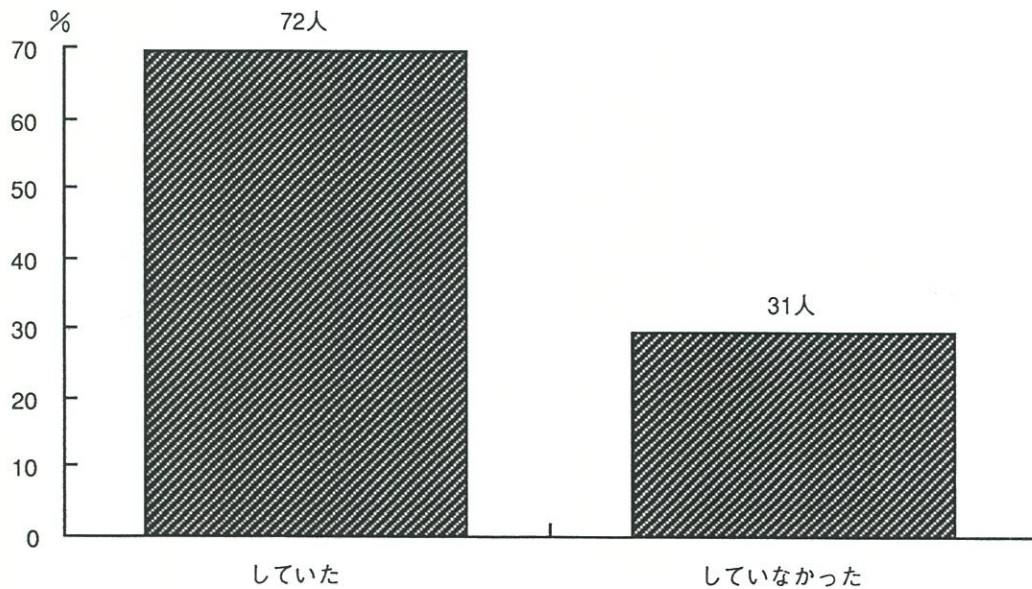
1. 頭痛薬・鎮痛剤
2. 胃腸薬
3. ビタミン剤
4. 便秘薬
5. その他 ()
6. とくにない



妊娠前に薬を飲んでいていた人の割合は19.4%にすぎず、80.6%の人が「飲んでいない」と答えている。

Q19. あなたは中学・高校時代にクラブに入りスポーツをしていましたか。

1. していた (何に? :)
2. していなかった

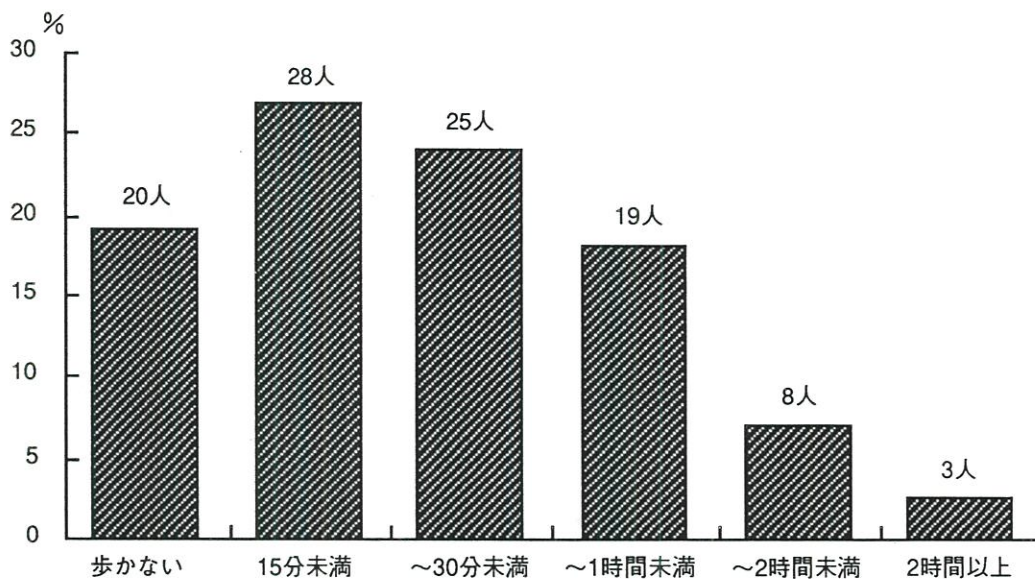


運動については、中学・高校時代にクラブに入りスポーツをしていた人は約7割であった。

Q20. 妊娠前、あなたは一日に戸外をどのくらい歩きましたか。

(平日についてお答えください)

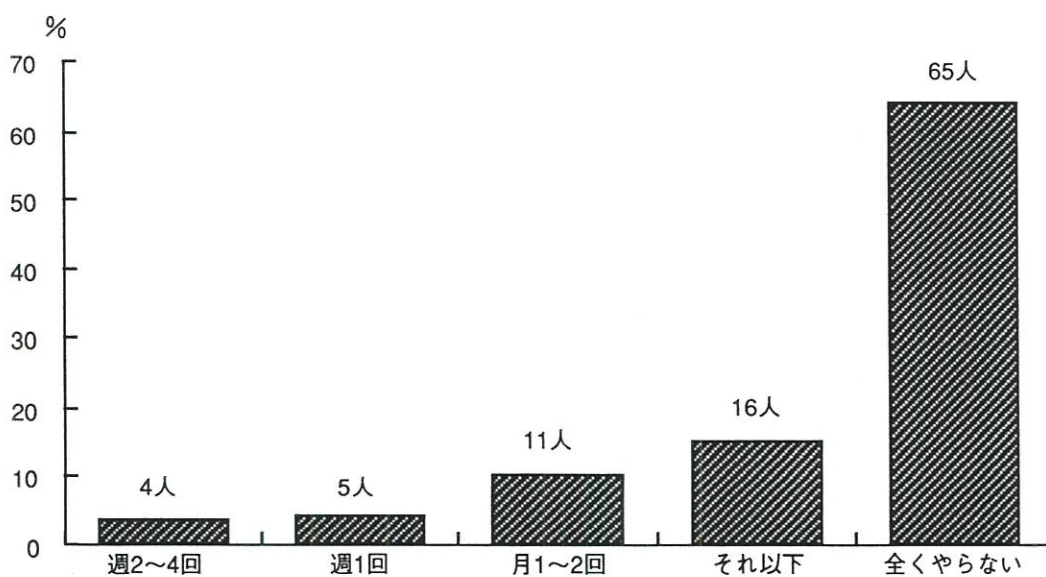
- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 1. ほとんど歩かない | 2. 15分未満 | 3. 15分～30分未満 |
| 4. 30分～1時間未満 | 5. 1時間～2時間未満 | 6. 2時間以上 |



「1日15分未満しか歩いていない者」と「全く歩かない者」を加えると約半数となる。また、70.9%の人が1日30分未満しか歩いていない。

Q21. 妊娠前、あなたはスポーツ（野球・バレーボール・ソフト・卓球・水泳・ゴルフ・その他）をどれくらいやっていましたか。

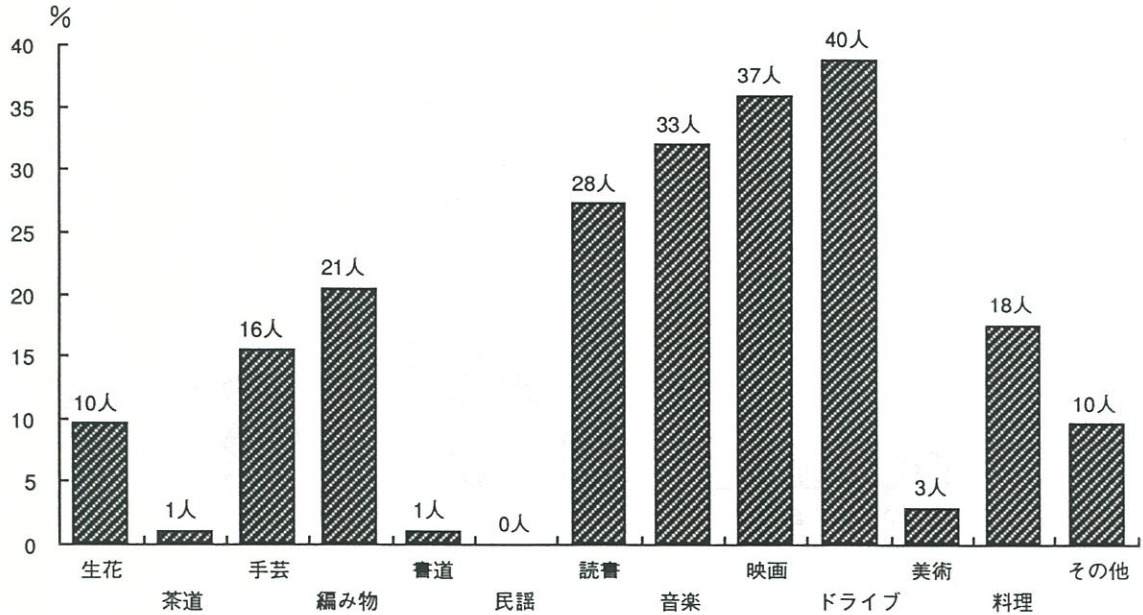
- | | | |
|----------|------------|-----------|
| 1. 週5回以上 | 2. 週2～4回 | 3. 週1回 |
| 4. 月1～2回 | 5. それ以下の頻度 | 6. 全くやらない |



妊娠前にスポーツを「全くやらない」と答えた人は64.4%と多かった。

Q22. 妊娠前、あなたはスポーツ以外にどのような趣味をもっていましたか、いくつでも○をつけてください。

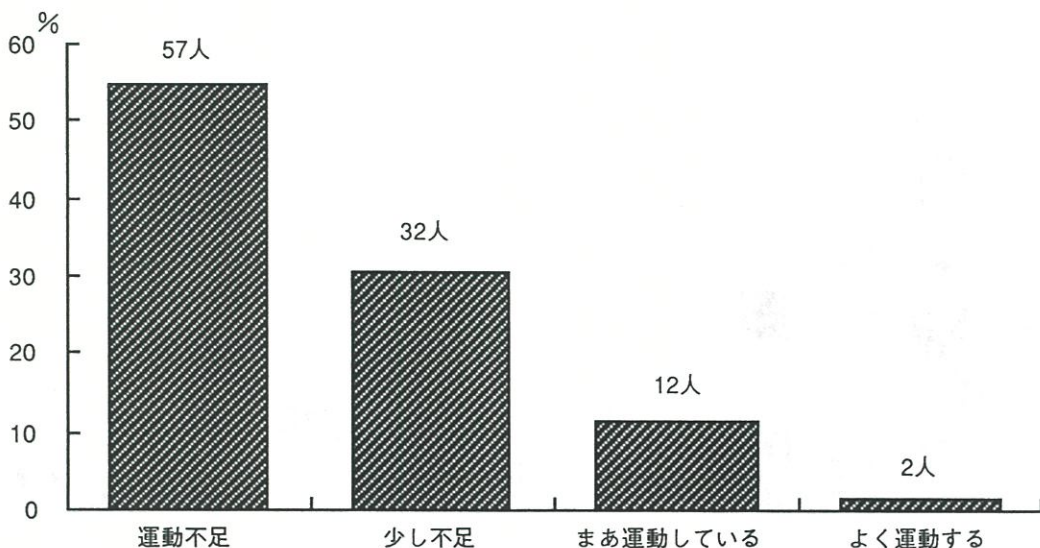
1. 生花 2. 茶道 3. 手芸 4. 編み物 5. 書道
 6. 民謡 7. 読書 8. 音楽 9. 映画・ビデオ鑑賞
 10. ドライブ 11. 美術 12. 料理・菓子作り 13. その他 ()



趣味については、「ドライブ」38.8%、「映画・ビデオ鑑賞」35.9%、「音楽」32.0%、「読書」27.2%、「編み物」20.4%、「料理」17.5%、の順に多くなっていった。

Q23. 妊娠前、あなたは運動不足だと思っていましたか。

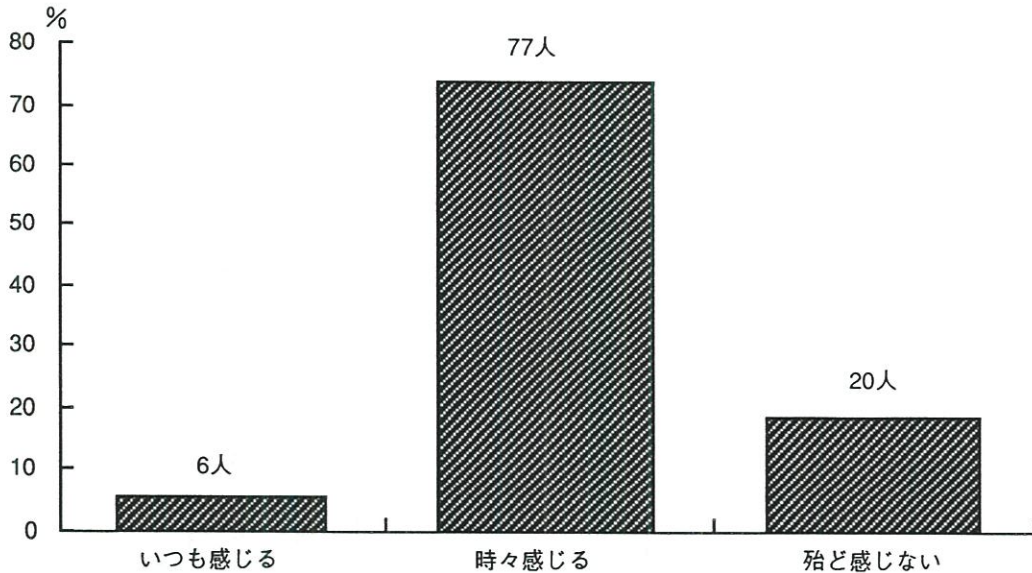
1. 運動不足であった 2. 少し運動不足であった
 3. まあ運動している方であった 4. よく運動していた



妊娠前に運動不足だと思っていた人は、「少し不足」の人もあわせると約9割の人が運動不足と思っていた。「よく運動していた」と答えたものは1.9%にすぎない。

Q25. ストレスを感じたことがありますか。

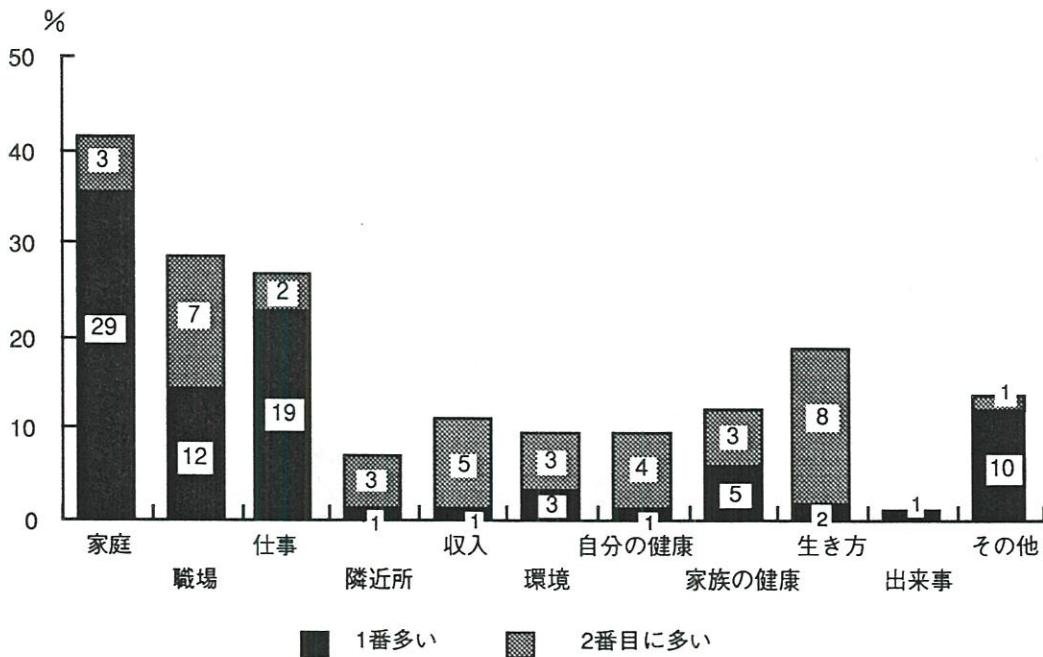
1. いつも感じていた
2. 時々感じていた
3. ほとんど感じなかった



「いつも」もしくは「時々」ストレスを感じている人の割合は、80.6%である。

Q26. どういう時にイライラしたりストレスを感じますか、一番多いものに◎、二番目に多いものに○をつけてください。

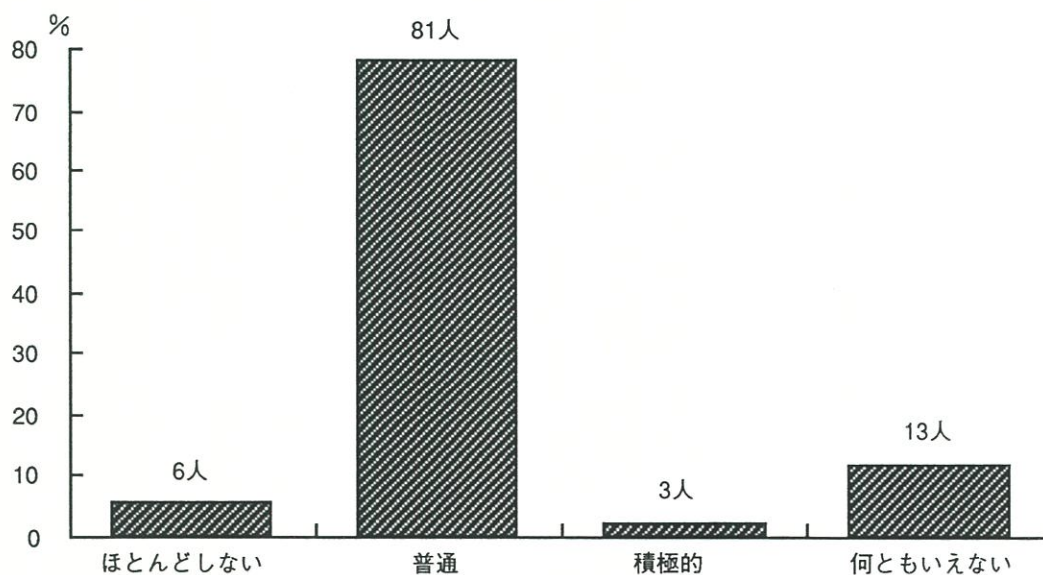
1. 家庭での人間関係
2. 職場での人間関係
3. 仕事の内容・地位など
4. 隣近所との人間関係
5. 収入
6. 住居とそのまわりの環境
7. 自分自身の健康問題
8. 家族・知人の健康問題
9. 自分自身の生き方・将来のこと
10. 世の中のできごと
11. その他 ()



ストレスを感じる内容は、「家庭での人間関係」が最も多く、「職場での人間関係」、「仕事の内容・地位など」、「自分自身の生き方・将来のこと」と続く。

Q28. 近所づきあいはどのようにしていますか。

1. ほとんどしない
2. 普通程度にする
3. 積極的にする
4. 何ともいえない

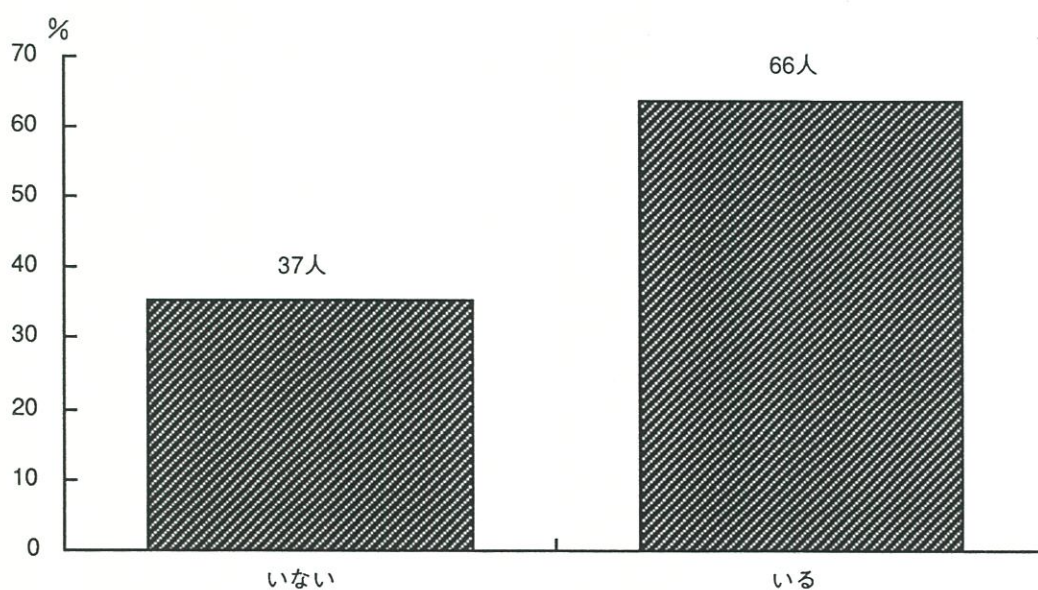


近所づきあいは約8割の人が「普通」と答えており、「ほとんどしない」は5.8%、「積極的にする」は2.9%とともに少ない。

Q29. あなた方御夫婦、あなたの御両親、ご主人の御両親の中に血圧の高い方はいますか。

1. いない
2. いる (該当する人に○をつけてください)

本人 夫 実父 実母 義父 義母
 本人のきょうだい 夫のきょうだい

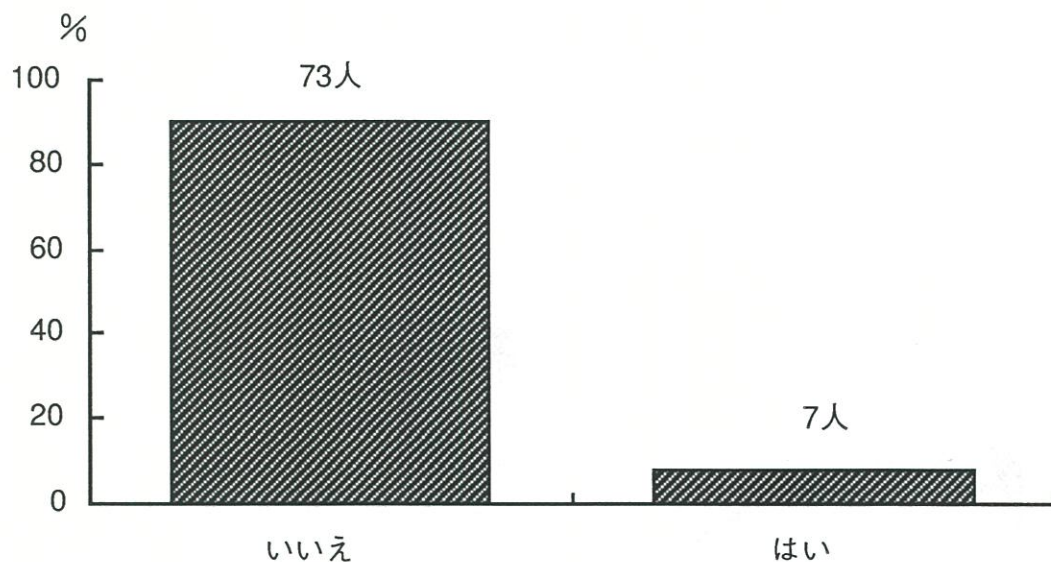


身近に血圧の高い人がいると答えた人は、64.1%であった。

Ⅲ-2. 1歳6ヵ月児健診時

Q 1. 妊娠中に何か病気にかかりましたか。

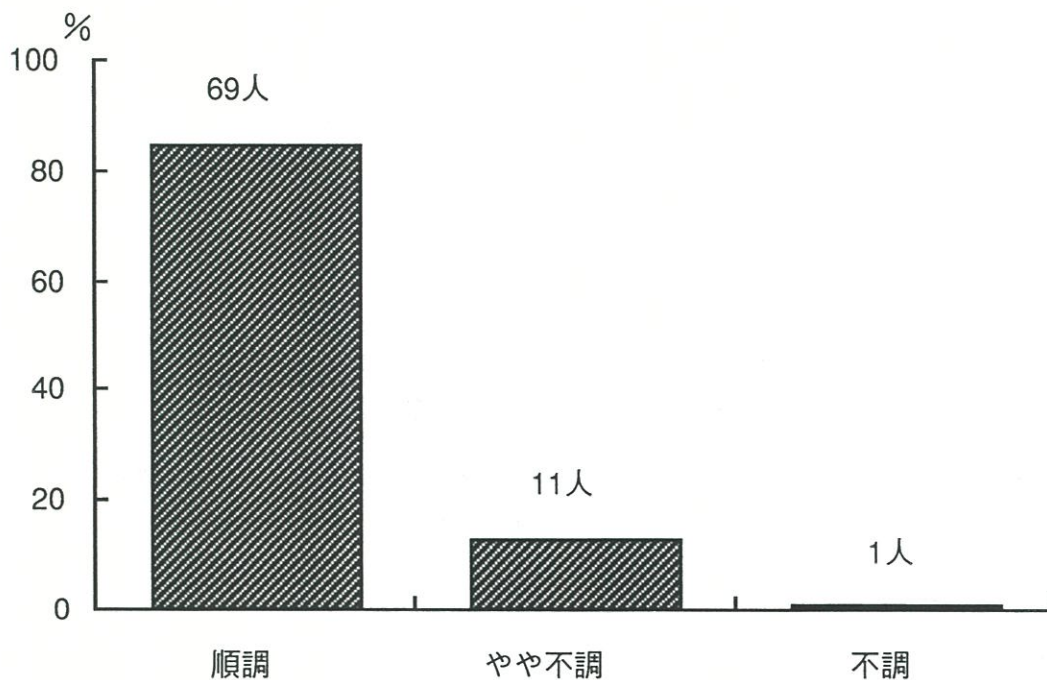
1. いいえ
2. はい



妊娠中に病気になった人は、8.8%であった。

Q 2. 産後のひだちはいかがでしたか？

1. 順調だった
2. やや不調だった
3. 不調だった
4. その他



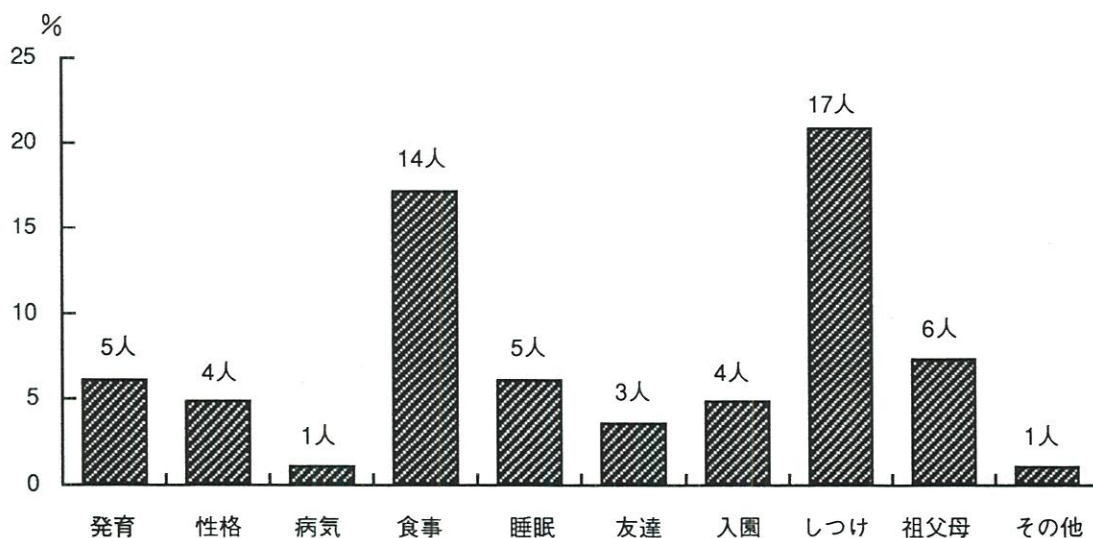
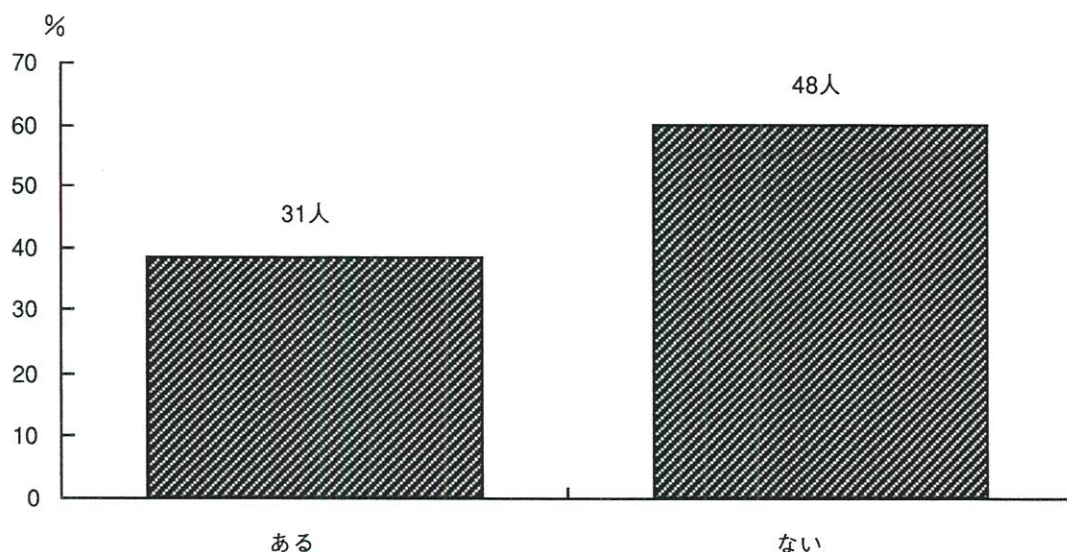
「やや不調」、「不調」を合わせると14.8%となっており、大部分の人が「順調」(85.2%)であった。

Q 3. あなたは育児のことで現在悩んでいることがありますか。

1. ある 2. ない



- ①発育・発達のこと ②性格のこと ③病気・事故のこと ④食事のこと
 ⑤睡眠のこと ⑥お友達のこと ⑦保育園・幼稚園の入園について
 ⑧しつけについて ⑨祖父母との育児方針 ⑩その他 ()

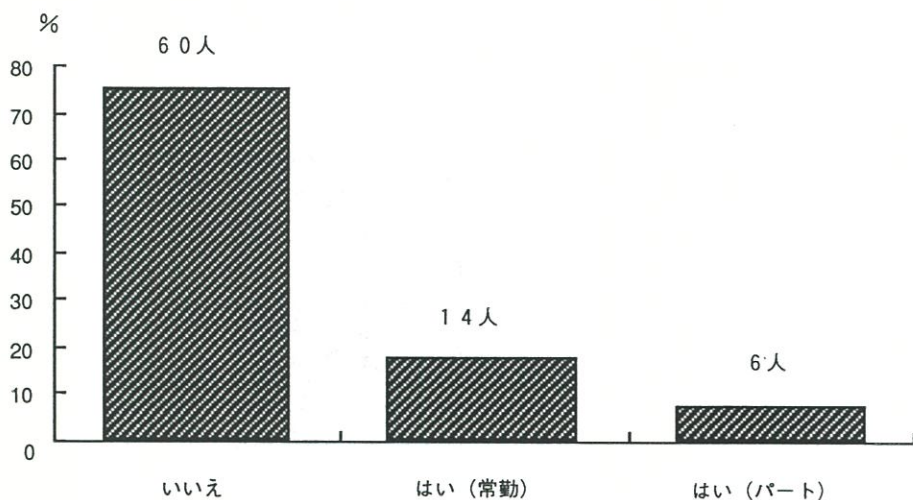


育児について現在悩んでいることがある人は、約4割（39.2%）で、その内容は「しつけ」（21.0%）が最も多く、次いで「食事」（17.3%）と続いている。

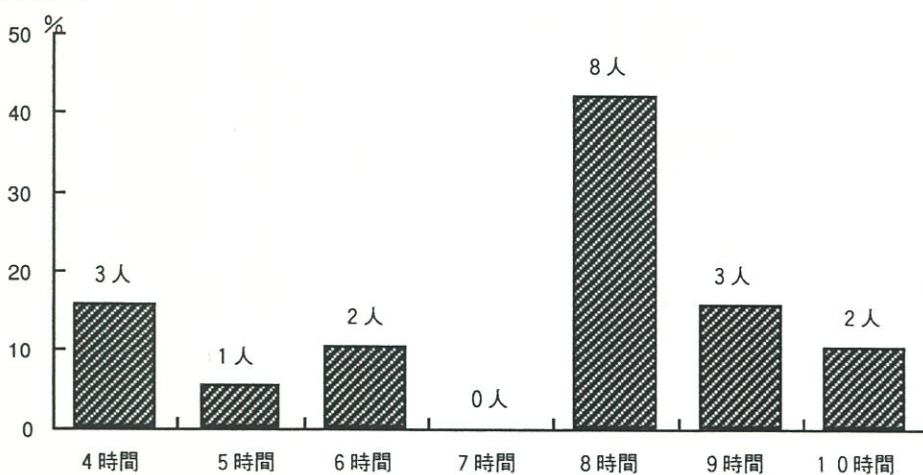
Q4. お母様は現在お勤めをしていますか。

1. いいえ 2. はい（常勤） 3. はい（パート）

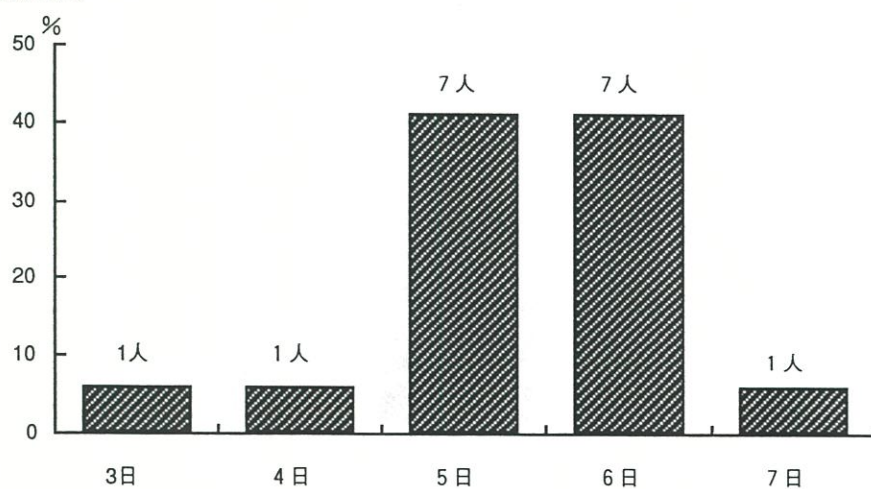
→ 2. または 3. の方 → 1日（ ）時間 週（ ）日



勤務時間



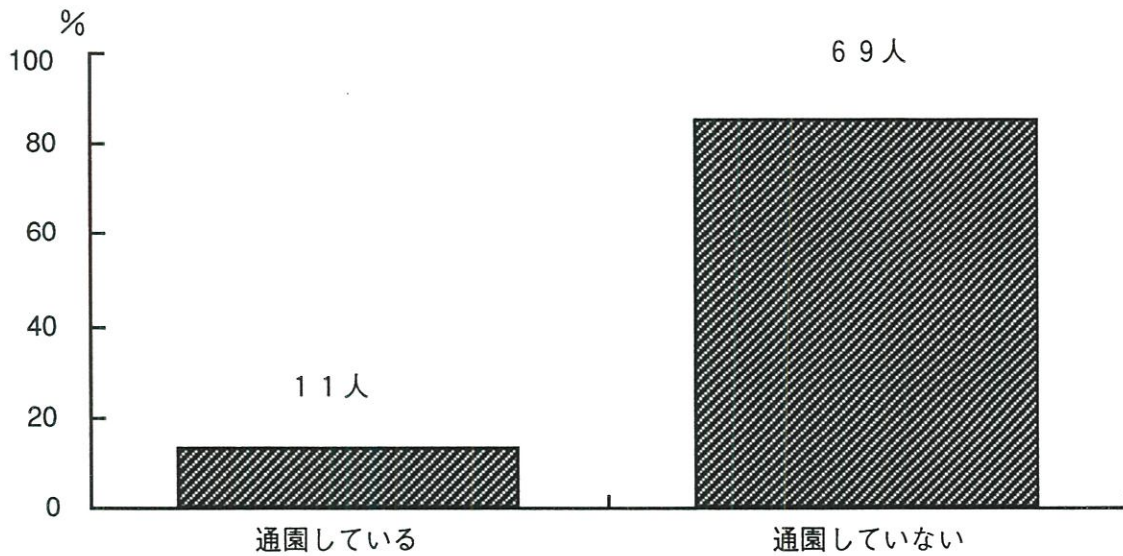
勤務日数



勤務している母親は、常勤が17.5%、パートが7.5%で約8割（75.0%）の人は勤務をしていない。勤務時間は8時間が42.1%と最も多く、次いで4時間、9時間がともに15.8%、6時間が10.5%と続いている。週の勤務日数は5日、6日がともに41.2%でこの両者で大部分を占めていた。

Q 5. お子様は保育所に通園していますか。

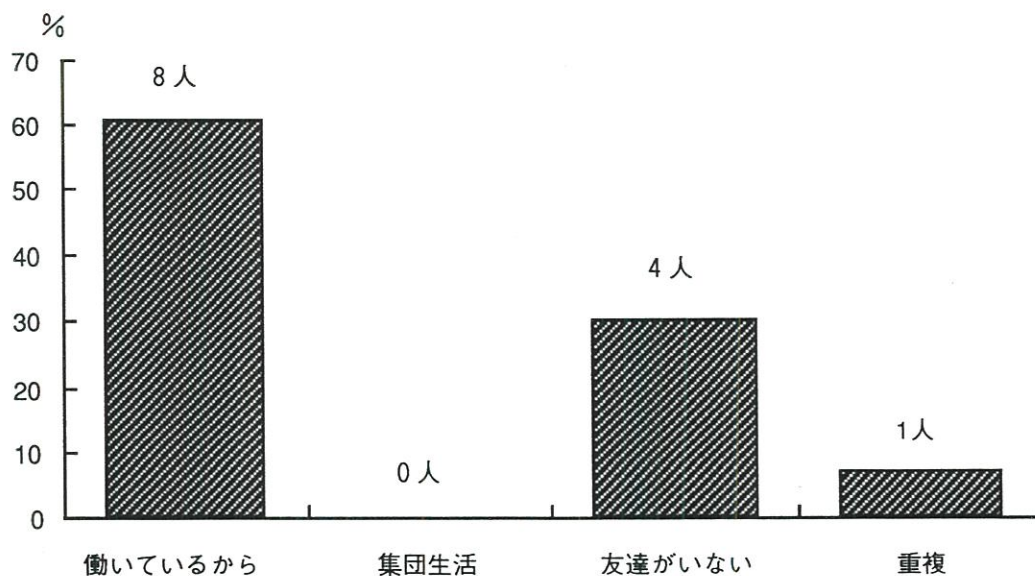
1. 通園している 2. 通園していない



保育園に通園している割合は、13.8%と低くなっていた。

Q 6. (前問で1.と答えた方のみ) お子様をあずけるようにした動機は何ですか。

1. 働いているから
2. 集団生活になれさせたかったから
3. 周囲に友達がないから
4. その他 ()



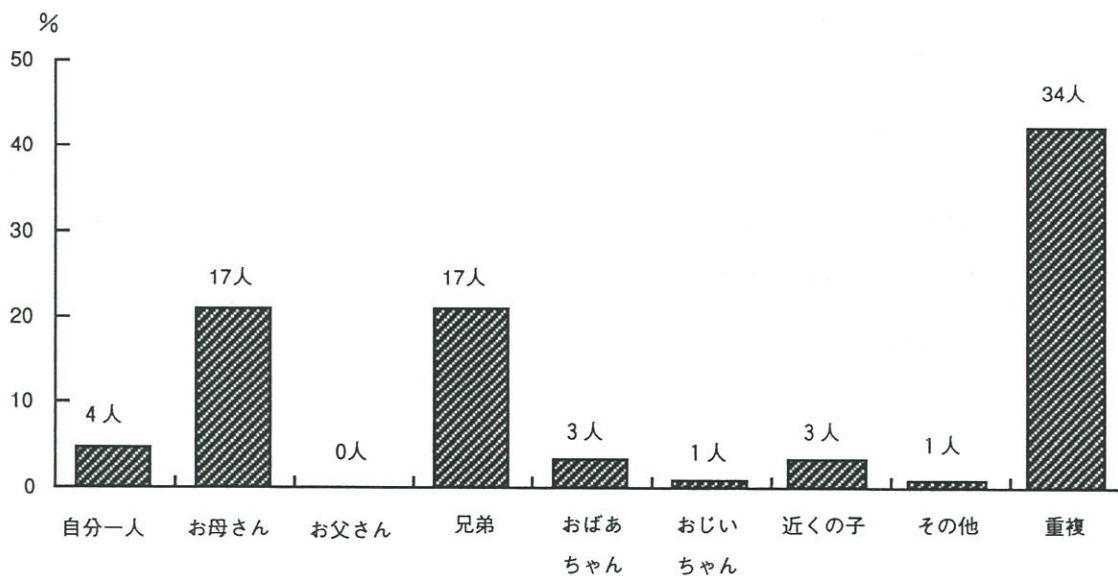
子供をあずけるようにした動機は「働いているため」が大部分(61.5%)であった。

Q 7. お子様の遊びについてうかがいます。

(保育園にいらっしゃるお子様は、園以外の場合についてご記入下さい)

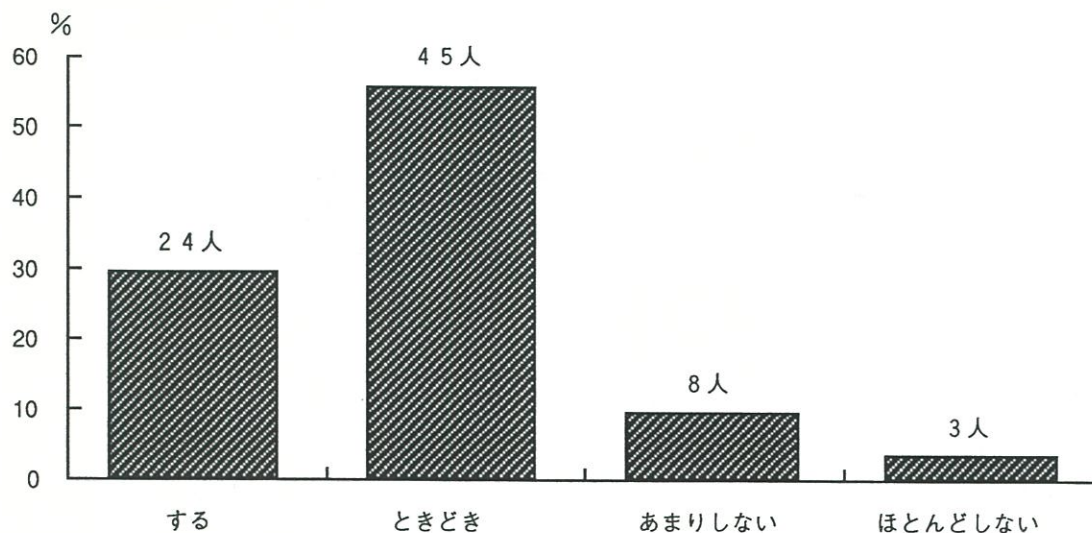
SQ1. 誰とよく遊びますか。

1. 自分一人で
2. お母さんと
3. お父さんと
4. 兄弟と
5. おばあちゃんと
6. おじいちゃんと
7. 近くの同年代の子供と
8. その他



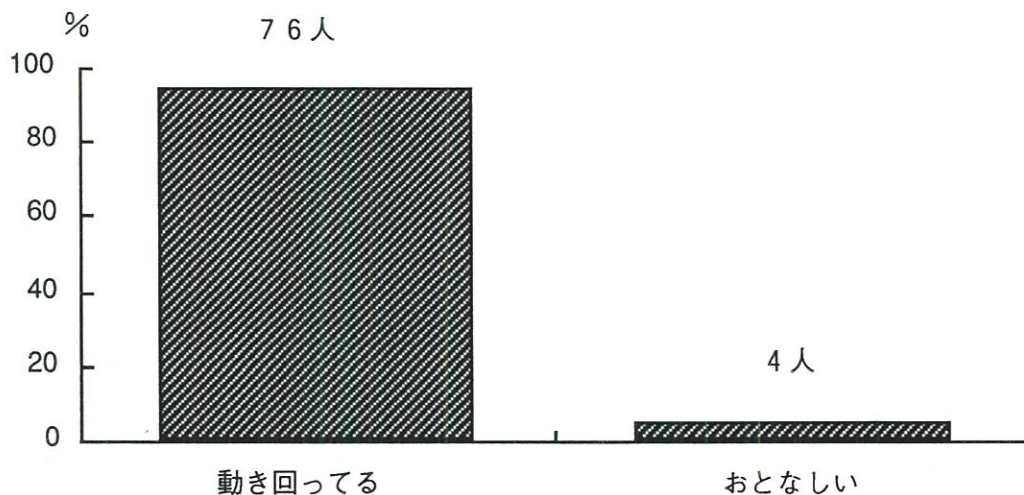
SQ2. お母様はお子様と一緒に戸外で遊んだり散歩したりしますか。

1. ほとんどする
2. ときどきする
3. あまりしない
4. ほとんどしない



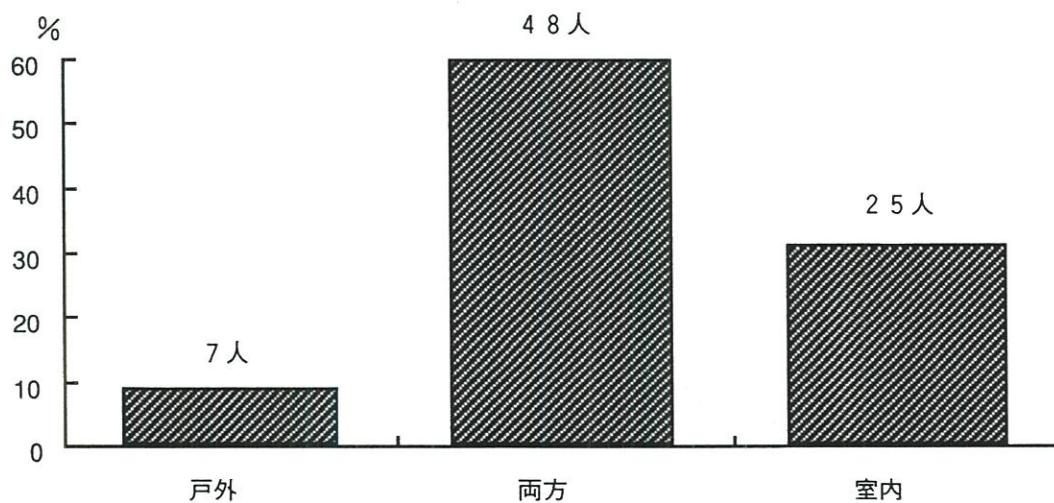
SQ3. お子様はふだん動き回っていることが多いですか、おとなしく遊んでいることが多いですか。

1. 動き回っていることが多い
2. おとなしく遊んでいることが多い



SQ4. お子様は戸外・室内どちらで遊ぶことが多いですか。

1. 戸外で遊ぶことが多い
2. 戸外・室内両方で遊ぶ
3. 室内で遊ぶことが多い

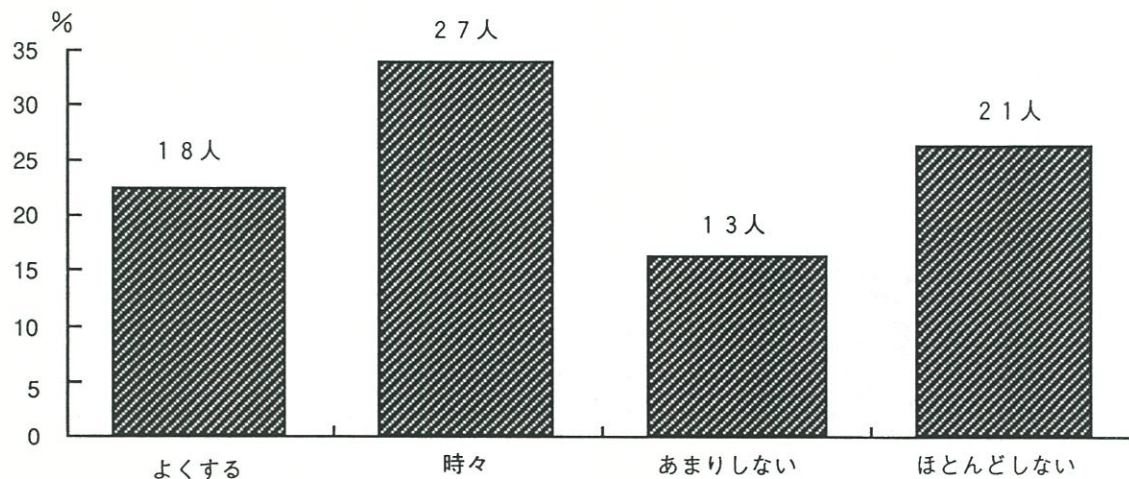


遊びについてみると、遊び相手は兄弟、母親がともに21.3%である。母親と戸外で遊んだり散歩したりする割合も「時々する」を含めると86.2%と高くなっていた。一方「ほとんどしない」と答えた者が3.7%（3名）いた。遊んでいる様子は「動き回っていることが多い」子が95.0%と圧倒的に多かった。遊ぶ場所は「戸外・室内の両方」と答えた人が60.0%であった。

Q 8. お子様をおんぶしたり、だっこしたりしますか。

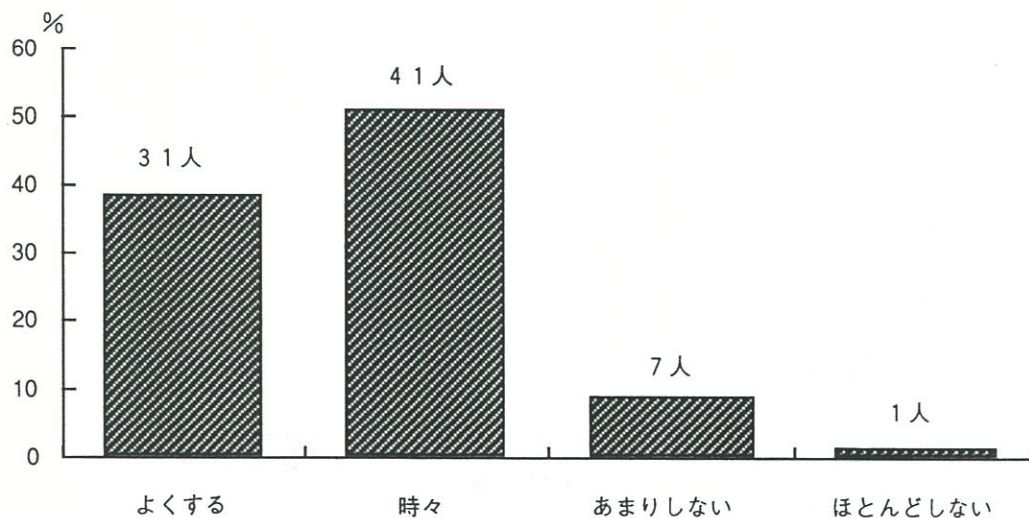
SQ1. おんぶ

1. よくする 2. 時々する 3. あまりしない
4. ほとんどしない



SQ2. だっこ

1. よくする 2. 時々する 3. あまりしない
4. ほとんどしない

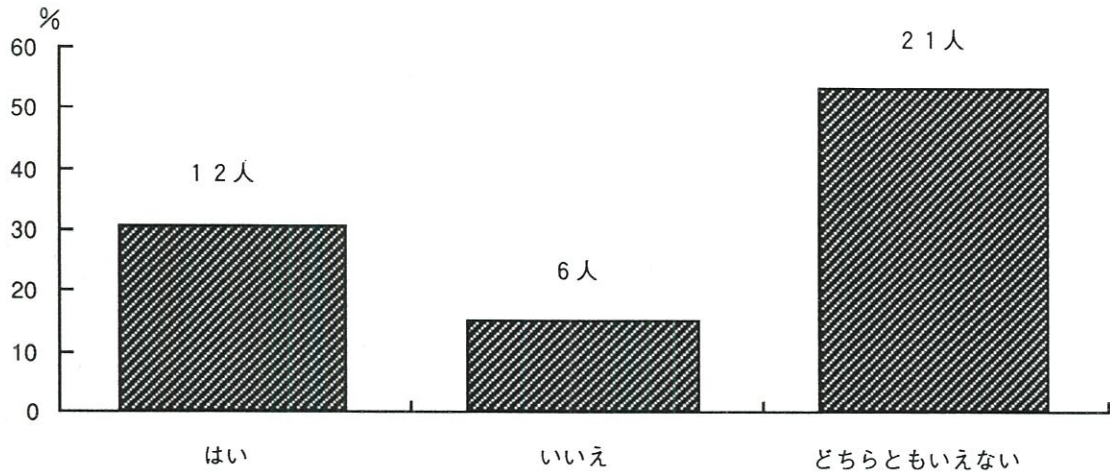


”おんぶ”と”だっこ”については、「時々する」を含めると”おんぶ”57.0%に対し、”だっこ”は90.0%であった。また、”おんぶ”をほとんどしないという人が26.6%であったのに対し、”だっこ”をほとんどしないと答えた人は1.3%にすぎなかった。

Q 9. (祖父母と同居の方のみお答え下さい)

お子様は、“おばあちゃん子(またはおじいちゃん子)”ですか。

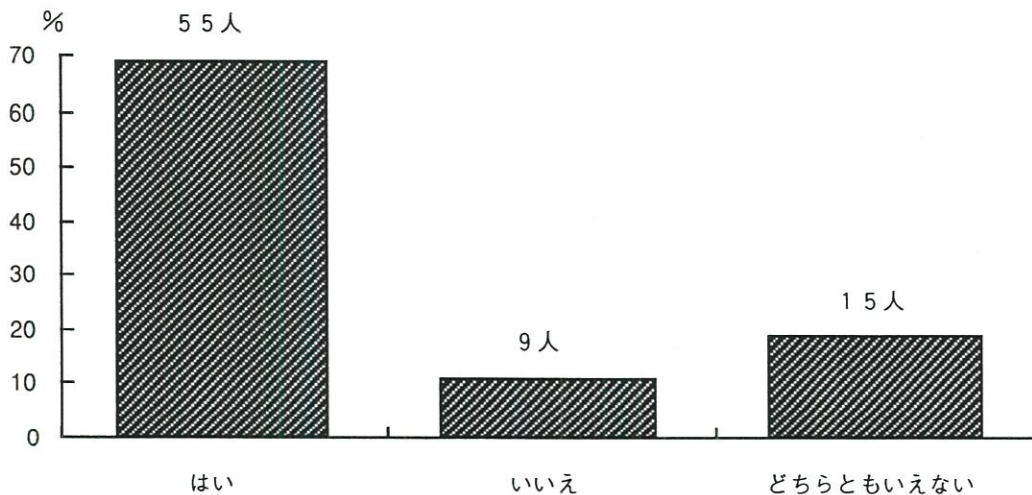
1. はい 2. いいえ 3. どちらともいえない



「おばあちゃん子」の割合は30.8%であった。

Q 10. (お子様のための) かかりつけのお医者さんがいますか。

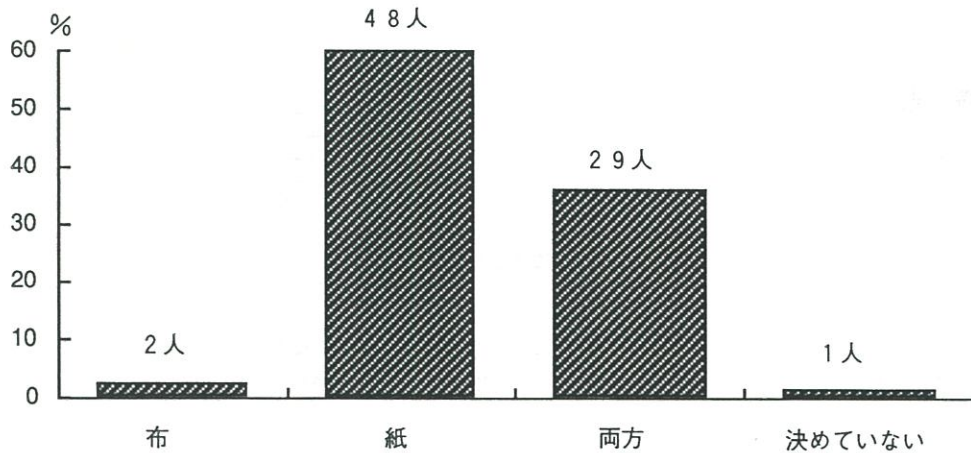
1. はい 2. いいえ 3. どちらともいえない/わからない



かかりつけのお医者さんがいる割合は約7割(69.6%)であった。

Q11. お子様は、現在どんなおむつをつけていますか。

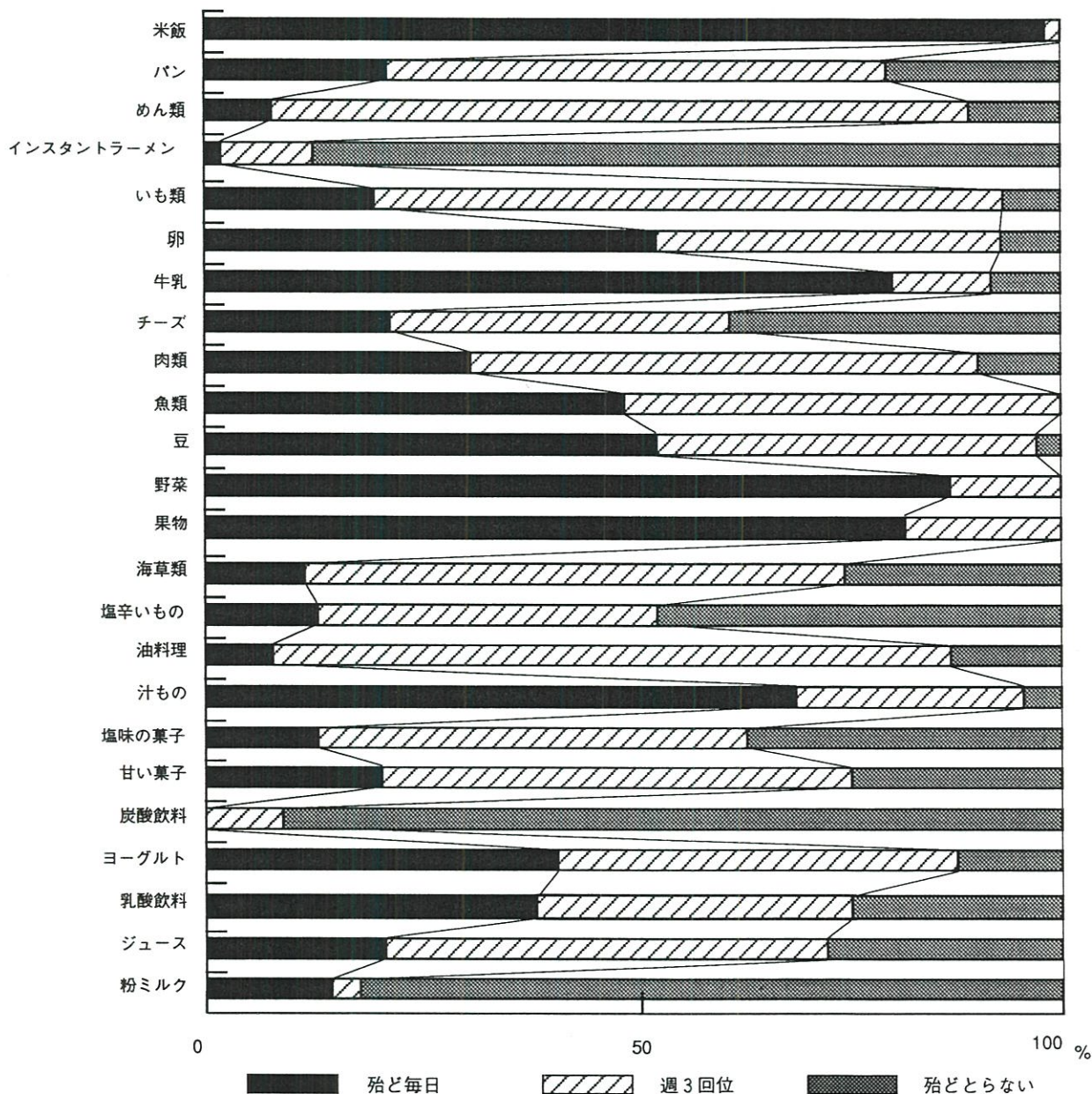
1. 布おむつのみ
2. 紙おむつのみ
3. 日中は布おむつ、夜間・外出時は紙おむつというように両方使い分けている
4. 特にどちらとも決めていない
5. その他



おむつについては、「紙おむつのみ」が60.0%と最も多くなっており、次いで「布おむつと紙おむつを使い分けている」が36.2%となっていたが、「布おむつのみ」と答えた人は1.3%にすぎなかった。

Q12. お子様の食事について、該当する番号に○印をして下さい。

- | | |
|------------------|-------------------|
| 米 飯 | 果 物 |
| パ ン | 海草類 |
| めん類 | 塩からいもの（つくだに・漬け物等） |
| インスタントラーメン | 油料理（フライ・油炒めなど） |
| いも類 | 汁もの（みそ汁・すましなど） |
| 卵 | 塩味の菓子（ポテトチップなど） |
| 牛 乳 | 甘い菓子（砂糖を多く含むもの） |
| チーズ | 炭酸飲料（コーラなど） |
| 肉 類 | ヨーグルト |
| 魚 類 | 乳酸飲料（ヤクルトなど） |
| 豆・大豆（豆腐・納豆などを含む） | 市販のジュース |
| 野 菜 | 粉ミルク |

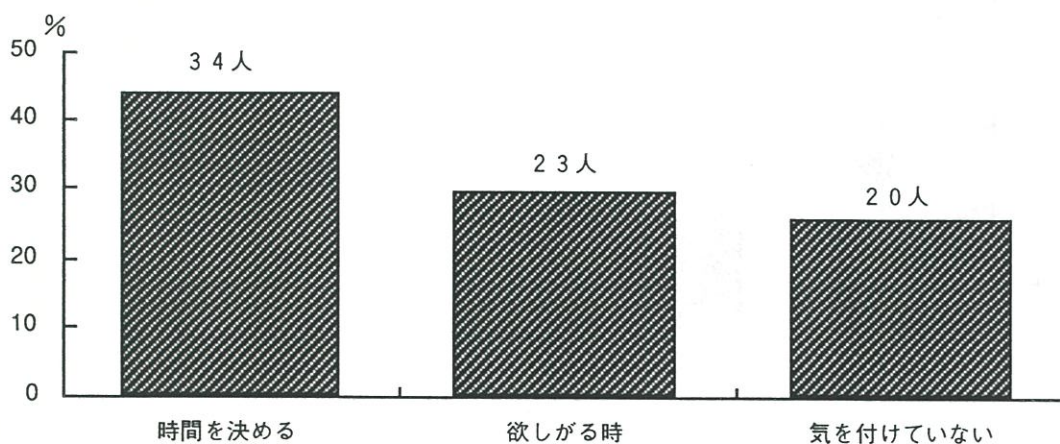


食事についてみると、殆ど毎日食べるものは、「米飯」が98.7%、「野菜」(87.3%)、「果物」(82.3%)、「牛乳」(81.0%)、「汁もの」(67.1%)の順となっていた。殆ど食べないものは、「炭酸飲料」が91.9%、「インスタントラーメン」が87.3%、「粉ミルク」が82.1%、と多く、次いで「魚類」50.6%となっていた。野菜・果物の摂取が多く、牛乳を飲んでいる割合も高く、食生活のバランスはよいといえる。

Q13. お子様のおやつについてうかがいます。

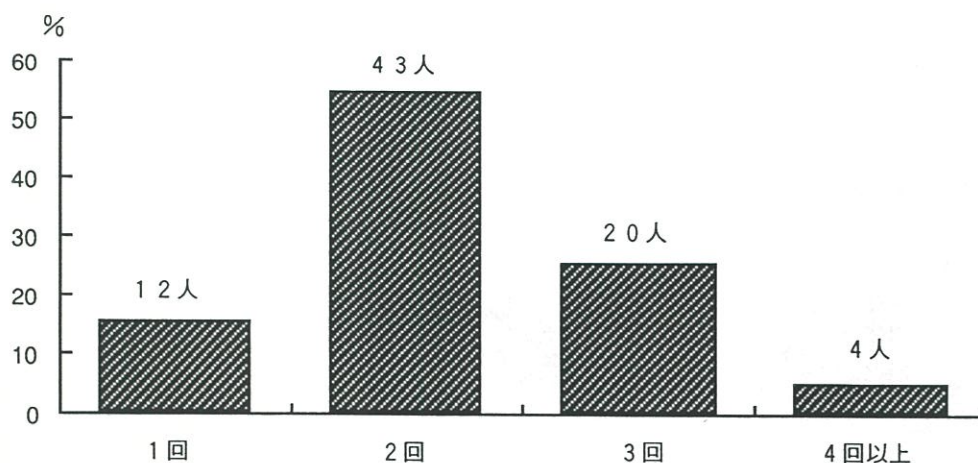
SQ1. おやつをどのようにして与えますか。

1. 時間を決めて与える
2. ほしがる時に与える
3. 特に与え方に気をつけていない



SQ2. おやつは1日何回ですか。

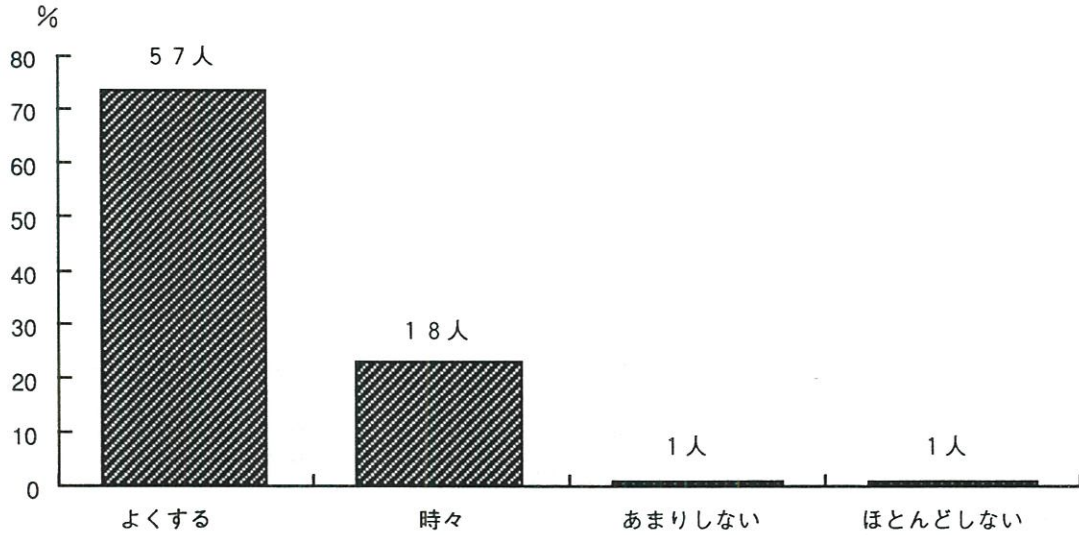
1. 1回
2. 2回
3. 3回
4. 4回以上
5. なし



おやつについてみると、「時間を決めて与える」が44.2%と多くなっていたが「ほしがる時」(29.9%)、「特に与え方に気をつけていない」(26.0%)と特に与えかたを注意していない割合は決して低くなかった。回数は1日2回が54.4%で最も多かった。

Q15. ご主人とお子様のことについて話をしますか。

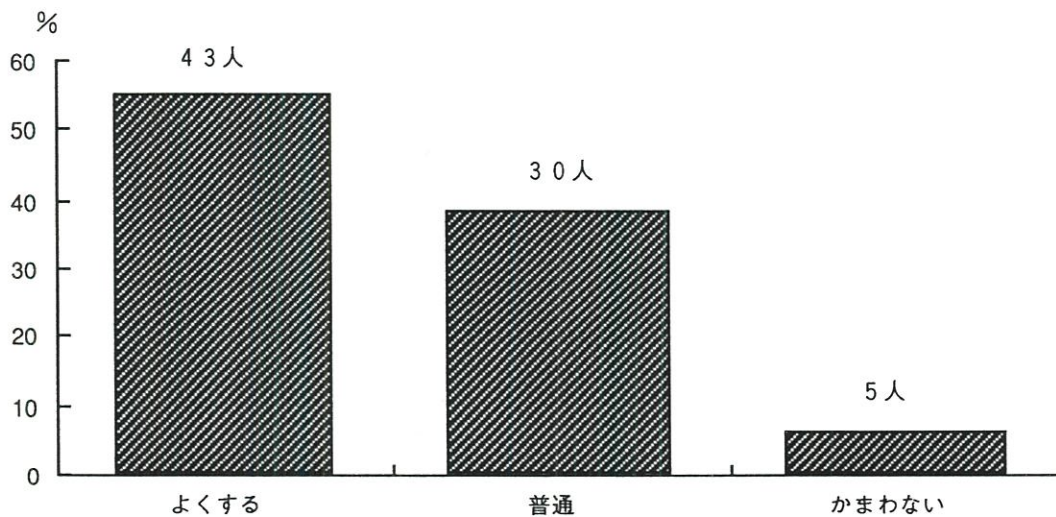
1. よくする
2. 時々する
3. あまりしない
4. ほとんどしない
5. なんともいえない



「時々する」の人を含めると97.4%の人が夫と子供のことについて話をしている。

Q16. ご主人はお子様とよく接していますか。

1. よく一緒に遊んだり、相手をしてあげている
2. 普通程度に接している
3. あまりかまわないほうである



一緒に遊んだり相手になったりよく子供と接している父親は55.1%と過半数であった。

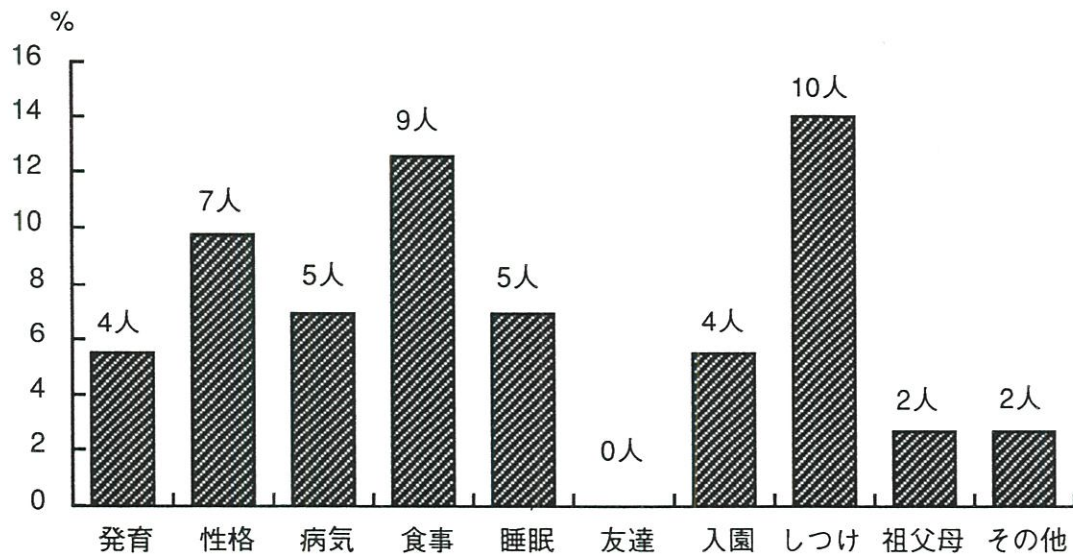
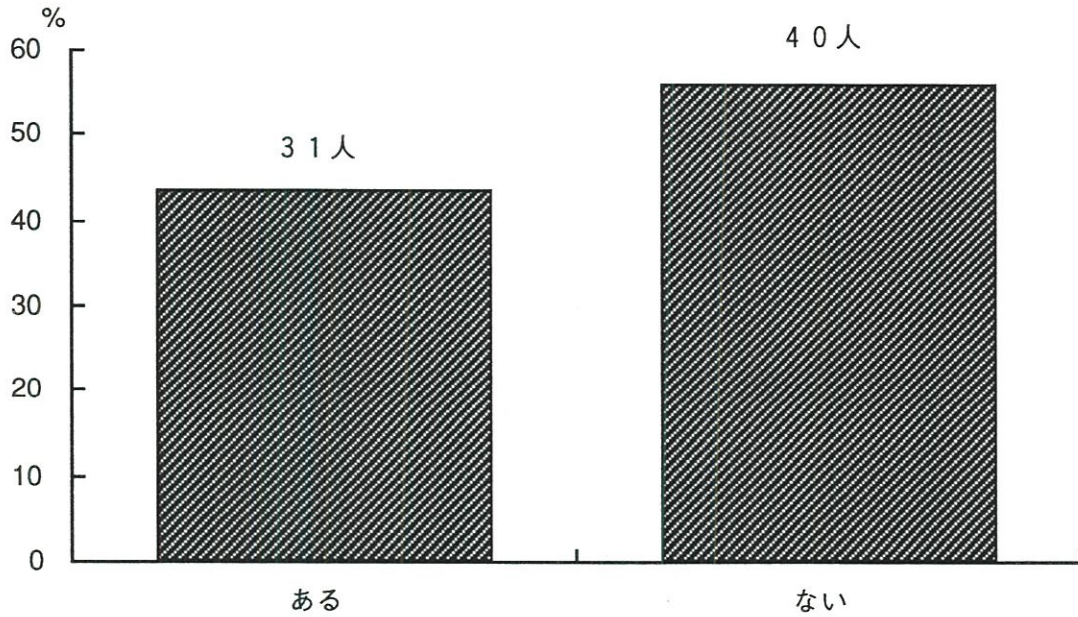
Ⅲ - 3 . 3 歳児健診時

Q1. 現在育児の事で悩んでいることがありますか。

1. ある 2. ない



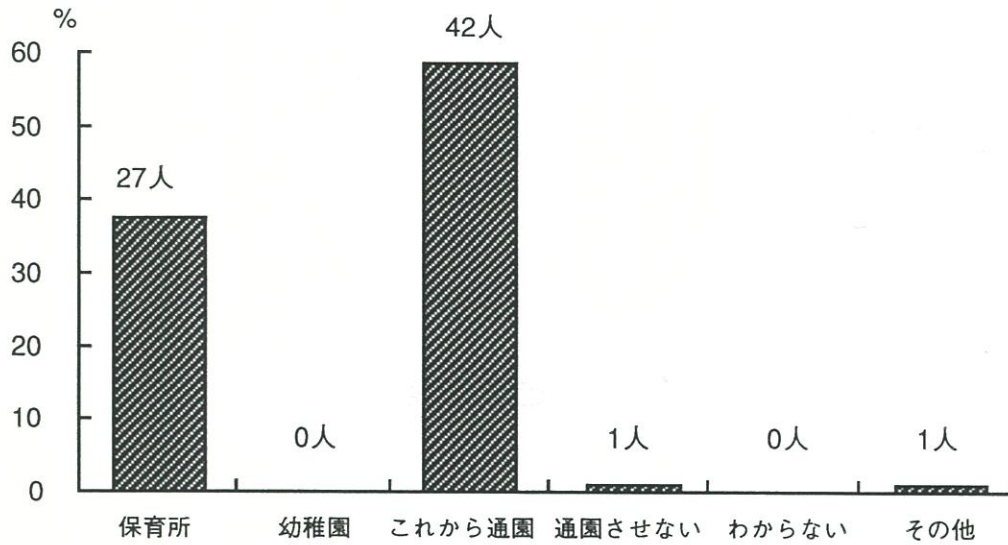
- ①発育・発達のこと ②性格のこと ③病気・事故のこと ④食事のこと
⑤睡眠のこと ⑥お友達のこと ⑦保育園・幼稚園の入園のこと ⑧しつけ
⑨祖父母との育児方針 ⑩その他



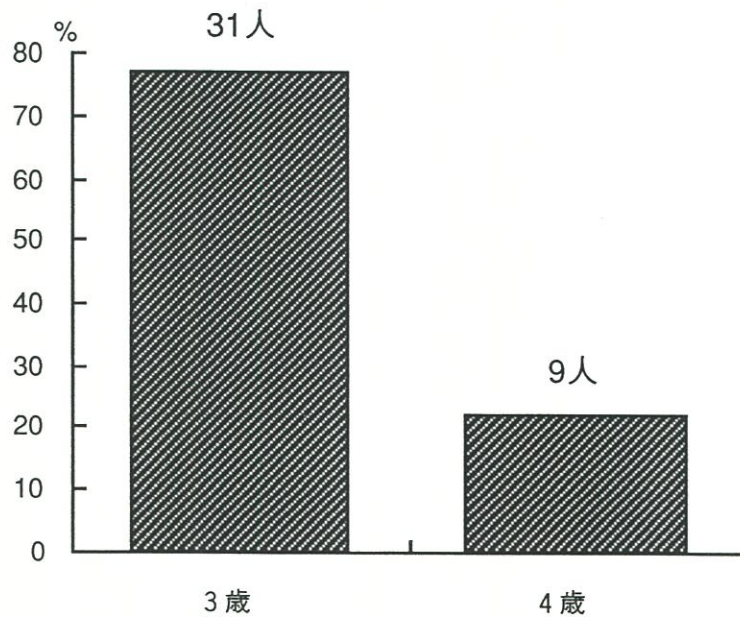
育児について現在悩んでいる事がある人は43.7%であった。
内容も、「しつけ」14.1%、「食事」12.7%などが多かった。

Q2. お子様は保育所または幼稚園に通園していますか。

1. 保育所に通園している
2. 幼稚園に通園している
3. 通園していないが、これから通園させたい（ ____歳から）
4. ずっと通園させないつもりである
5. わからない／なんともいえない
6. その他



通園させたい年齢

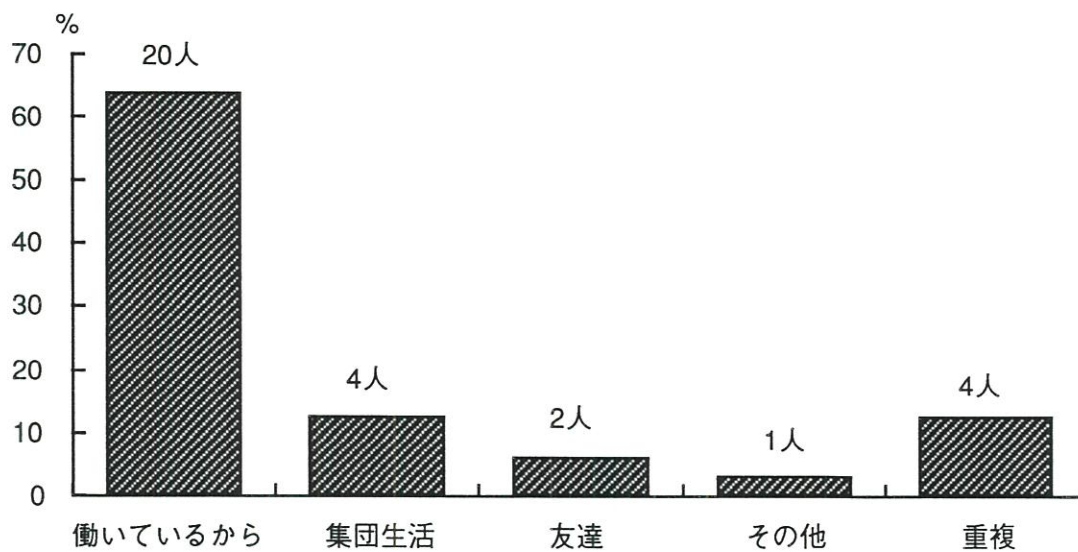


保育所に通園している割合は38.0%であり、「これからさせたい」が59.2%であった。

通園させたい年齢は3歳77.5%、4歳22.5%であった。

Q 3. (前問で1.または2.と答えた方のみ) お子様をあずけるようにした動機は何ですか。

1. 働いているから
2. 集団生活になれさせたかったから
3. 周囲に友達がいないから
4. その他



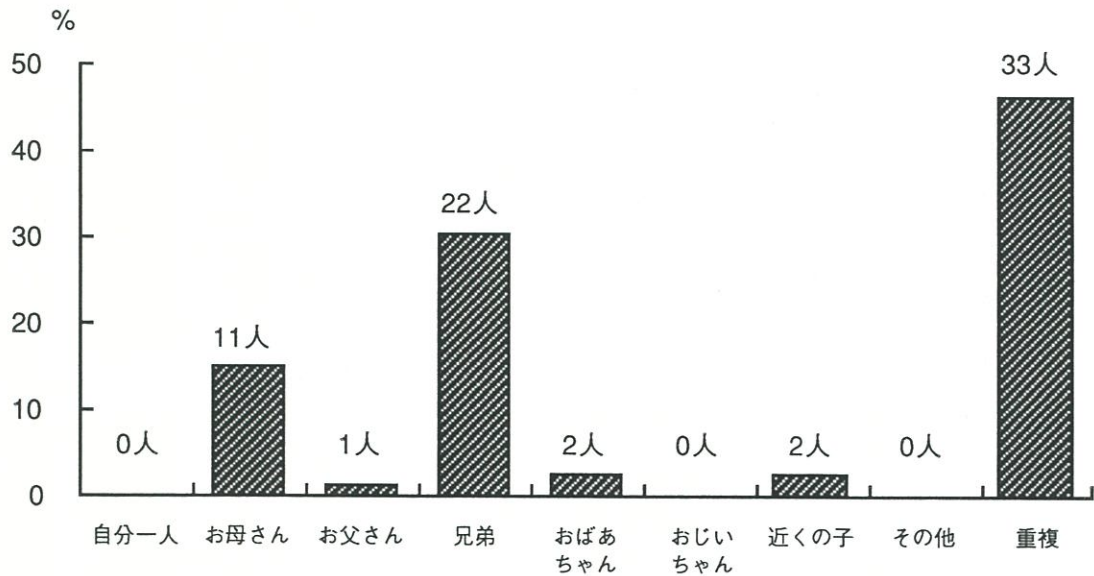
通園させている動機は、「働いているから」が64.5%と最も多く、次いで「集団生活になれさせる」12.9%、「友達がいないから」6.5%となっていた。

Q4. お子様の遊びについてうかがいます。

(保育園にいらっしゃるお子様は、園以外の場合についてご記入下さい。)

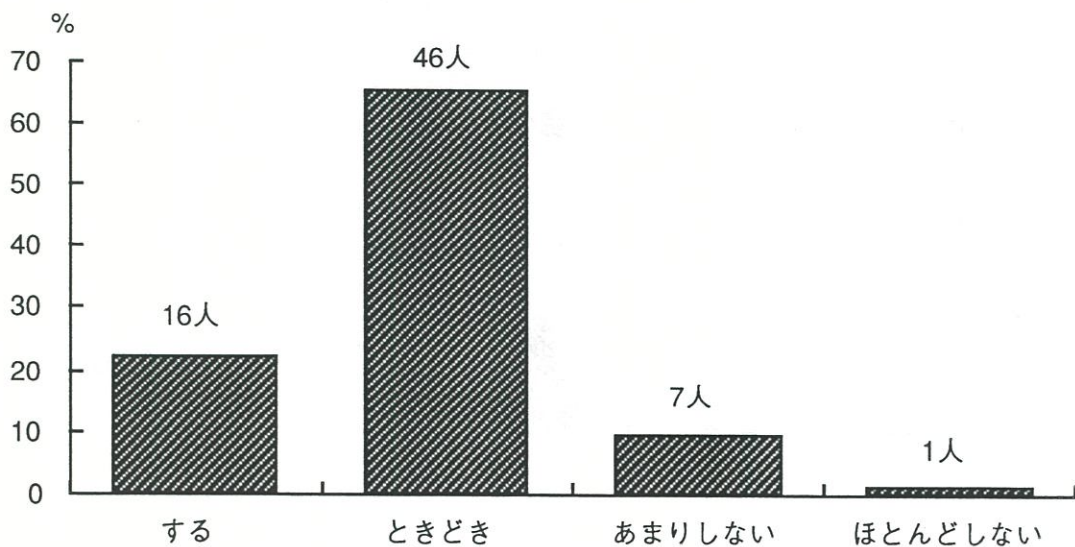
SQ1. 誰とよく遊びますか。

1. 自分一人で
2. お母さんと
3. お父さんと
4. 兄弟と
5. おばあちゃんと
6. おじいちゃんと
7. 近くの同年代の子供と
8. その他



SQ2. お母様はお子様と一緒に戸外で遊んだり散歩したりしますか。

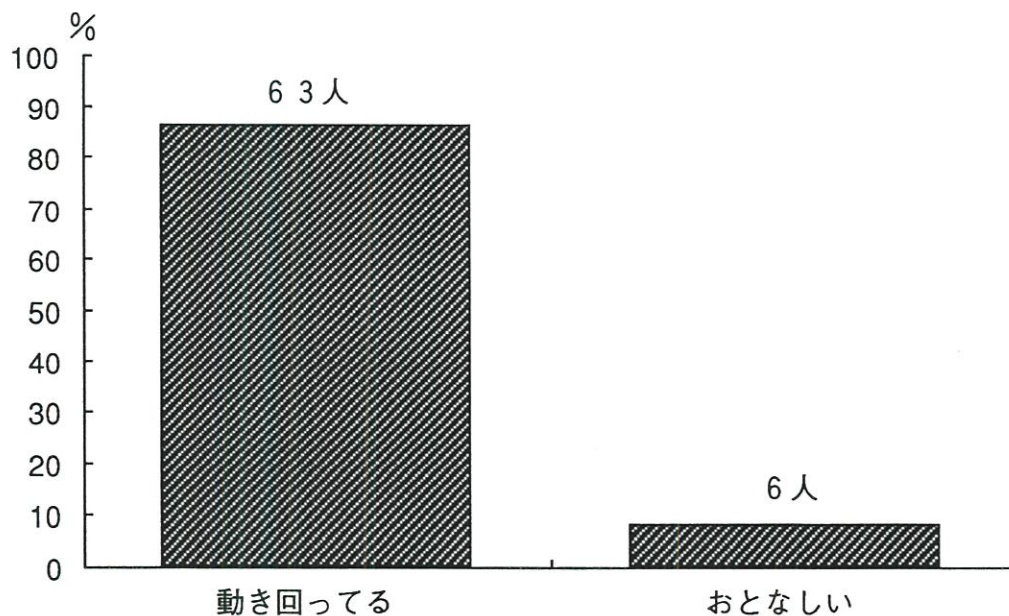
1. ほとんどする
2. ときどきする
3. あまりしない
4. ほとんどしない



SQ3. お子様はふだん動き回っていることが多いですか、おとなしく遊んでいることが多いですか。

1. 動き回っていることが多い

2. おとなしく遊んでいることが多い

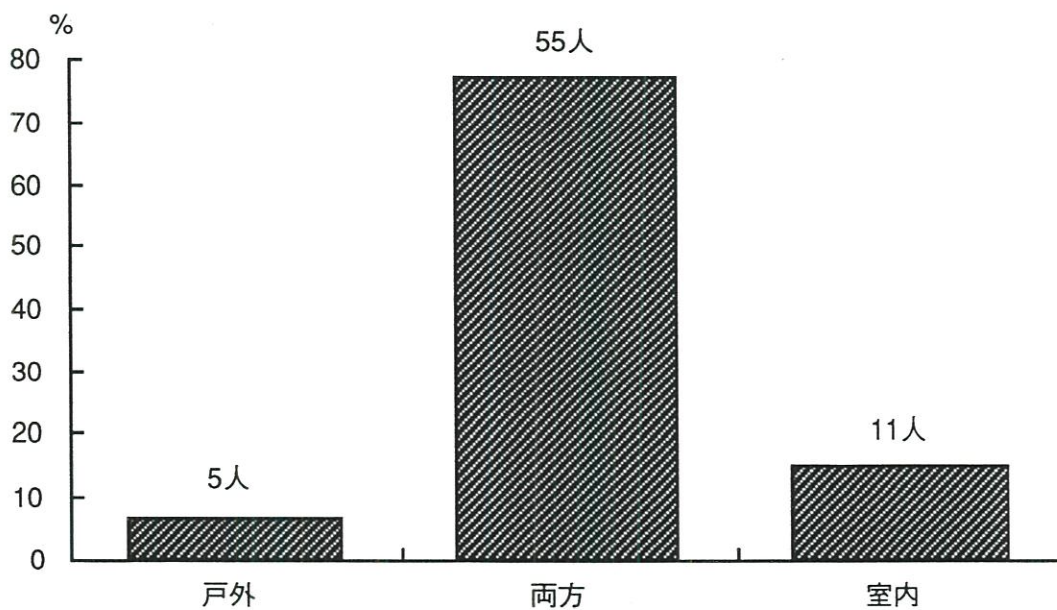


SQ4. お子様は戸外・室内どちらで遊ぶことが多いですか。

1. 戸外で遊ぶことが多い

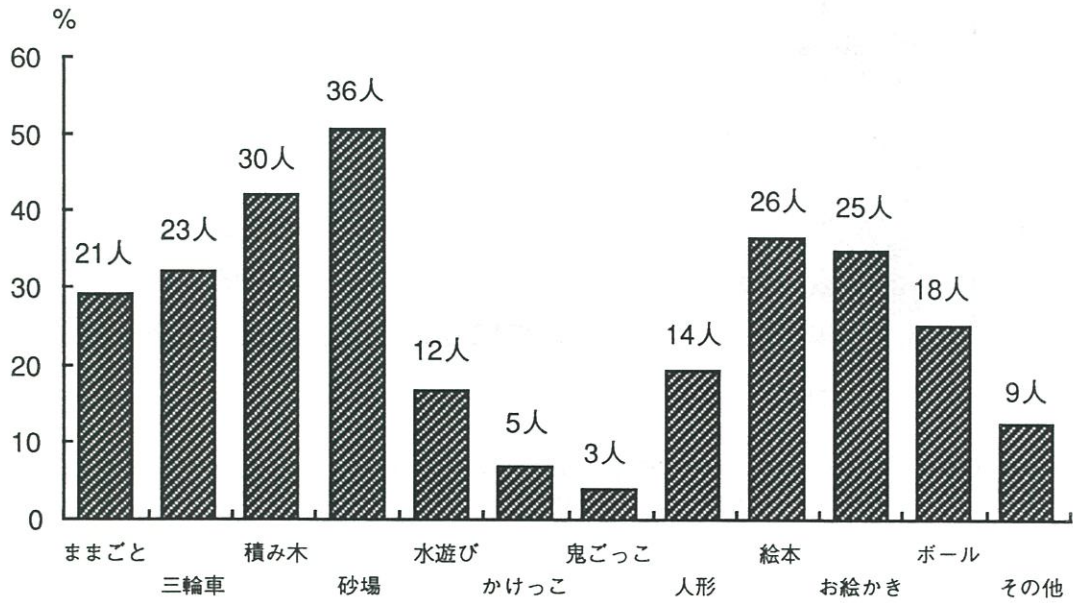
2. 戸外・室内両方で遊ぶ

3. 室内で遊ぶことが多い



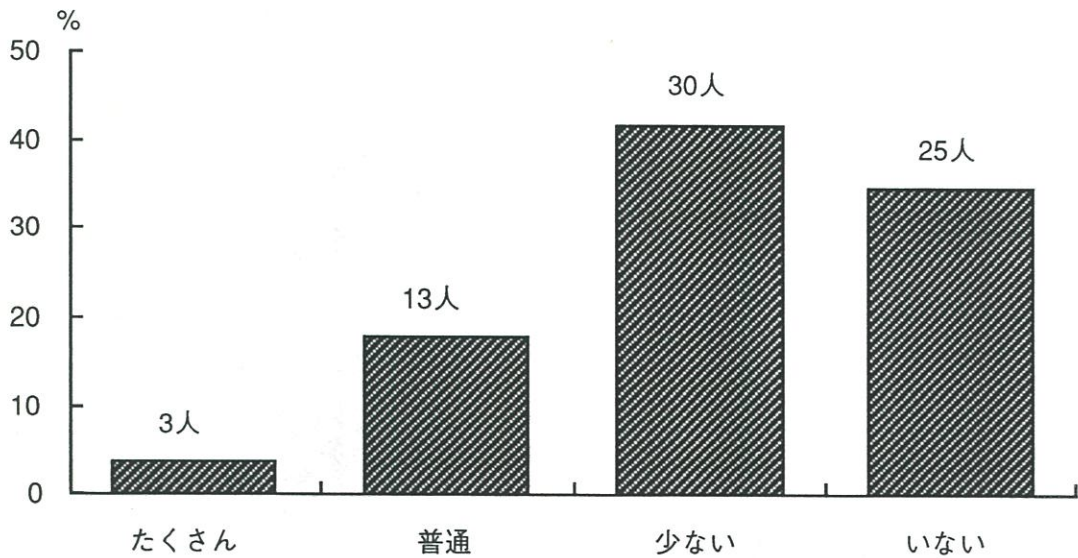
SQ5. どんな遊びが好きですか。よくするもの3つに○をつけて下さい。

- | | | | |
|---------|----------|-------------|-------------|
| 1. ままごと | 2. 三輪車 | 3. つみ木・ブロック | 4. 砂場あそび |
| 5. 水遊び | 6. かけっこ | 7. 鬼ごっこ | 8. お人形あそび |
| 9. 絵本 | 10. おえかき | 11. ボール遊び | 12. その他 () |



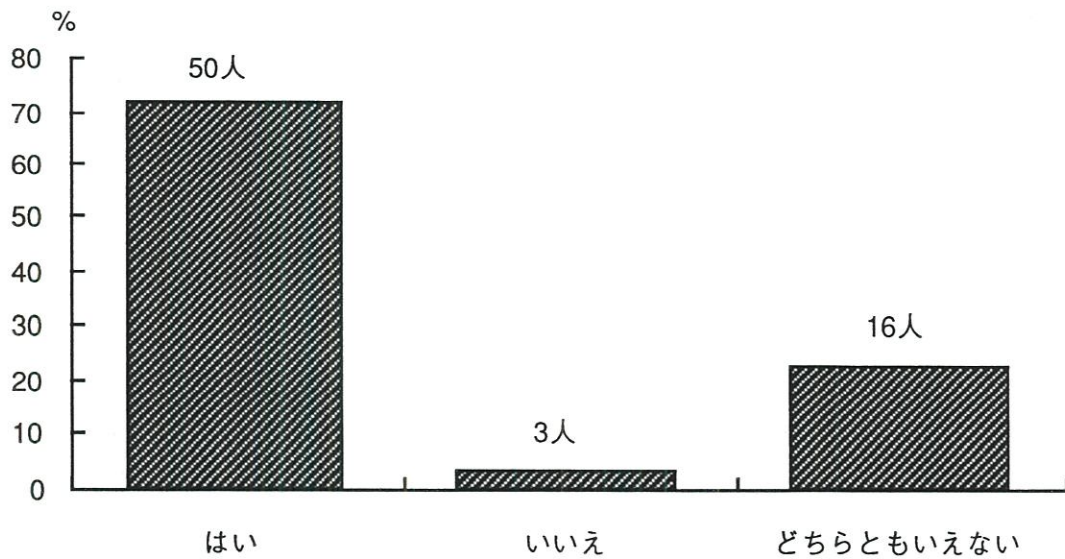
SQ6. 近所にお友達はいますか。

- | | |
|-------------|-----------|
| 1. たくさんいる | 2. ふつう |
| 3. 少ないほうである | 4. まったくない |



SQ7. お友達とよく遊べますか。

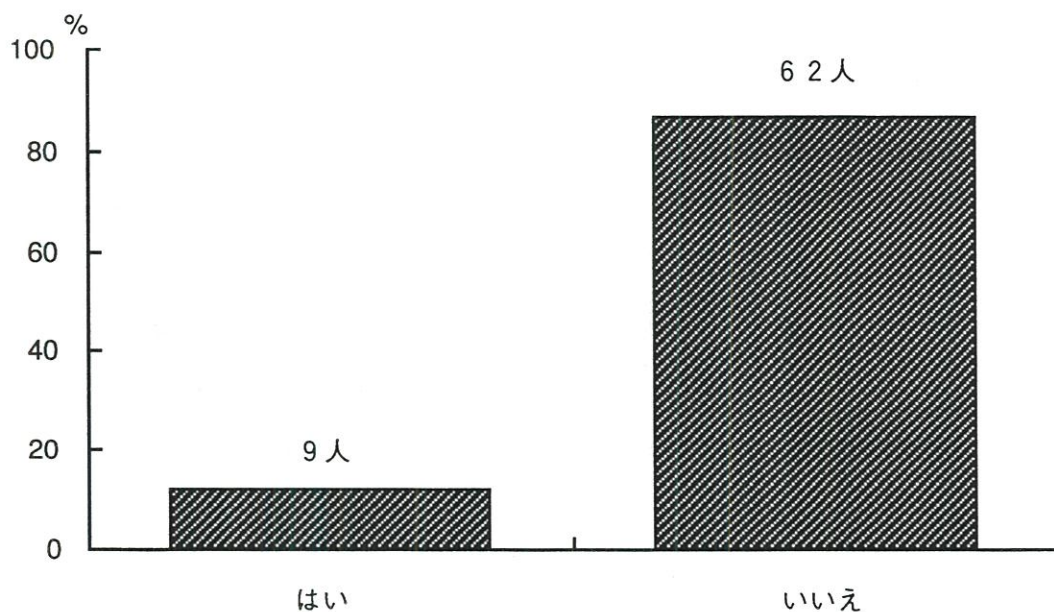
1. はい 2. いいえ 3. どちらともいえない



遊びについてみると、「兄弟」(31.0%)が最も多く、次いで「母親」(15.5%)となっていた。母親と戸外で遊んだり散歩したりする割合は「ときどきする」を含めると88.6%であり、遊んでいる様子は「動き回っている事が多い」子が88.7%、遊ぶ場所は「戸外、室内の両方」が77.5%だった。好きな遊びは、「砂場遊び」50.7%、「積みき・ブロック」42.3%、「三輪車」32.4%の順であった。近所に友達がいるかどうかは「少ない」、「まったくいない」をあわせると77.5%あったが、72.5%の子が友達とよく遊べている。

Q 5. お子様はこれまでに、医療機関にかかるほどのけが・事故にあったことがありますか。

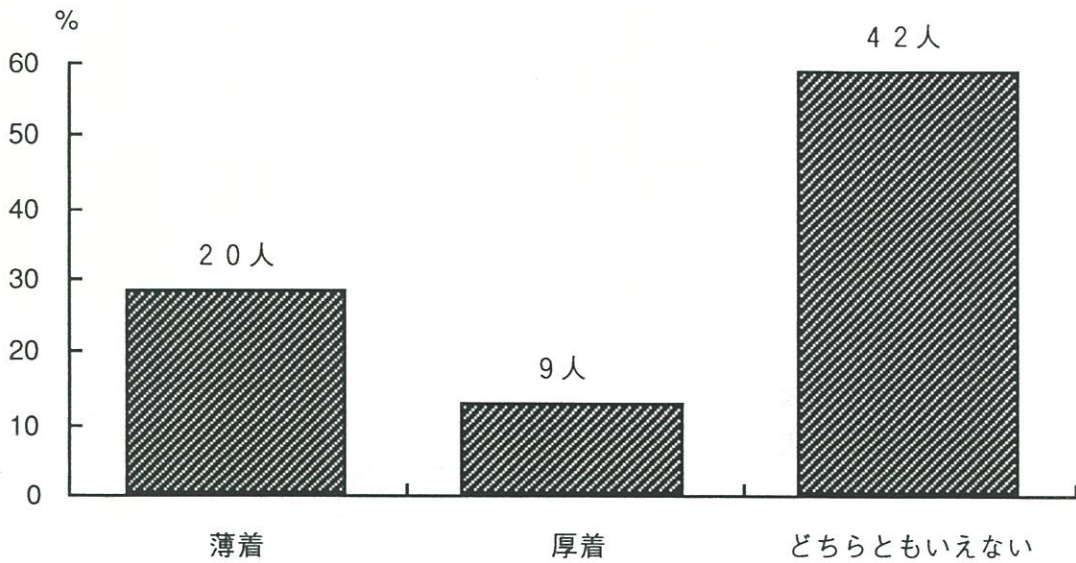
1. はい
2. いいえ



これまでにけが、事故で医療関係にかかった事があるのは12.7%であった。

Q 6. お子様は冬は全体的に薄着ですか、厚着ですか。

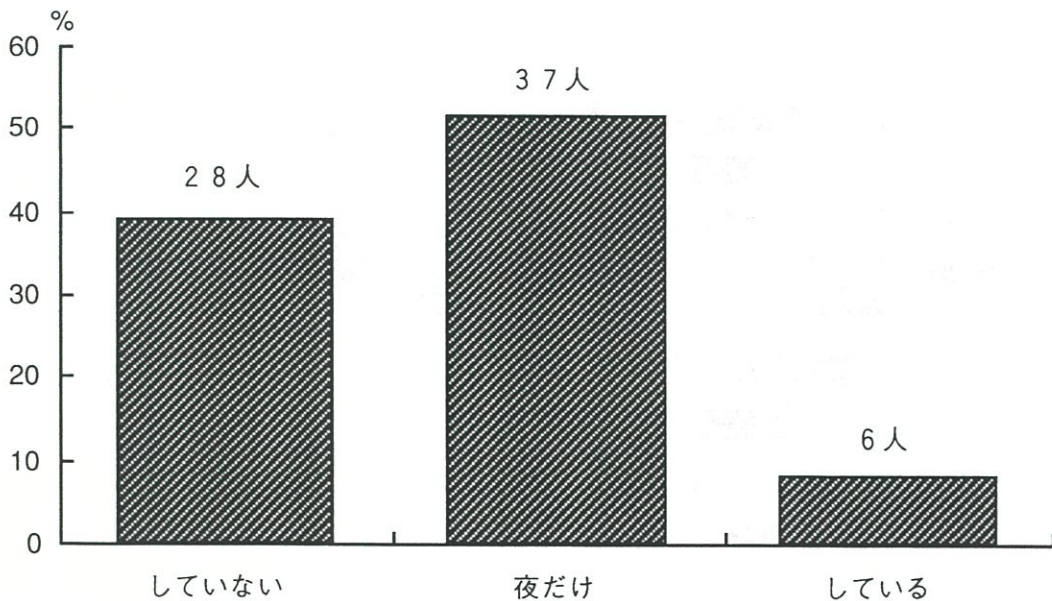
1. 薄着
2. 厚着
3. どちらともいえない



冬は薄着をする子供が多い(28.2%)が、「どちらともいえない」が過半数を占めていた。

Q 7. お子様のおむつについて該当するものに○印をつけて下さい。

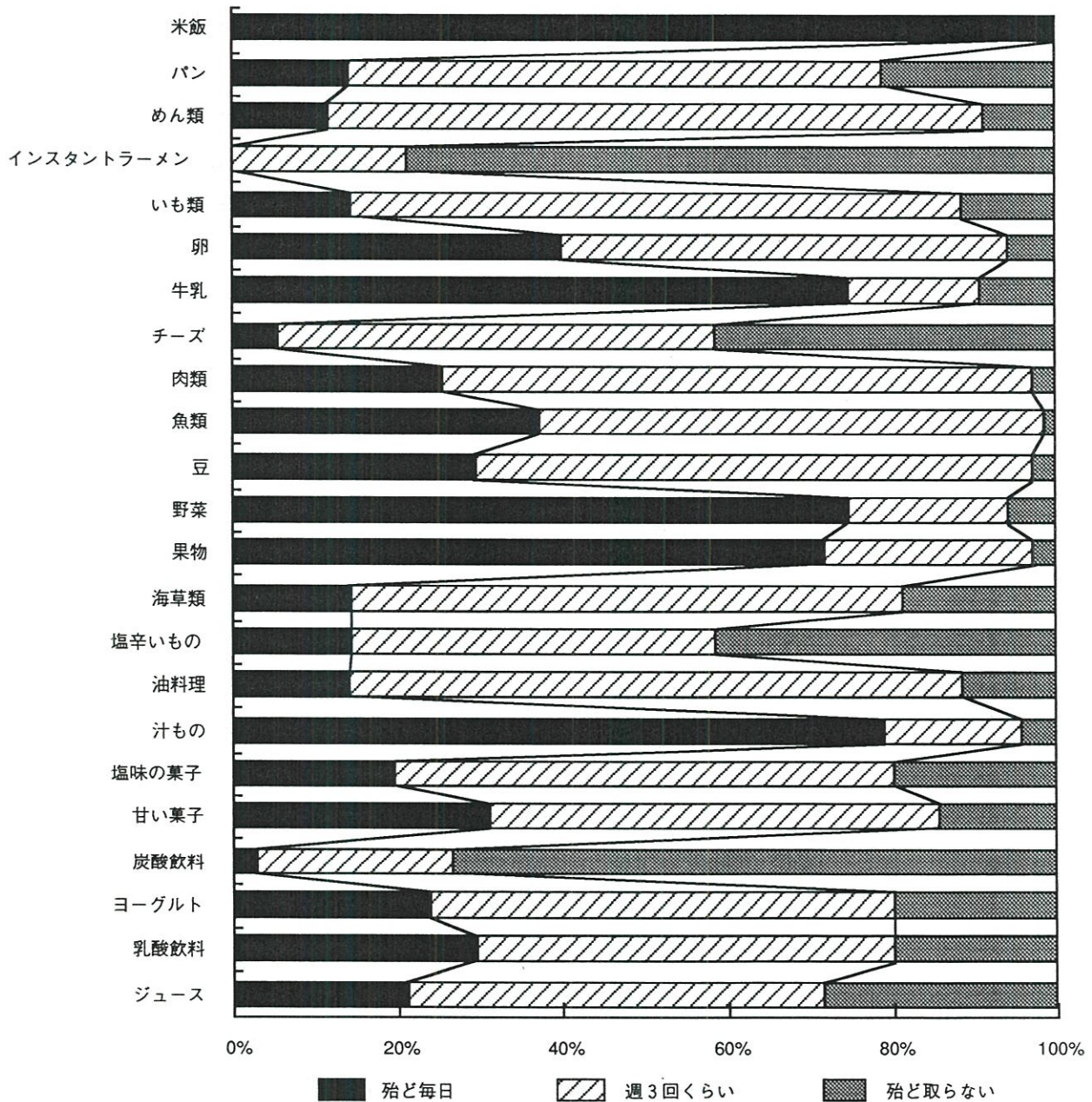
1. おむつはしていない
2. 夜だけおむつをしている
3. 昼・夜ともにおむつをしている



おむつについては、「夜だけしている」が過半数を占めていた。

Q 8. お子様の食事について、該当する番号に○印をして下さい。

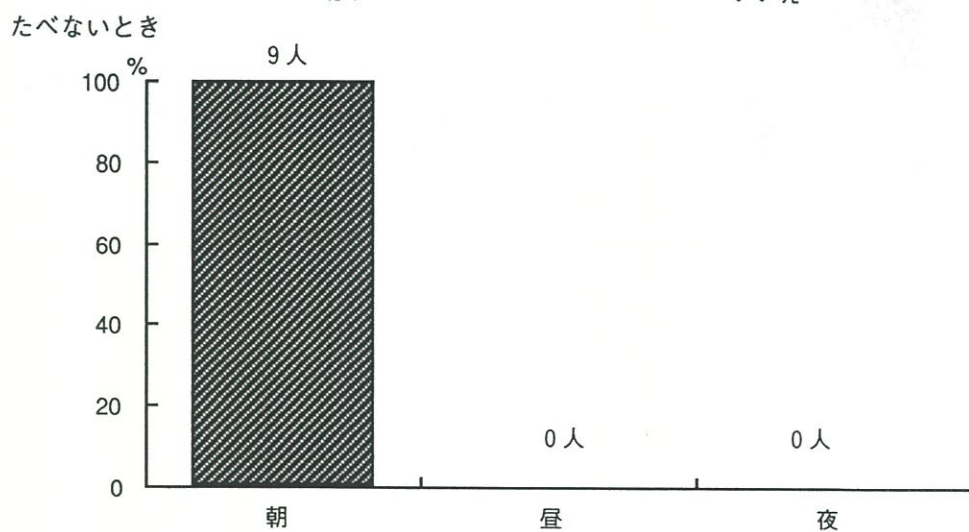
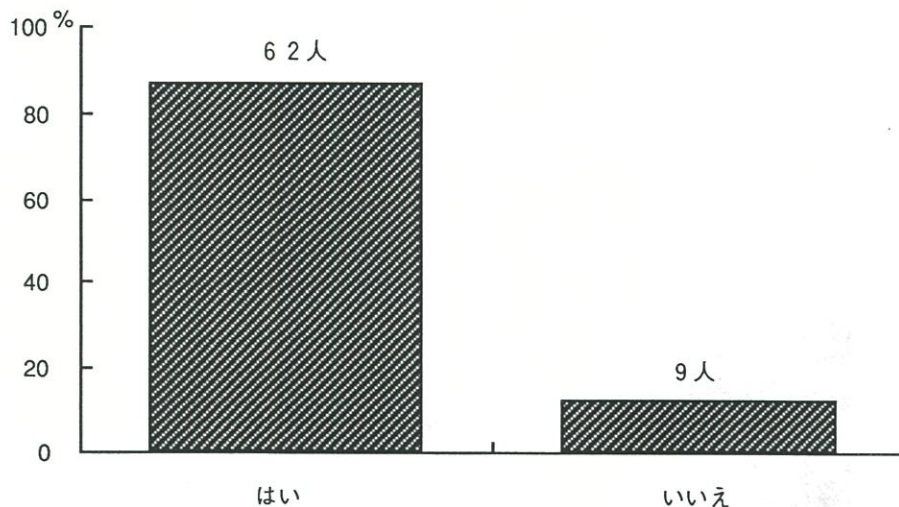
- | | |
|-------------------|--------------------|
| 米 飯 | 果 物 |
| パ ン | 海草類 |
| めん類 | 塩からいもの (つくだに・漬け物等) |
| インスタントラーメン | 油料理 (フライ・油炒めなど) |
| いも類 | 汁もの (みそ汁・すましなど) |
| 卵 | 塩味の菓子 (ポテトチップなど) |
| 牛 乳 | 甘い菓子 (砂糖を多く含むもの) |
| チ ーズ | 炭酸飲料 (コーラなど) |
| 肉 類 | ヨーグルト |
| 魚 類 | 乳酸飲料 (ヤクルトなど) |
| 豆・大豆 (豆腐・納豆などを含む) | 市販のジュース |
| 野 菜 | |



食事についてみると殆ど毎日食べるものは「米飯」が100%、「汁もの」78.9%、「牛乳」74.6%、「野菜」74.6%「果物」74.6%の順だった。殆ど食べないものは「インスタントラーメン」が78.6%、「炭酸飲料」が73.2%であった。

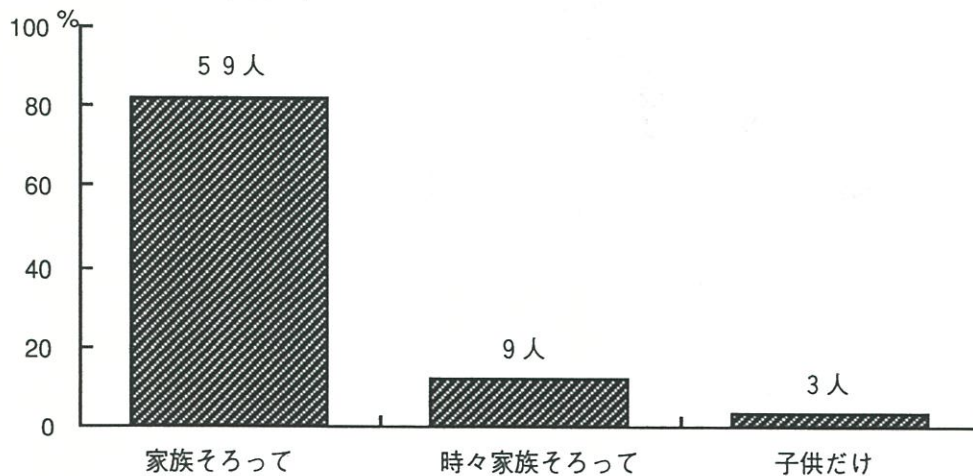
SQ1. 食事は一日に3回とっていますか。

1. はい
2. いいえ (いつ食べないことが多いですか：朝 昼 夜)



SQ2. お子様は誰と一緒に食事を食べますか。

1. だいたい家族そろって
2. 時々家族そろって
3. だいたい子供だけ

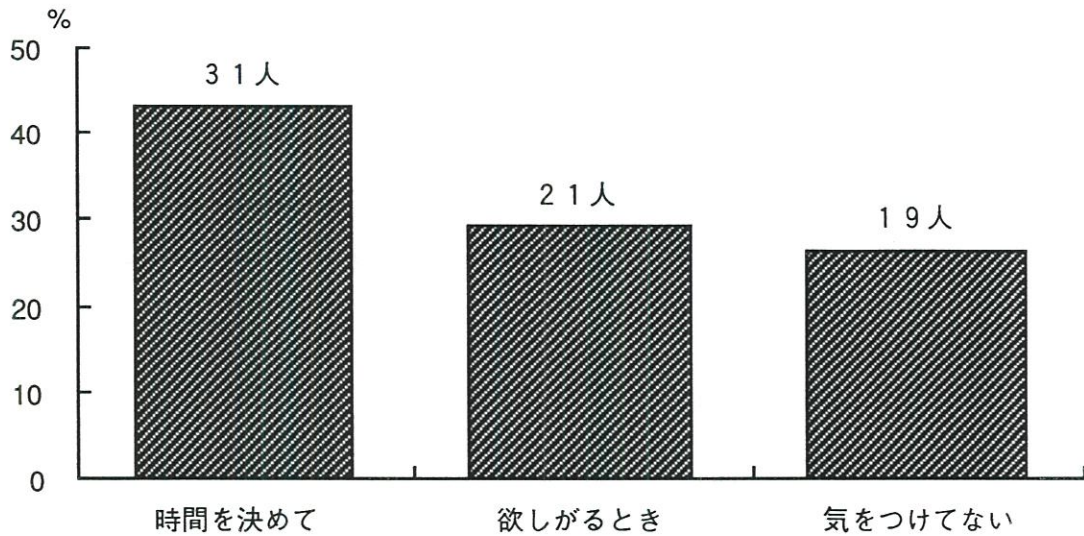


食事を「1日3回とっている」割合は87.3%であった。食べないことの多いのは朝食で100%であった。「家族そろって食事をする」家が83.1%で、「子供だけで食事をする」のは4.2%であった。

Q9. お子様のおやつについてうかがいます。

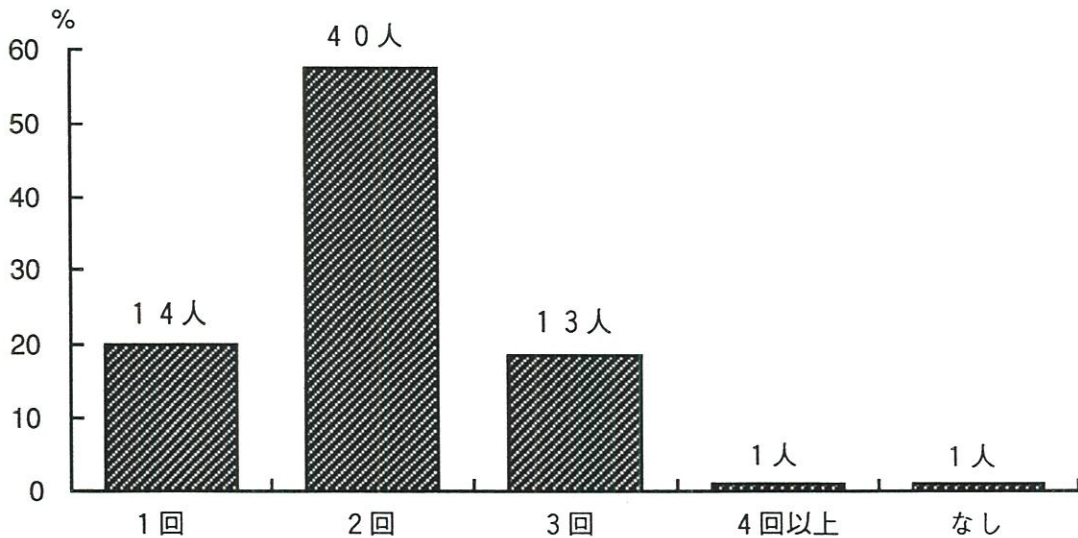
SQ1. おやつをどのようにして与えますか。

1. 時間を決めて与える
2. ほしがるときに与える
3. 特に与え方に気をつけていない



SQ2. おやつは1日何回ですか。

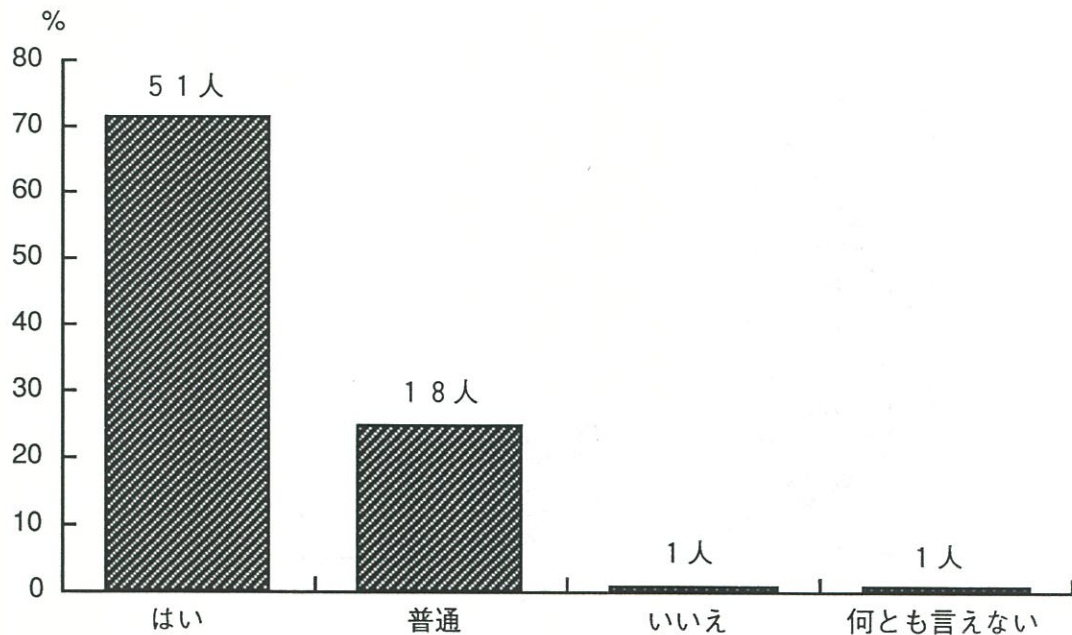
1. 1回
2. 2回
3. 3回
4. 4回以上
5. なし



おやつについてみると、「時間を決めて与える」が43.7%で最も多かったが、「ほしがるときに与える」が29.6%、「気を付けていない」が26.8%あった。回数は1日2回が58.0%で最も多く、1日1回が20.3%、1日3回が18.8%、4回以上、なしが各々1.4%であった。

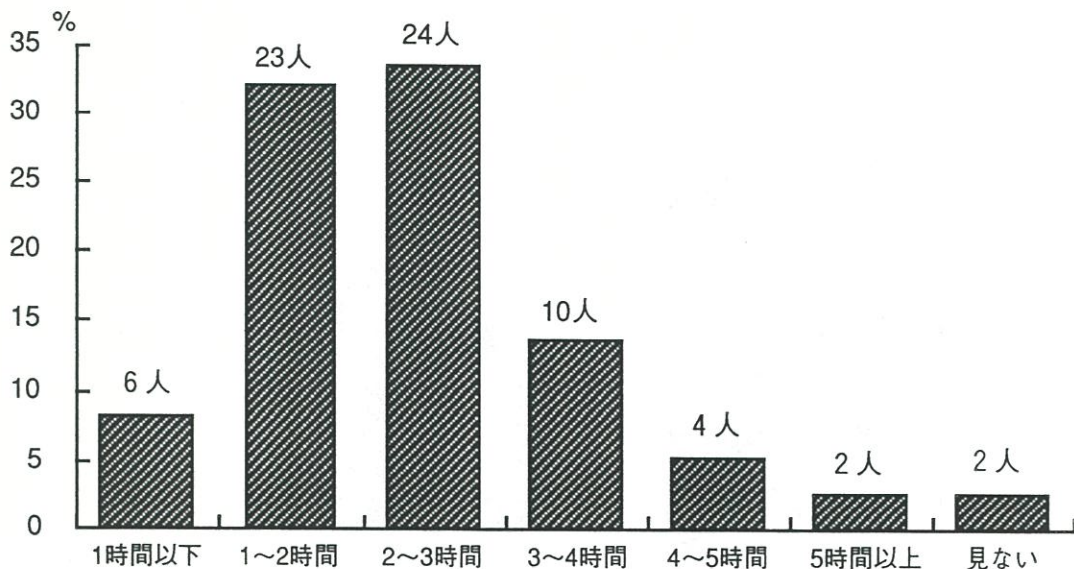
Q10. お子様はテレビを見るのが好きですか。

1. はい 2. 普通 3. いいえ 4. なんともいえない



SQ1. 一日どのくらい見ますか。

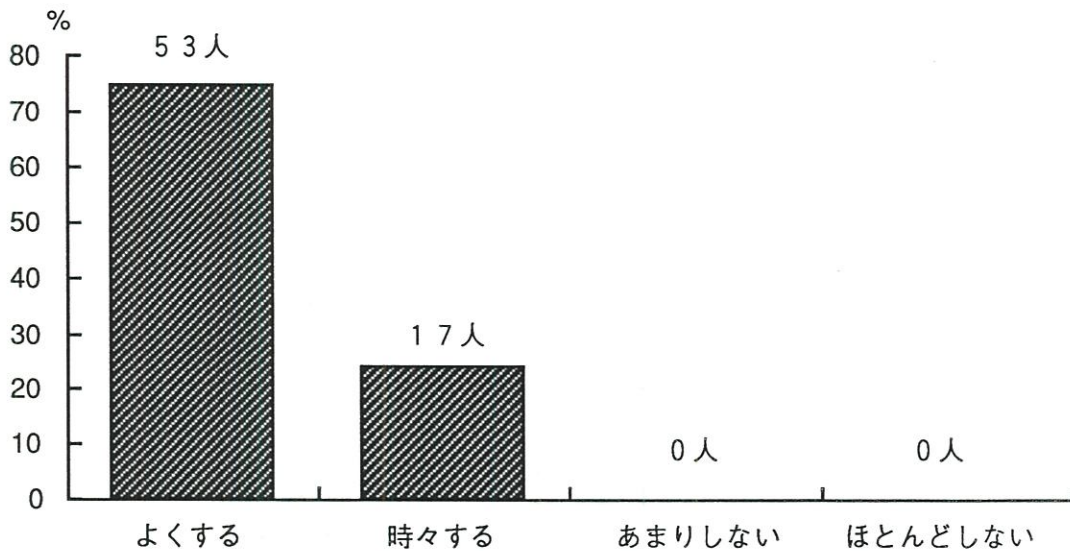
1. 1時間以下 2. 1～2時間 3. 2～3時間 4. 3～4時間
5. 4～5時間 6. 5時間以上 7. 見ない



テレビは97.2%の子が「好き」または「普通」と答え、見る時間は1日2～3時間が33.8%で最も多く、次いで1日1～2時間が32.4%であった。4時間以上は8.4%であった。

Q12. ご主人とお子様の事について話をしますか。

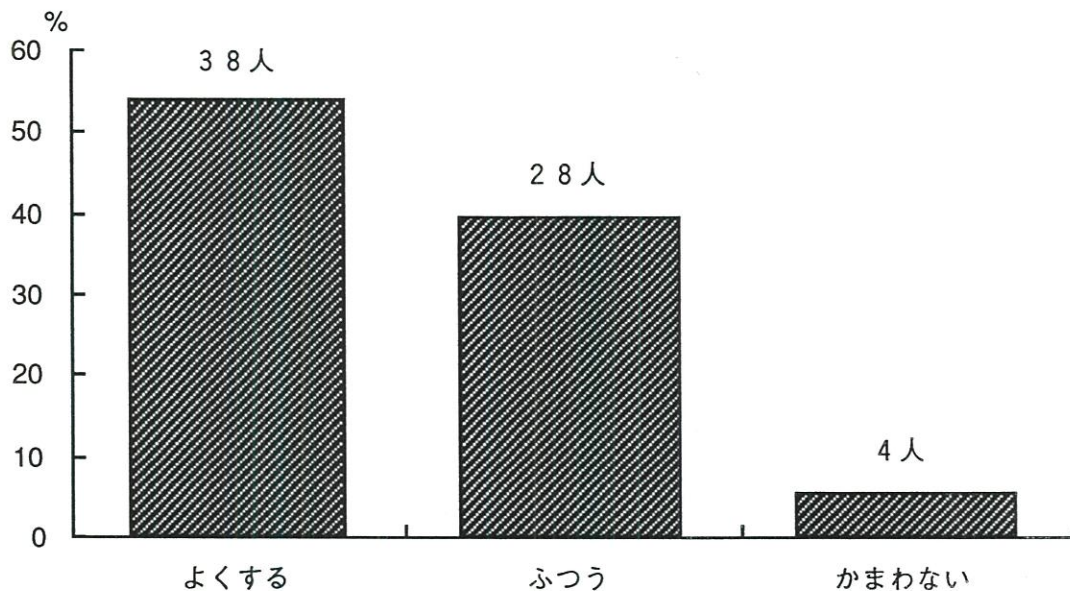
1. よくする
2. 時々する
3. あまりしない
4. ほとんどしない
5. なんともいえない



主人と子供の事について話をするかについては、75.7%の人がすると答えた。

Q13. ご主人はお子様とよく接していますか。

1. よく一緒に遊んだり、相手をしてあげている
2. 普通程度に接している
3. あまりかまわないほうである



一緒に遊んだり相手になったりよく子供と接している父親は54.3%であった。

Q14. お子様の日常生活の状況についてうかがいます。

SQ1. 日常のあいさつ

1. できる 2. なんとかできる 3. ほとんどできない 4. できない 5. わからない

SQ2. 排便・排尿

1. できる 2. なんとかできる 3. ほとんどできない 4. できない 5. わからない

SQ3. 手洗い

1. できる 2. なんとかできる 3. ほとんどできない 4. できない 5. わからない

SQ4. 食事

1. できる 2. なんとかできる 3. ほとんどできない 4. できない 5. わからない

SQ5. 歯磨き

1. できる 2. なんとかできる 3. ほとんどできない 4. できない 5. わからない

SQ6. うがい

1. できる 2. なんとかできる 3. ほとんどできない 4. できない 5. わからない

SQ7. 衣服の着脱

1. できる 2. なんとかできる 3. ほとんどできない 4. できない 5. わからない

SQ8. 靴の着脱

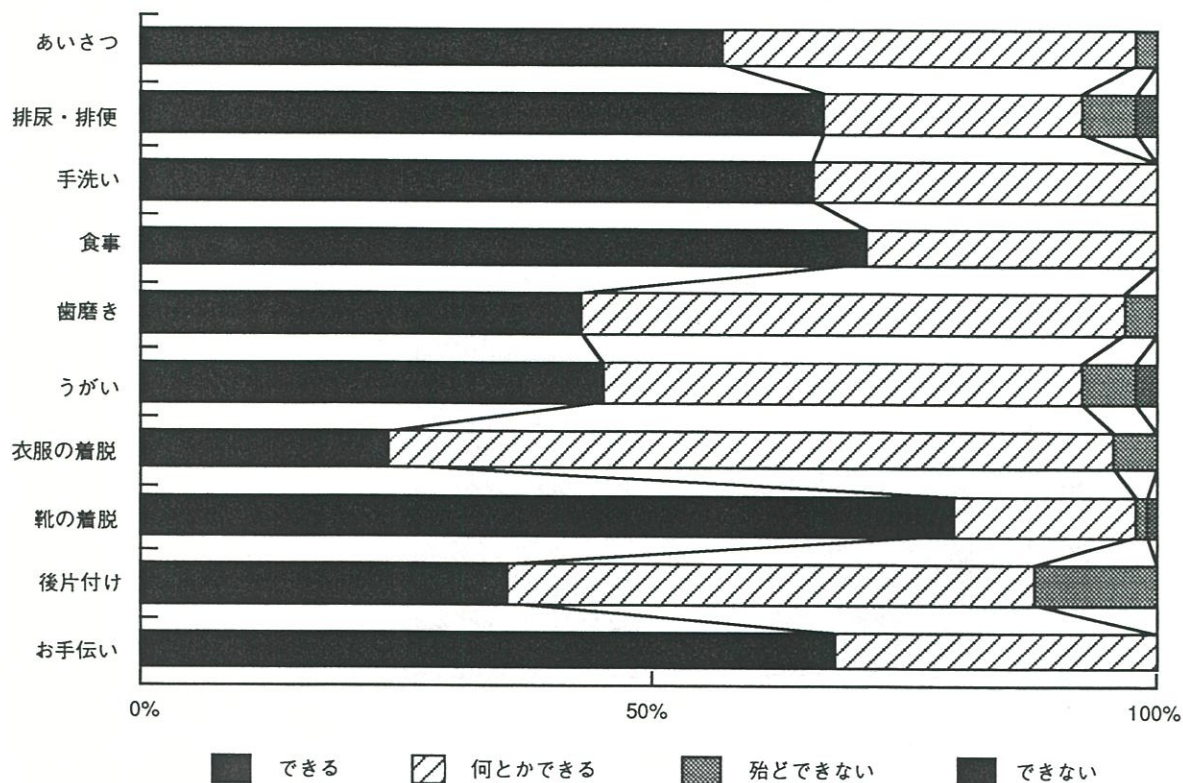
1. できる 2. なんとかできる 3. ほとんどできない 4. できない 5. わからない

SQ9. 後片付け

1. できる 2. なんとかできる 3. ほとんどできない 4. できない 5. わからない

SQ10. 簡単なお手伝い

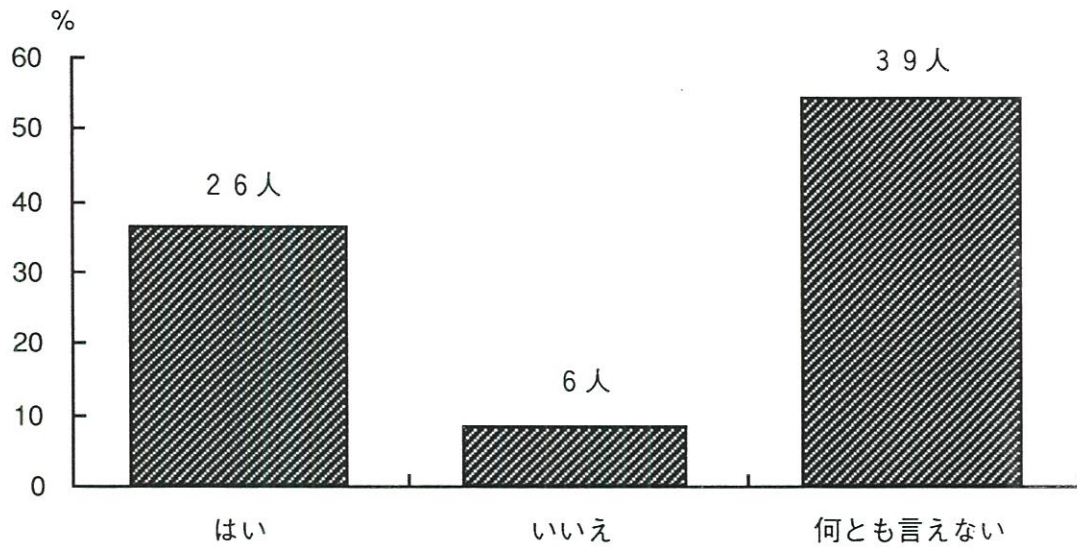
1. できる 2. なんとかできる 3. ほとんどできない 4. できない 5. わからない



子供の日常生活についての設問では、「出来ない」「殆ど出来ない」とを加えた「出来ない割合」の最も高かったのは、「後片付け」11.3%であり、次いで「うがい」、「排便」が各々7%であった。

Q15. あなたはお子様とゆったりとした気分で接していますか。

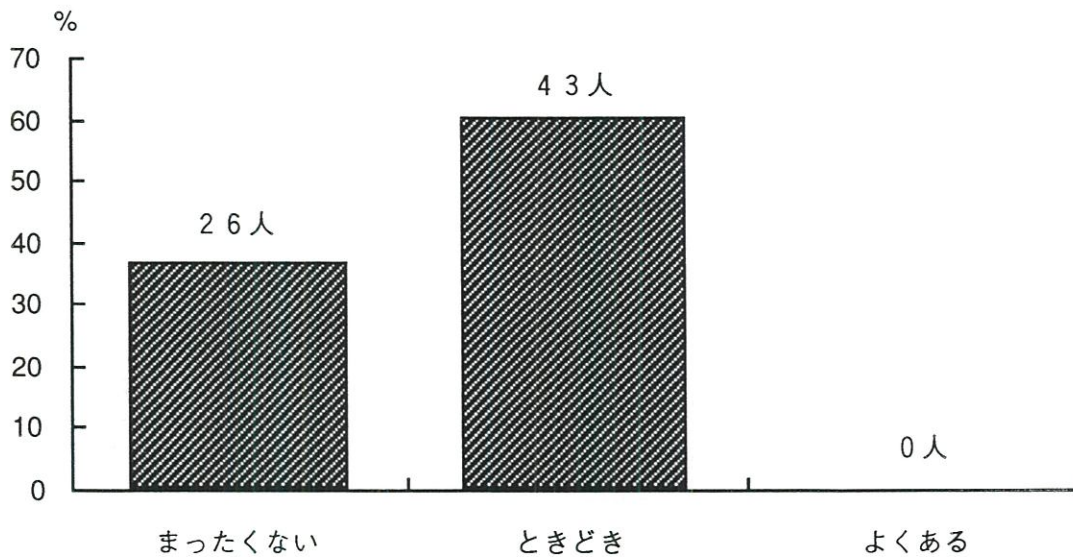
1. はい 2. いいえ 3. 何ともいえない



「子供とゆったりとした気分で接する」と答えたのは36.6%であった。

Q16. あなたはお子様の世話をするのが面倒に感じる日がありますか。

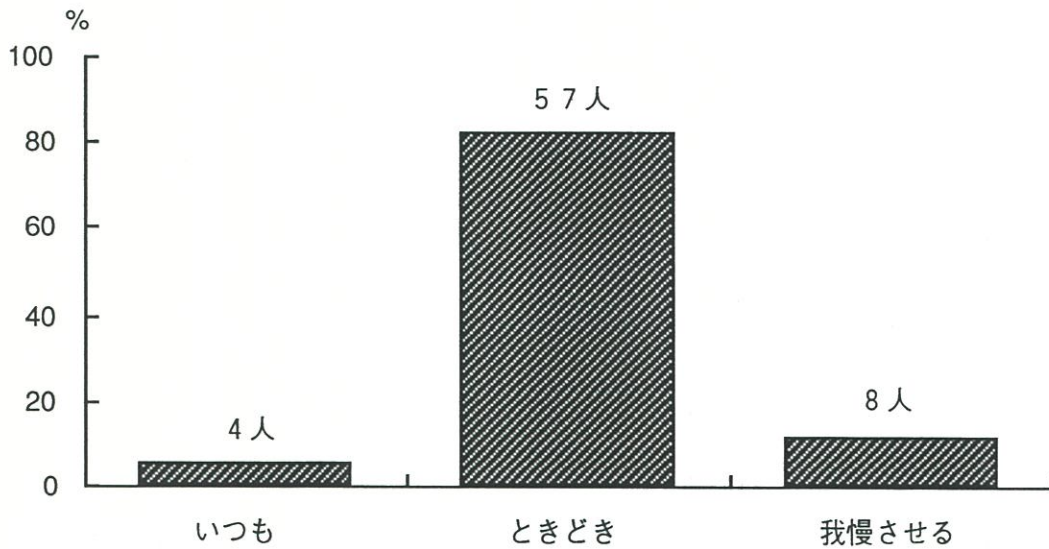
1. まったくない 2. 時々ある
3. よくある



子供の世話を「面倒に感じる日がまったくない」と答えた人は36.3%、「時々面倒と感じる」が60.6%であった。

Q17. あなたはお子様の要求は何でも聞いてしまいますか。

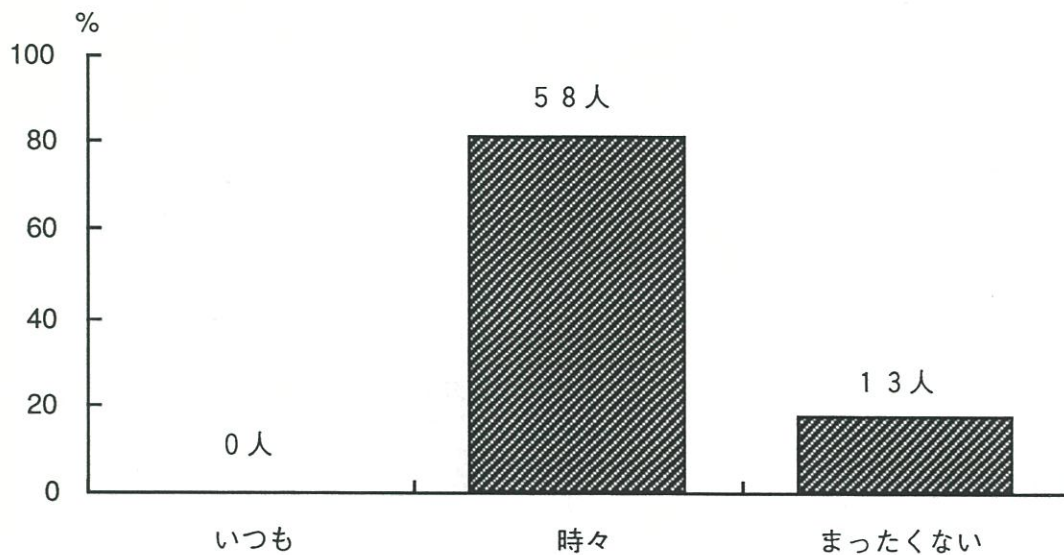
1. いつも聞いてしまう
2. 時々聞く
3. なるべく我慢させる



子供の要求を「我慢させる」と答えてる人は11.6%、「時々聞く」と答えた人は82.6%、「いつも聞く」と答えた人は5.8%であった。

Q18. あなたはお子様何かして欲しいのかがよく分るので要求がある前にやってしまうことが多いと思いますか。

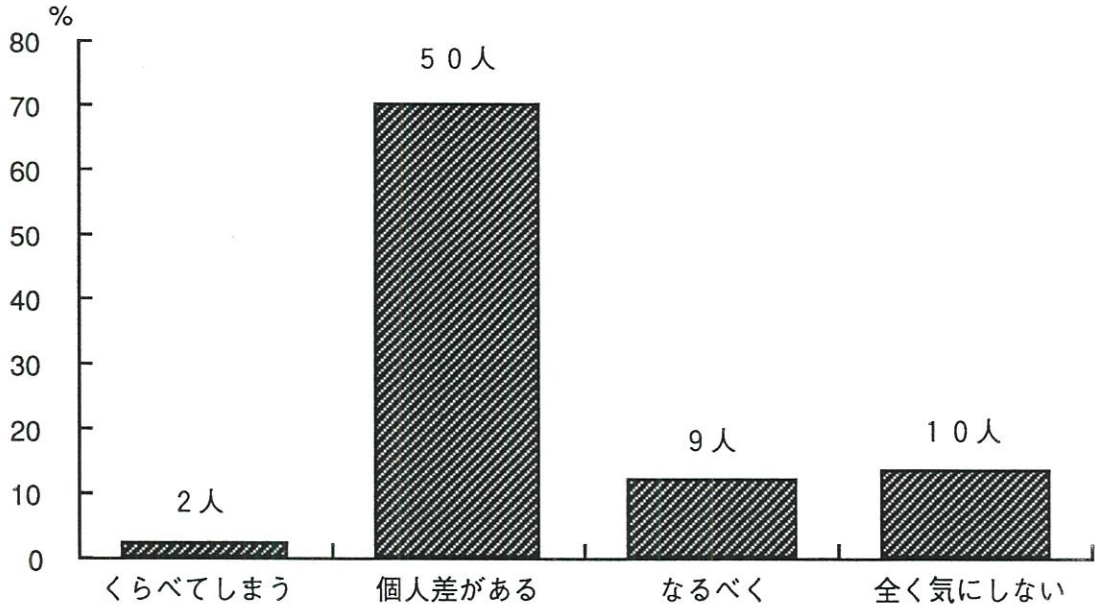
1. いつもやってあげてしまう
2. 時々やってあげる
3. 全くない



「時々やってしまう」が81.7%、「まったくしない」が18.3%であった。

Q19. あなたはよその子のことをどのように思いますか。

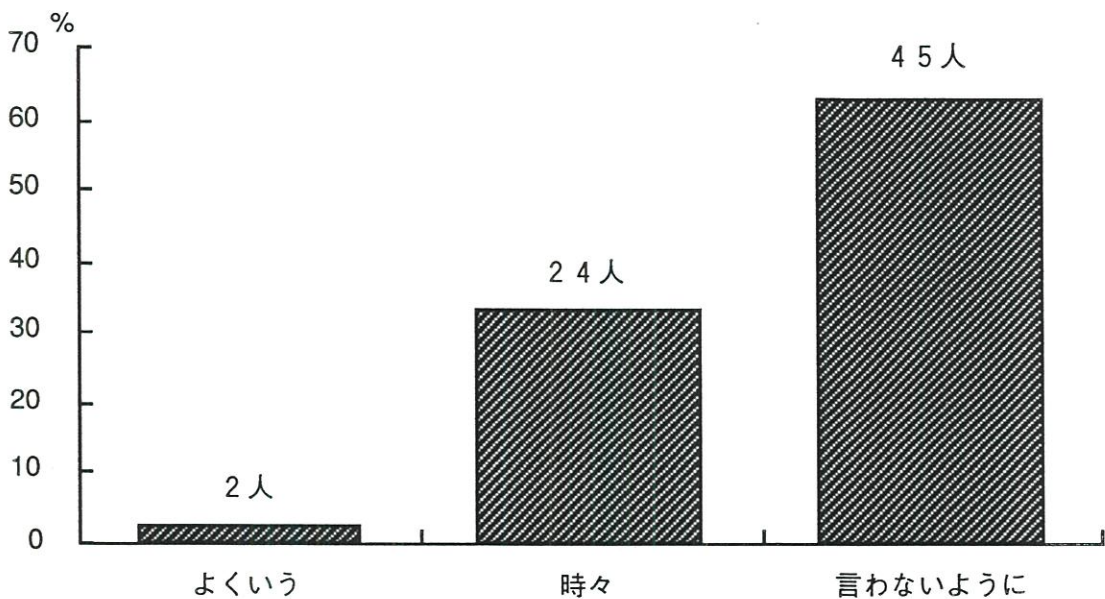
1. 気になるのでいつもわが子とくらべてしまう
2. 気になるが個人差があると思っている
3. なるべく気にならないようにしている
4. 全く気にならない



よその子との比較については「気になるが個人差がある」と思ってる人が70.4%であったが、「まったく気にならない」と答えた人も14.1%いた。

Q20. あなたはお子様のしつけをするとき、たとえば「そんなことをするとおかあさんはどこかにいってしまう」「病気になってしまう」「よその子ととりかえてしまう」等と言いがちですか。

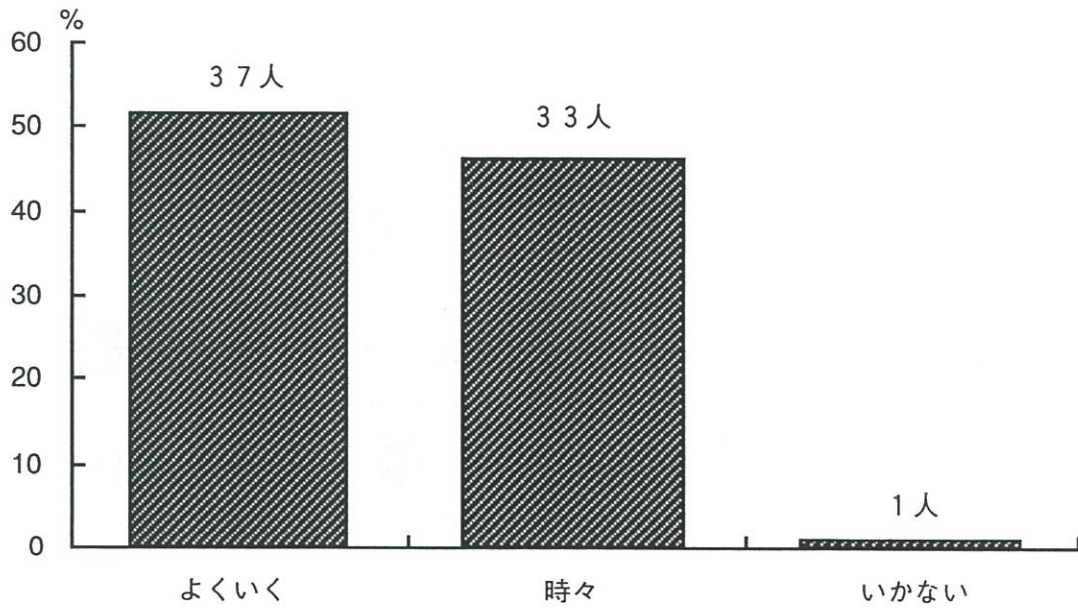
1. よく言う
2. 時々言う
3. 言わないようにしている



「言わないようにしている」と答えた人が63.4%いた。

Q21. あなたはお子様を連れて、祖父母・親戚・友人等の所へ出かけますか。

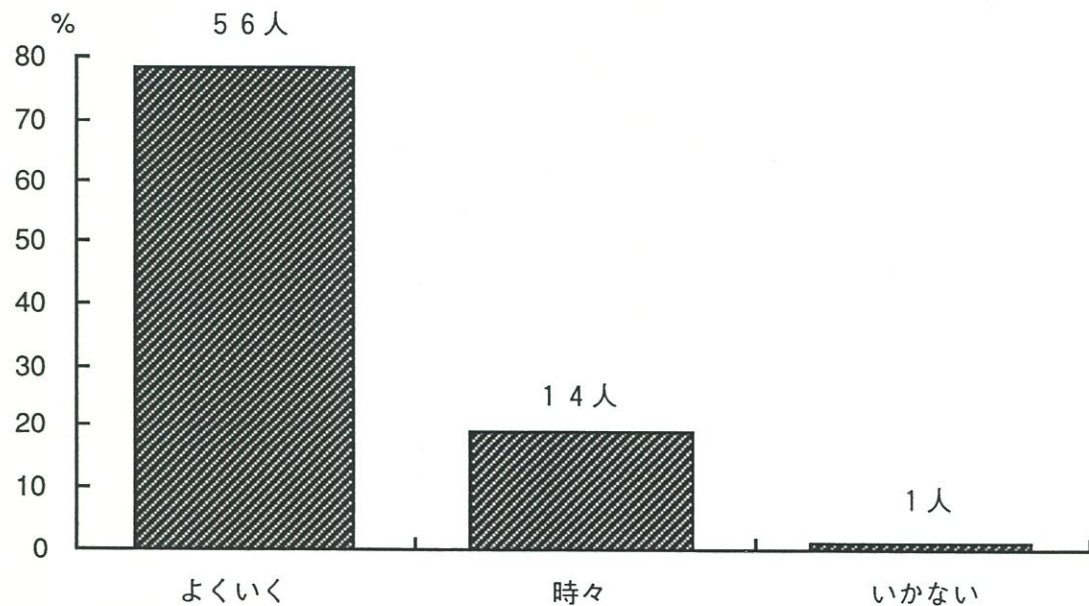
1. よくいく 2. 時々いく 3. いかない



子供をつれて祖父母、友人、知人のところに行くに答えたのは52.1%であった。

Q22. あなたはお子様を、買物や用たし等に連れていきますか。

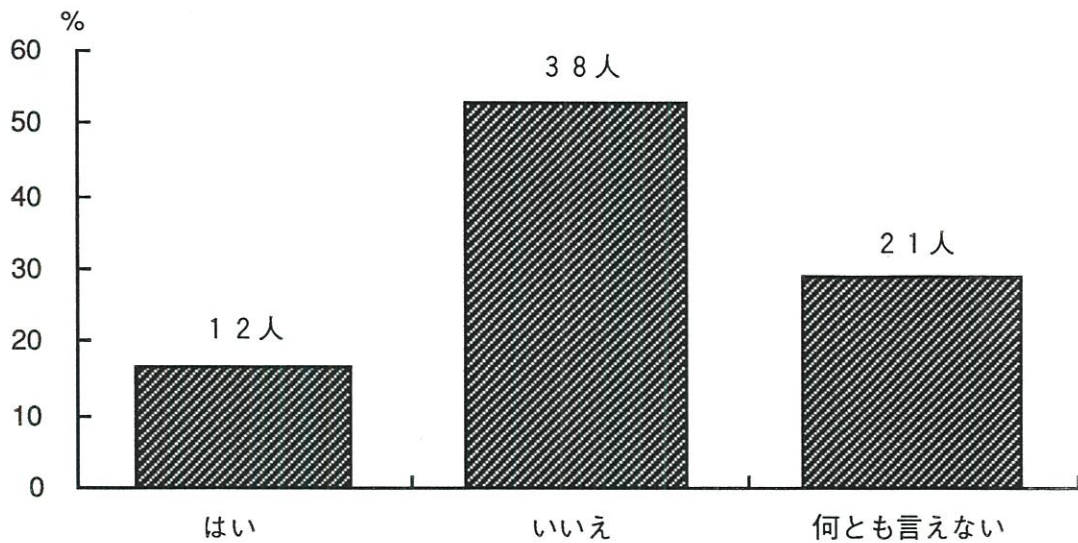
1. よく連れていく 2. 時々連れていく 3. 連れていかない



買物には、78.9%の人が「よくつれて行く」と答えた。

Q23. お子様はいつもあなたにベタベタとまとわりつき、離れないでいますか。

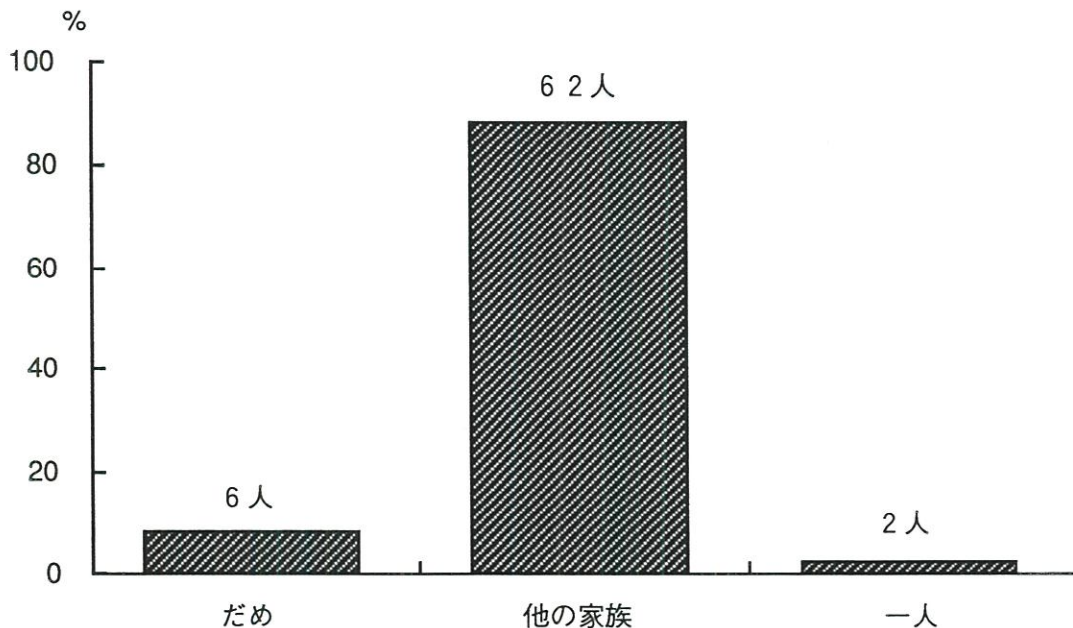
1. はい 2. いいえ 3. 何ともいえない



母親にベタベタとまとわりつき、離れない子は16.9%であった。

Q24. 長い時間（2時間以上）あなたがないときお子様はどうですか。

1. お母さんがいないとだめなほうだ
2. 他の家族がいれば平気
3. 1人でいても平気



長い時間あなたが居ないとき子供は「家族が居れば平気」と答えたのは88.6%であった。

IV. 調查票

＊ 母子健康手帳の交付を受けられる方へ

IV-1. 母子健康手帳交付時調査票

妊娠おめでとうございます。新しい生命の誕生をひかえ、期待に胸をふくらませていることと思います。

さて、塩山市（保健環境課）では皆様方が妊娠中の生活を健やかに送れますよう様々な方面から健康管理に努めておりますが、更により良い妊娠中の生活が送れ、より健やかなお子様のご誕生が迎えられるよう保健指導を行うためにアンケート調査を行うことになりました。このアンケートの結果は、山梨医科大学保健学Ⅱ教室の先生方の協力を得てまとめ皆様の妊娠中の健康管理に役立たせると共に、将来妊娠される方々の保健指導にも生かしていきたいと思っております。

記入された個々の内容に関しては、秘密が守られますので、ありのままにご記入下さい。

塩山市役所保健環境課

注：妊娠された本人以外の方が母子健康手帳を受け取る場合は、窓口の指示により本アンケート用紙を家庭に持ち帰り、かならず本人が記入したうえで早急に市役所まで届けて下さい。

（記入法）各質問に対し、該当する番号に○印や記入をして下さい。

氏 名

出産予定日

記入年月日

Q1. あなたが従事している仕事を次の中からお選び下さい。

1. 自営業（農業含む） 2. 常勤 3. パート・内職 4. 専業主婦
5. 学 生 6. その他（ ）

Q2. 上の質問で1～3と答えた方は、主な仕事をこの中からひとつ選んでください。

- （自営・家族従業） 1. 農業・林業およびその家族従事者
2. 自由業・商工業・サービス業等個人経営者およびその家族従事者

- （勤 務） 3. 官公庁・大中企業等の課長以上の給与生活者
4. 事務職・専門職・サービス業の勤労者、公務員、教員など
5. 生産工程の勤労者・および運輸・労務・保安職業の勤労者
6. その他（ ）

Q3. 現在の体調はいかがですか。

1. 心身ともに快調である 2. 体調がすぐれない 3. 気分がすぐれない
4. 心身共に余り調子が良くない 5. 特にどちらとも言えない

Q 4. 妊娠とわかった時の気持はどんなでしたか。

SQ1. あなた自身



1. うれしかった
2. なんとなく照れくさかった
3. 特に何とも感じなかった
4. 困ったと思った
5. その他 ()

SQ2. ご主人



1. 喜んだ
2. 照れくさそうだった
3. 特に何とも言わなかった
4. 困った様子だった
5. その他 ()

Q 5. 今回の妊娠は計画的な妊娠ですか。

1. はい
2. いいえ
3. どちらともいえない

Q 6. 健康のために妊娠中、どのような点に気をつければよいと思いますか。一番気をつけたいものに◎、二番目に気をつけたいものに○をつけてください。

1. 適度な運動をする
2. 塩分をひかえる
3. 体重増加に気をつける
4. タンパク質を多くとる
5. 野菜をもっと食べる
6. 牛乳を飲む
7. タバコをひかえる
8. お酒をひかえる
9. 睡眠時間を十分にとる
10. ストレスがたまらないようにする
11. その他 ()
12. とくにない

Q 7. あなたはタバコを吸いますか。

1. 吸う (一日平均 ____ 本、今まで ____ 年間吸っている)
2. 妊娠する前からやめていた (以前一日平均 ____ 本、今まで ____ 年間吸った)
3. 妊娠を契機にやめた (以前一日平均 ____ 本、今まで ____ 年間吸った)
4. 以前から全く吸わない

Q 8. あなたはタバコの本数を減らしたいと思っていますか。

(タバコを吸う方のみお答えください)

1. いつも思っている
2. ときどき思う
3. 思わない

Q 9. あなたのご主人はタバコを吸いますか。

1. 吸う (一日平均 ____ 本、今まで ____ 年間吸っている)
2. 妊娠する前からやめていた (以前一日平均 ____ 本、今まで ____ 年間吸った)
3. 妊娠を契機にやめた (以前一日平均 ____ 本、今まで ____ 年間吸った)
4. 以前から全く吸わない

Q10. ご主人以外の同居のご家族の中で、喫煙されるかたはいますか。

1. いない
2. いる (だれ? :)

Q11. あなたはお酒を飲みますか。

1. 飲む (月平均 ____ 日、 ____ 年間飲んでいる)
2. 妊娠する前からやめていた (以前、月平均 ____ 日、 ____ 年間飲んでいた)
3. 妊娠を契機にやめた (以前、月平均 ____ 日、 ____ 年間飲んでいた)
4. 以前から全く飲まない

(次のQ12~Q13は、少しでもアルコールを飲む方はお答えください。)

Q12. 飲むお酒の種類は何ですか、一番多いものひとつに○をつけて、一回に飲むお酒の量を記入してください。

1. ビール (大びん ____ 本)
2. 日本酒 (____ 合)
3. ワイン (____ 合)
4. ウイスキー・ブランデー (水割り ____ 杯)
5. しょうちゅう (水割り等 ____ 杯)
6. その他 ()

Q13. あなたは、お酒をひかえたり、やめようと思っていますか。

1. いつも思っている
2. ときどき思う
3. 思わない

Q14. あなたの妊娠前の食事についてうかがいます。

SQ1. 栄養のバランスを考えていましたか。

1. はい
2. いいえ
3. どちらともいえない

SQ2. カロリーをとりすぎないようにしていましたか。

1. はい
2. いいえ
3. どちらともいえない

SQ3. 塩分はできるだけひかえめにしていましたか。

1. はい
2. いいえ
3. どちらともいえない

SQ4. 動物性脂肪をできるだけひかえめにしていましたか。

1. はい
2. いいえ
3. どちらともいえない

SQ5. 野菜をたべるようにしていましたか。

1. はい
2. いいえ
3. どちらともいえない

SQ6. 無農薬・添加物など意識して食品を選んでいましたか。

1. はい
2. いいえ
3. どちらともいえない

SQ7. 朝食を食べていましたか。

1. 毎日食べる 2. 週3～5回 3. 週1～2回 4. 食べない

SQ8. 間食の頻度はどれくらいでしたか。(夜食は含まない)

1. 1日2回以上 2. 1日1回位 3. 週3～5回
4. 週1～2回 5. それ以下の頻度

SQ9. 夜食の頻度はどれくらいでしたか。

1. 毎日 2. 週3～5回 3. 週1～2回
4. それ以下の頻度

Q15. 妊娠前、以下に挙げる食品について、普通一週間にどのくらい食べていたかお答えください。(該当する数字に○)

	殆ど毎日 食べる	週1～3 回食べる	殆ど 食べない
a. 米飯	3	2	1
b. パン	3	2	1
c. めん類	3	2	1
d. 卵類	3	2	1
e. 芋類	3	2	1
f. 砂糖(コーヒー・紅茶等に入れるものを含む)	3	2	1
g. 油もの	3	2	1
h. 豆類(豆腐・納豆などを含む)	3	2	1
i. 果物類	3	2	1
j. 緑黄色野菜 (ピーマン・にんじん・かぼちゃなど)	3	2	1
k. 淡色野菜 (きゅうり・キャベツ・白菜など)	3	2	1
l. ドレッシング・マヨネーズ	3	2	1
m. 牛乳・乳製品	3	2	1
n. 海藻類	3	2	1
o. 肉類	3	2	1
p. 魚介類	3	2	1
q. みそ汁	3	2	1
r. つけもの	3	2	1
s. 菓子類	3	2	1
t. 清涼飲料水	3	2	1

Q16. 妊娠を契機にあなたが食事について実行しはじめたことはありますか。

1. ある()
2. ない

Q17. コーヒー・紅茶・日本茶をどのくらい飲みますか。

()のなかにお答え下さい。

1. 一日5杯以上 2. 一日4杯まで 3. 飲まない
コーヒー() 紅茶() 日本茶()

Q18. 妊娠前から服用していた薬があったら○をつけてください。

1. 頭痛薬・鎮痛剤 2. 胃腸薬 3. ビタミン剤
4. 便秘薬 5. その他()
6. とくにない

Q19. あなたは中学・高校時代にクラブに入りスポーツをしていましたか。

1. していた(何に? :)
2. していなかった

Q20. 妊娠前、あなたは一日に戸外をどのくらい歩きましたか。

(平日についてお答えください)

1. ほとんど歩かない 2. 15分未満 3. 15分～30分未満
4. 30分～1時間未満 5. 1時間～2時間未満 6. 2時間以上

Q21. 妊娠前、あなたは、スポーツ(野球・バレーボール・ソフト・卓球・水泳・ゴルフ・その他)をどれくらいやっていましたか。

1. 週5回以上 2. 週2～4回 3. 週1回
4. 月1～2回 5. それ以下の頻度 4. 全くやらない

Q22. 妊娠前、あなたは、スポーツ以外にどのような趣味をもっていましたか、いくつでも○をつけてください。

1. 生花 2. 茶道 3. 手芸 4. 編み物 5. 書道
6. 民謡 7. 読書 8. 音楽 9. 映画・ビデオ鑑賞
10. ドライブ 11. 美術 12. 料理・菓子作り 13. その他()

Q23. 妊娠前、あなたは運動不足だと思っていましたか。

1. 運動不足であった 2. 少し運動不足であった
3. まあ運動している方であった 4. よく運動していた

Q24. 妊娠前のあなたの平日（土、日を除く）の起床・就寝についてうかがいます。

1. 朝、平均して何時ごろ起きますか（ ）時（ ）分ころ
2. 夜、平均して何時ごろ寝ますか（ ）時（ ）分ころ
3. 平均して何時間寝ますか（ ）時間位

Q25. ストレスを感じたことがありますか。

1. いつも感じていた
2. 時々感じていた
3. ほとんど感じなかった

Q26. どういう時にイライラしたりストレスを感じますか、一番多いものに○、二番目に多いものに○をつけてください。

1. 家庭での人間関係
2. 職場での人間関係
3. 仕事の内容・地位など
4. 隣近所との人間関係
5. 収入
6. 住居とそのまわりの環境
7. 自分自身の健康問題
8. 家族・知人の健康問題
9. 自分自身の生き方・将来のこと
10. 世の中のできごと
11. その他（ ）

Q27. あなたは、むしゃくしゃしたりイライラしたときに、どういう方法で気分転換していますか、3つ○をつけてください。

1. 酒をのむ
2. 食べる
3. 買物をする
4. 趣味やスポーツにうちこむ
5. 寝る
6. 人に話を聞いてもらう
7. 人や物にあたりちらす
8. ドライブ
9. じっと耐える
10. TV・ラジオ・ビデオ
11. カラオケ
12. その他（ ）

Q28. 近所づきあいはどのようにしていますか。

1. ほとんどしない
2. 普通程度にする
3. 積極的にする
4. 何ともいえない

Q29. あなた方御夫婦、あなたの御両親、ご主人の御両親の中に血圧の高い方はいますか。

1. いない
2. いる（該当する人に○をつけてください）
本人 夫 実父 実母 義父 義母
本人のきょうだい 夫のきょうだい

以上です。ご協力ありがとうございました。

＊ 1歳6カ月児健康診査に来られるお母様方へ

お子様も1歳半を迎えられ、健やかに成長されていることと思います。赤ちゃんの時代から幼児の世界に入って、お母様自身も子供への夢や期待にさぞ胸をふくらませておられることと思います。

さて当塩山市（保健環境課）では、お子様が心身ともに健やかに成長できますよう、様々な方面から健康管理に努めておりますが、今後さらに健やかに成長されますようお母様方といっしょに考えてゆくために、1歳6カ月児に関するアンケート調査を行うことになりました。このアンケートの結果は山梨医科大学保健学Ⅱ教室の先生方の協力を得てまとめ、お子様のこれからの健康管理に役立つ大切なものです。また記入された内容につきましては、固く秘密がまもられますので、ありのままにご回答ください。

塩山市役所保健環境課

◎ 本調査票は、お母様ご自身で記入の上健康診査票と一緒にご持参下さい。

（記入法）各質問の該当する番号に○印や記入をして下さい。

記入年月日→（ ）年（ ）月（ ）日

お子様のお名前（ ）生年月日（ 年 月 日生）

— Q1～Q2については、1才6カ月児健診を受けるお子様の妊娠中のことについてうかがいます。記憶の範囲でお答えください。 —

Q1. 妊娠中に何か病気にかかりましたか。

1. いいえ

2. はい（なに？： ）

Q2. 産後のひだちはいかがでしたか？

1. 順調だった

2. やや不調だった

3. 不調だった

4. その他（ ）

IV-2. 1歳6カ月児健診時調査票

Q 3. あなたは育児のことで現在悩んでいることがありますか。

1. ある 2. ない

↓

- ①発育・発達のこと ②性格のこと ③病気・事故のこと ④食事のこと
⑤睡眠のこと ⑥お友達のこと ⑦保育園・幼稚園の入園について
⑧しつけについて ⑨祖父母との育児方針 ⑩その他 ()

Q 4. お母様は現在お勤めをしていますか。

1. いいえ 2. はい(常勤) 3. はい(パート)

→ 2. または 3. の方 → 1日 () 時間 週 () 日

Q 5. お子様は保育所に通園していますか。

1. 通園している 2. 通園していない

Q 6. (前問で 1. と答えた方のみ) お子様をあずけるようにした動機は何ですか。

1. 働いているから
2. 集団生活になれさせなかったから
3. 周囲に友達がいないから
4. その他 ()

Q 7. お子様の遊びについてうかがいます。

(保育園にいらっしゃるお子様は、園以外の場合についてご記入下さい)

SQ1. 誰とよく遊びますか。

1. 自分一人で 2. お母さんと 3. お父さんと 4. 兄弟と
5. おばあちゃんと 6. おじいちゃんと 7. 近くの同年代の子供と
8. その他 ()

SQ2. お母様はお子様と一緒に戸外で遊んだり散歩したりしますか。

1. ほとんどする
2. ときどきする
3. あまりしない
4. ほとんどしない

SQ3. お子様はふだん動き回っていることが多いですか、おとなしく遊んでいることが多いですか。

1. 動き回っていることが多い 2. おとなしく遊んでいることが多い

SQ4. お子様は戸外・室内どちらで遊ぶことが多いですか。

1. 戸外で遊ぶことが多い
2. 戸外・室内両方であそぶ
3. 室内で遊ぶことが多い

Q 8. お子様をおんぶしたり、だっこしたりしますか。

SQ1. おんぶ

1. よくする 2. 時々する 3. あまりしない
4. ほとんどしない

SQ2. だっこ

1. よくする 2. 時々する 3. あまりしない
4. ほとんどしない

Q 9. (祖父母と同居の方のみお答え下さい。)

お子様は、「おばあちゃん子(またはおじいちゃん子)」ですか。

1. はい 2. いいえ 3. どちらともいえない

Q10. (お子様のための) かかりつけのお医者さんがいますか。

1. はい 2. いいえ 3. どちらともいえない/わからない

Q11. お子様は、現在どんなおむつをつけていますか。

1. 布おむつのみ
2. 紙おむつのみ
3. 日中は布おむつ、夜間・外出時は紙おむつというように両方使い分けている
4. 特にどちらとも決めていない
5. その他 ()

Q12. お子様の食事について、該当する番号に○印をして下さい。

	ほとんど 毎日	週に 3回位	ほとんど とらない
米飯	3	2	1
パン	3	2	1
めん類	3	2	1
インスタントラーメン	3	2	1
いも類	3	2	1
卵	3	2	1
牛乳	3	2	1
チーズ	3	2	1
肉類	3	2	1
魚類	3	2	1
豆・大豆(とうふ・納豆などを含む)	3	2	1
野菜	3	2	1
果物	3	2	1
海藻類	3	2	1
塩からいもの(つくだに・漬け物等)	3	2	1
油料理(フライ・油炒めなど)	3	2	1
汁もの(みそ汁・すましなど)	3	2	1
塩味の菓子(ポテトチップなど)	3	2	1
甘い菓子(砂糖を多く含むもの)	3	2	1
炭酸飲料(コーラなど)	3	2	1
ヨーグルト	3	2	1
乳酸飲料(ヤクルトなど)	3	2	1
市販のジュース	3	2	1
粉ミルク	3	2	1

Q13. お子様のおやつについてうかがいます。

SQ1. おやつをどのようにして与えますか。

1. 時間を決めて与える
2. ほしがる時に与える
3. 特に与え方に気をつけていない

SQ2. おやつは1日何回ですか。

1. 1回
2. 2回
3. 3回
4. 4回以上
5. なし

Q14. お子様の起床・就寝についてうかがいます。

1. 朝、平均して何時ごろ起きますか () 時 () 分 ころ
2. 夜、平均して何時ごろ寝ますか () 時 () 分 ころ
3. 昼寝を始める時間は何時ですか () 時 () 分 ころ
4. 昼寝は一日どのくらいしますか () 時間位
5. 夜、誰と一緒に寝ますか(誰:)

Q15. ご主人とお子様のことについて話をしますか。

1. よくする
2. 時々する
3. あまりしない
4. ほとんどしない
5. なんともいえない

Q16. ご主人はお子様とよく接していますか。

1. よく一緒に遊んだり、相手をしてあげている
2. 普通程度に接している
3. あまりかまわないほうである

以上です。ご協力ありがとうございました。

Q 3. (前問で1. または2. と答えた方のみ) お子様をあずけるようにした動機は何ですか。

1. 働いているから
2. 集団生活になれさせなかったから
3. 周囲に友達がいないから
4. その他 ()

Q 4. お子様の遊びについてうかがいます。

(保育園にいらっしゃるお子様は、園以外の場合についてご記入下さい。)

SQ1. 誰とよく遊びますか。

1. 自分一人で
2. お母さんと
3. お父さんと
4. 兄弟と
5. おばあちゃんと
6. おじいちゃんと
7. 近くの同年代の子供と
8. その他 ()

SQ2. お母様はお子様と一緒に戸外で遊んだり散歩したりしますか。

1. ほとんどする
2. ときどきする
3. あまりしない
4. ほとんどしない

SQ3. お子様はふだん動き回っていることが多いですか、おとなしく遊んでいることが多いですか。

1. 動き回っていることが多い
2. おとなしく遊んでいることが多い

SQ4. お子様は戸外・室内どちらで遊ぶことが多いですか。

1. 戸外で遊ぶことが多い
2. 戸外・室内両方であそぶ
3. 室内で遊ぶことが多い

SQ5. どんな遊びが好きですか。よくするもの3つに○をつけて下さい。

1. ままごと
2. 三輪車
3. つみ木・ブロック
4. 砂場あそび
5. 水遊び
6. かけっこ
7. 鬼ごっこ
8. お人形あそび
9. 絵本
10. おえかき
11. ボール遊び
12. その他 ()

SQ6. 近所にお友達はいますか。

1. たくさんいる
2. ふつう
3. 少ないほうである
4. まったくない

SQ7. お友達とよく遊べますか。

1. はい
2. いいえ
3. どちらともいえない

Q 5. お子様はこれまでに、医療機関にかかるほどのけが・事故にあったことがありますか。

1. はい (どんなけが・事故? _____)
2. いいえ

Q 6. お子様は冬は全体的に薄着ですか、厚着ですか。

1. 薄着
2. 厚着
3. どちらともいえない

Q 7. お子様のおむつについて該当するものに○印をつけて下さい。

1. おむつはしていない
2. 夜だけおむつをしている
3. 昼・夜ともにおむつをしている

Q 8. お子様の食事について、該当する番号に○印をして下さい。

	ほとんど 毎 日	週 に 3 回 位	ほとんど とらない
米 飯	3	2	1
バ ン	3	2	1
めん類	3	2	1
インスタントラーメン	3	2	1
いも類	3	2	1
卵	3	2	1
牛 乳	3	2	1
チ ー ズ	3	2	1
肉 類	3	2	1
魚 類	3	2	1
豆・大豆 (とうふ・納豆などを含む)	3	2	1
野 菜	3	2	1
果 物	3	2	1
海藻類	3	2	1
塩からいもの(つくだに・漬け物等)	3	2	1
油料理 (フライ・油炒めなど)	3	2	1
汁もの (みそ汁・すましなど)	3	2	1
塩味の菓子 (ポテトチップなど)	3	2	1
甘い菓子 (砂糖を多く含むもの)	3	2	1
炭酸飲料 (コーラなど)	3	2	1
ヨーグルト	3	2	1
乳酸飲料 (ヤクルトなど)	3	2	1
市販のジュース	3	2	1

SQ1. 食事は一日に3回とっていますか。

1. は い
2. いいえ (いつ食べないことが多いですか：朝 昼 夜)

SQ2. お子様は誰と一緒に食事を食べますか。

1. だいたい家族そろって
2. 時々家族そろって
3. だいたい子供だけ

Q 9. お子様のおやつについてうかがいます。

SQ1. おやつをどのようにして与えますか。

1. 時間を決めて与える
2. ほしがる時に与える
3. 特に与え方に気をつけていない

SQ2. おやつは1日何回ですか。

1. 1回
2. 2回
3. 3回
4. 4回以上
5. なし

Q10. お子様はテレビを見るのが好きですか。

1. はい
2. 普通
3. いいえ
4. なんともいえない

SQ1. 一日どのくらい見ますか。

1. 1時間以下
2. 1～2時間
3. 2～3時間
4. 3～4時間
5. 4～5時間
6. 5時間以上
7. 見ない

Q11. お子様の起床・就寝についてうかがいます。

1. 朝、平均して何時ごろ起きますか ()時 ()分ころ
2. 夜、平均して何時ごろ寝ますか ()時 ()分ころ
3. 昼寝を始める時間は何時ですか ()時 ()分ころ
4. 昼寝は一日どのくらいしますか ()時間位
5. 夜、誰と一緒に寝ますか (誰：)

Q12. ご主人とお子様の事について話をしますか。

1. よくする
2. 時々する
3. あまりしない
4. ほとんどしない
5. なんともいえない

Q13. ご主人はお子様とよく接していますか。

1. よく一緒に遊んだり、相手をしてあげている
2. 普通程度に接している
3. あまりかまわないほうである

Q14. お子様の日常生活の状況についてうかがいます。

SQ1. 日常のあいさつ

1. できる 2. なんとかできる 3. ほとんどできない 4. できない 5. わからない

SQ2. 排便・排尿

1. できる 2. なんとかできる 3. ほとんどできない 4. できない 5. わからない

SQ3. 手洗い

1. できる 2. なんとかできる 3. ほとんどできない 4. できない 5. わからない

SQ4. 食 事

1. できる 2. なんとかできる 3. ほとんどできない 4. できない 5. わからない

SQ5. 歯磨き

1. できる 2. なんとかできる 3. ほとんどできない 4. できない 5. わからない

SQ6. うがい

1. できる 2. なんとかできる 3. ほとんどできない 4. できない 5. わからない

SQ7. 衣服の着脱

1. できる 2. なんとかできる 3. ほとんどできない 4. できない 5. わからない

SQ8. 靴の着脱

1. できる 2. なんとかできる 3. ほとんどできない 4. できない 5. わからない

SQ9. 後片付け

1. できる 2. なんとかできる 3. ほとんどできない 4. できない 5. わからない

SQ10. 簡単なお手伝い

1. できる 2. なんとかできる 3. ほとんどできない 4. できない 5. わからない

Q15. あなたはお子様とゆったりとした気分で接していますか。

1. はい 2. いいえ 3. 何ともいえない

Q16. あなたはお子様の世話をするのが面倒に感じる日がありますか。

1. まったくない 2. 時々ある
3. よくある(どんなとき?))

Q17. あなたはお子様の要求は何でも聞いてしまいますか。

1. いつも聞いてしまう 2. 時々聞く
3. なるべく我慢させる

Q18. あなたはお子様何かして欲しいのかがよく分るので要求がある前にやってしまうことが多いと思いますか。

1. いつもやってあげてしまう 2. 時々やってあげる
3. 全くない

Q19. あなたはよその子のことをどのように思いますか。

1. 気になるのでいつもわが子とくらべてしまう
2. 気になるが個人差があると思っている
3. なるべく気にならないようにしている
4. 全く気にならない

Q20. あなたはお子様のしつけをするとき、たとえば「そんなことをするとおかあさんはどこかにいってしまう」「病気になってしまう」「よその子ととりかえてしまう」等と言いがちですか。

1. よく言う 2. 時々言う 3. 言わないようにしている

Q21. あなたはお子様を連れて、祖父母・親戚・友人等の所へ出かけますか。

1. よくいく 2. 時々いく 3. いかない

Q22. あなたはお子様を、買物や用たし等に連れていきますか。

1. よく連れていく 2. 時々連れていく 3. 連れていかない

Q23. お子様はいつもあなたにベタベタとまとわりつき、離れないでいますか。

1. はい 2. いいえ 3. 何ともいえない

Q24. 長い時間(2時間以上)あなたがいないときお子様はどうですか。

1. お母さんがいないとだめなほうだ
2. 他の家族がいれば平気
3. 1人でいても平気

以上です。ご協力ありがとうございました。

V. 個別研究

V-1. 一農業地域における母子の生活習慣調査の試み（第2報）

○飯島純夫、山縣然太郎、篠崎眞一、宮村季浩、浅香昭雄（山梨医大保健学Ⅱ）
金井美紀、広瀬美穂、井上愛子、相沢朝子（塩山市保健環境課）

山梨県の一農業地域で、9年間にわたって行っている母子の生活習慣調査について、母親の年齢別・家族構成別・出生順位別などのクロス集計を行い、乳幼児の各時期別の生活習慣の特徴を明らかにし保健指導に役立てることを目的とした。

【はじめに】

調査の概要と単純集計の主な結果については昨年度の本学会で報告した。今回はいくつかの項目について平成5年分のデータについてのクロス集計結果について報告する。

【対象および方法】

今回の分析対象は、①平成5年2月から平成5年11月の間に、母子健康手帳を交付された妊婦190名、②平成3年1月から平成4年4月に出生した児で1・6健診を受診した幼児の母親302名、③平成2年2月から平成2年10月に出生した児で3歳児健診を受診した幼児の母親167名である。調査項目を表1～表3に示した。母親の年齢、出産回数、家族構成、出生順位、児の性別によってクロス集計を行った。分析はSASによって行った。

【結果】

クロス集計で有意な結果が得られた主な項目は次の通りである。

- (1)母子手帳交付時：①母親の年齢：年齢が高いほど豆類、果物、緑黄色野菜、淡色野菜、緑茶を摂っている割合が高かった。②出産回数：回数が多いほど妊娠前に戸外をよく歩いていた。③家族構成：拡大家族の方が漬物、緑茶を摂っている割合が高かった。
- (2)1・6健診時：①母親の年齢：育児上の悩みは若年齢ほど多かった。②出生順位：第1子ほど病気にかかりやすく、育児上の悩みが多かった。③家族構成：拡大家族の方が「おんぶ」をする割合が高かった。④児の性別：女児の方がミルク、チーズといった乳製品を摂っている割合が高かった。
- (3)3歳児健診時：①母親の年齢：母親の年齢が高いほど歯磨き、うがい、衣服の着脱ができる割合が高かった。②出生順位：第1子ほど育児上の悩みが多く、父親がよく接しており、親戚や友人のところに連れていく割合が高かった。日常生活の状況では差は見られなかった。③家族構成：核家族でパン、芋をよく食べていた。④児の性別：3歳児の場合、遊びの種類、日常生活の状況で児の性別による差異が認められた。

【考察】

各調査時期毎に特徴的な傾向が見られたが、今回の分析は断面的なものであり、今後すべての時期の調査結果がそろったコホートでの分析および児の出生時の状況、発育・発達、健診時のデータなどを結合した分析も行い、保健指導に役立てたい。

表1 母子健康手帳交付時のアンケート調査項目

仕事の内容、現在の体調、妊娠とわかった時の気持ち、計画的な妊娠か、健康のために妊娠中に気をつけること、本人および夫の喫煙について、飲酒について、食事について（栄養のバランス、朝食、間食、夜食、摂取食品、妊娠を契機に始めたことなど）、コーヒー・紅茶・緑茶の量、常用薬、運動・スポーツ、趣味、起床・就寝時間および睡眠時間、ストレス（有無、感じる状況、発散法）、近所つきあい、高血圧の有無（本人、夫、姻戚）

表2 1・6健診時のアンケート調査項目

妊娠中の病気、産後のひだち、育児上の悩み、勤務状況（母親）、保育所通園の有無および動機、こどもの遊び、おんぶとだっこ、かかりつけ医の有無、おむつ、食事の内容、おやつ、起床および就寝時間

表3 3歳児健診時のアンケート項目

育児上の悩み、保育所・幼稚園通園の有無および動機、こどもの遊び、けが・事故の既往、薄着か厚着か、おむつ、食事について、おやつ、テレビ、起床・就寝時間、昼寝、父親との交流、日常生活の状況（あいさつ、排便・排尿、手洗い、食事、歯磨き、うがい、衣服の着脱、靴の着脱、後片付け、手伝い）、こどもの世話が面倒、こどもの要求をきいてしまう、他の子と比べる、しつけなど

V-2. 3歳時の生活習慣と不正咬合の関係について

—主に指しゃぶりと関連についての考察—

萩原静子、井上愛子、相沢朝子、大村光枝、根津直美、広瀬美穂、
金井美紀、矢崎よし哉（塩山市保健環境課）
浅香昭雄、飯島純夫、山縣然太郎、大間敏美、五十嵐健康、
篠崎眞一、宮村季浩、（山梨医科大学保健学Ⅱ）

【はじめに】

乳児期の指しゃぶりは発達段階における生理的な現象として捉えられ、その後次第に減少していくが、2～3歳でも20～30%にみられていると報告されている。

当市の3歳児健診でも毎回数人の指しゃぶりをしている児がみられる。これまで、指しゃぶりは生理的なものとして捉え、保健指導上、とくに心理的に問題が無いものは、自然にとれることを話し母親に積極的な指導はしていなかった。

しかし、現実には指しゃぶりが習慣として残り、開咬や上顎前突など、歯ならびへの影響を及ぼすことが問題として残っている現状である。

そこで、今後の保健指導に活かすため、今回3歳児健診時指しゃぶりをしていた児の追跡調査を行い分析したのでここに報告する。

【対象及び方法】

- ①3歳児健診を受けた昭和63年1月～平成2年12月生まれの児556人の生活習慣の分析を行った。
- ②556人のうち、3歳児健診時指しゃぶりをしていた93人中74人に調査票を使い、電話にて聞き取り調査を行った。

*これらのデータ分析は統計ソフトであるSASで行った。

(Statistical Analysis System)

【結果および考察】

- ・3歳児健診を受けた556人の生活習慣と不正咬合について分析したところ、542人中93人が指しゃぶりをしておりそのうち23人に不正咬合があり、指しゃぶりと不正咬合について有意差が認められた。
- ・今回、調査できた児74人のうち、現在も指しゃぶりをしていた児は50人（男21人、女29人）で67.6%を占めていた。

指しゃぶりはその後の経過の中でほとんどが自然にとれていると思っていたが、実際にはとれていない児が多い事が分かった。

- ・指しゃぶりをしていた児50人の年齢の内訳は、3歳2人、4歳28人、5歳11人、6歳9人であった。

生理的な指しゃぶりの時期を過ぎた5～6歳になっても、とれていない児がおり、今後永久歯列への影

響などが問題として残される。

- ・ 74人中3歳児健診時、不正咬合があった19人と不正咬合がなかった55人に分けて、現在の指しゃぶりをしている児の歯ならびと指しゃぶりがとれていた児の歯ならびについてみると、現在指しゃぶりをしている児には、指しゃぶりによる特徴的な不正咬合が継続して残っていた。
- ・ 3歳児健診時、不正咬合があっても、指しゃぶりがなくなった児の歯並びは、母の目から見て気にならない程度に改善されていることが分かった。これは、指しゃぶりによって生じた開咬は、骨格型に問題がなく、歯列の変形が軽微でしかも4～5歳までに指しゃぶりをやめれば自然治癒する。神山等は、指しゃぶり中止後2年程で開咬が消失した例が多いと報告しており、これにほぼ同様の結果が得られた。3歳児健診時不正咬合がなかった55人中現在も指しゃぶりが続いていた児38人中18人に母の目から見て気になる程度に歯並びに影響が見られていたことが分かった。この18人中10人には開咬、前突があり、指しゃぶりによって表れる不正咬合であった。
この10人の指しゃぶりの程度を見ると、チュッチュッと音がするほど強く吸うが2人。指に吸いだこがあるが8人と、程度が強いことが分かった。
- ・ 3歳児健診時不正咬合がなく、現在指しゃぶりがとれている児17人については、歯並びへの影響は見られなかった。
- ・ 今回調査した74人の現在の指しゃぶりの有無と歯並びの関係を見ると、指しゃぶりが続いていた50人中17人に不正咬合が見られ、指しゃぶりと不正咬合に有意差が認められた。
- ・ 現在指しゃぶりがある児と指しゃぶりがとれている児の母親の対応を比較すると、指しゃぶりが続いている児の母親は、①やめるように言い聞かせた、②やっているとき注意した、③しかった、④指に包帯や手袋をかぶせたり薬を塗ったなど、子供に指しゃぶりを意識させる対応が84.1%と多い傾向にあった。

【おわりに】

今回の調査をとおして、予想外に指しゃぶりが消失しておらず、悪習癖として定着してしまっていることに驚いた。また、それが歯並びにはっきりとした影響を与えていることを考えあわせると、今後、習癖が定着する前に指しゃぶりが自然消失できるような母親の対応が望まれる。児の心理的な影響を考えると、言葉や行動で子供に意識させないでとれる乳児期からの保健指導にこの結果を活かしていきたいと思う。

【参考引用文献】

- 1) Dental Diamond 1988/6
- 2) 歯科展望：別冊 子供の歯科 1979 医歯薬出版株式会社
- 3) 大野齋英ほか著：マイオフィンクショナル・セラピーの臨床
～舌癖と指しゃぶりの指導～ 日本歯科出版
- 4) 歯科矯正学 医歯薬出版株式会社
- 5) 歯科矯正学 学建書院
- 6) 予防矯正 医歯薬出版株式会社
- 7) 歯科展望（臨時増刊）：第71巻第3号・1988年2月

調査用紙

氏名 : ID ()
生年月日:平成 年 月 日 (男・女)

1、現在指しゃぶりがありますか

- ① あり
- ② なし→なしの場合設問3へ

2、指しゃぶりをしている子供について

- (1) その程度
- ① 指を口に入れてなめる程度
 - ② 指を入れて軽く吸う
 - ③ チュッチュッと音がする程強く吸う
 - ④ 指に吸いだこがある

(2) どの指をしゃぶりますか

- ①親指 ②人差指 ③中指 ④薬指 ⑤小指
- ⑥2本以上 (指と 指と 指)

(3) どんな時に吸いますか

- ① 昼間しょっちゅう
- ② 昼間ときどき (どういう時と限らず)
- ③ 何もしていない、退屈そうな時
- ④ 叱られたり、不満なとき
- ⑤ テレビなどを見ている時
- ⑥ 寝るとき、または眠くなった時
- ⑦ 疲れた時
- ⑧ 熱中している時
- ⑨ その他 ()

(4) 経過 程度は ① だんだん少なくなってきた

- ② 変わらない
- ③ ひどくなってきた

時間は ① だんだん短くなってきた

- ② 変わらない
- ③ 長くなってきた

(5) 子供がよく遊べないほど指しゃぶりをしていますか

- ① はい
- ② いいえ

(6) お母さんは子供の指しゃぶりについてどう思いますか

- ① 放っておいてもかまわないと思う
- ② 好ましくはないが、自然にやめるのを待っている
- ③ やめさせたいと思う

(7) やめさせたいと思っているお母さんは子供にどのように対応していますか

- ① やめるように言い聞かせる
- ② やっているとき注意する
- ③ しかる
- ④ 指に包帯や手袋をかぶせたり薬を塗る
- ⑤ なるべく遊び相手になってやる
- ⑥ 外で遊ばせる
- ⑦ その他 ()

(8) 子供は自分の指しゃぶりについてどう思っているようですか。

- ① 無意識
- ② 全く気にしていない
- ③ 気にしているがやめるつもりがない
- ④ やめようとしているがやめられない
- ⑤ 隠れてやっている
- ⑥ その他 ()

(9) 指しゃぶり以外の癖がありますか

- ① あり→それはなんですか ()
- ② なし

3、指しゃぶりをしていない子供について

(1) とれた時期は ① 3歳

② 4歳

③ 5歳

④ 6歳

(2) とれたきっかけは ()

(3) とれた後、指しゃぶり以外の癖が出ましたか

例 歯のすき間から舌を出す癖等

- ① あり→それはなんですか ()
- ② なし

(4) お母さんは子供の指しゃぶりについてどう思っていましたか

- ① 放っておいてもかまわないと思っていた
- ② 好ましくはないが、自然にやめるのを待っていた
- ③ やめさせたいと思っていた

(5) やめさせたいと思っていたお母さんは子供にどのように対応しましたか

- ① やめるように言い聞かせた
- ② やっているとき注意した
- ③ しかった
- ④ 指に包帯や手袋をかぶせたり薬を塗った
- ⑤ なるべく遊び相手になってやった
- ⑥ 外で遊ばせた
- ⑦ その他 ()

(6) 子供は自分の指しゃぶりについてどう思っていましたか

- ① 無意識
- ② 全く気にしていなかった
- ③ 気にしているがやめるつもりがなかった
- ④ やめようとしていたがやめられなかった
- ⑤ 隠れてやっていた
- ⑥ その他 ()

4、全員のお母さんに伺います

(1) 子どもの今の歯並びで気になることがありますか

- ① 開咬がある
- ② 前突
- ③ 開咬・前突
- ④ その他の歯の問題
- ⑤ 問題なし

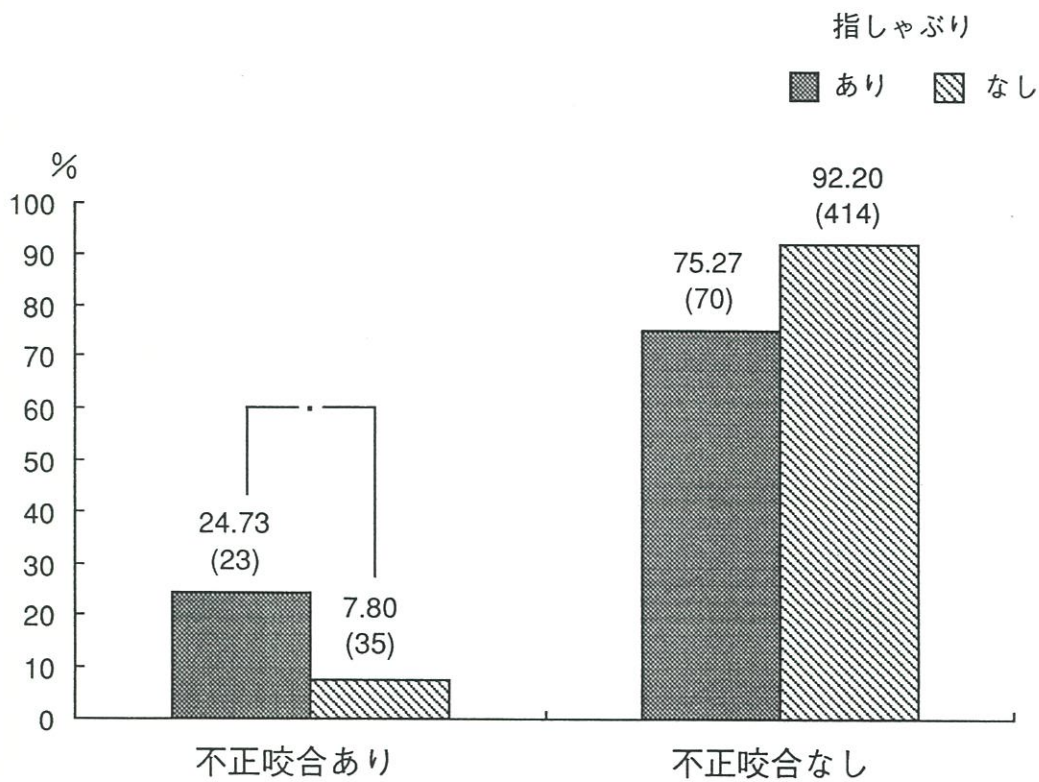
それはどの歯ですか ()
乳歯か・永久歯か ☆詳しく聴いて下さい↑

(2) 永久歯は生えてきましたか

- ① はい→それはどの歯ですか ()
- ② いいえ

表1 3歳児健診時における指しゃぶりの有無と不正咬合の関係

		不正咬合		計
		なし	あり	
指しゃぶり	なし	414人 (92.2%)	35人 (7.8%)	449人 (100.0%)
	あり	70人 (75.3%)	23人 (24.7%)	93人 (100.0%)
計		484人 (89.3%)	58人 (10.7%)	542人 (100.0%)



() は実数
 ・ は有意差あり P < 0.05

表2 3歳児健診時に指しゃぶりをしていた児の
不正咬合（3歳時点）の有無と現在の指しゃぶりの有無

		現在の指しゃぶり		計
		あり	なし	
3 歳 児 健 診 時 の 不 正 咬 合	あり	12人 (63.2%)	7人 (36.8%)	19人 (100.0%)
	なし	38人 (69.1%)	17人 (30.9%)	55人 (100.0%)
計		50人 (67.6%)	24人 (32.4%)	74人 (100.0%)

図1 3歳児健診時不正咬合ありの児の
現在の指しゃぶりの有無と歯並びの関係

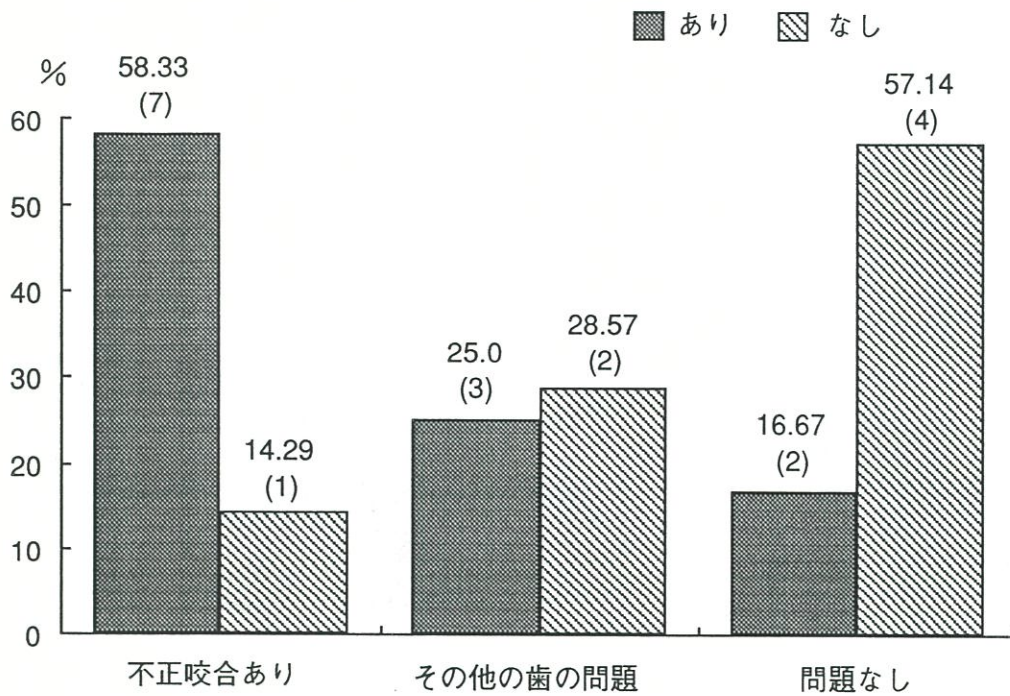
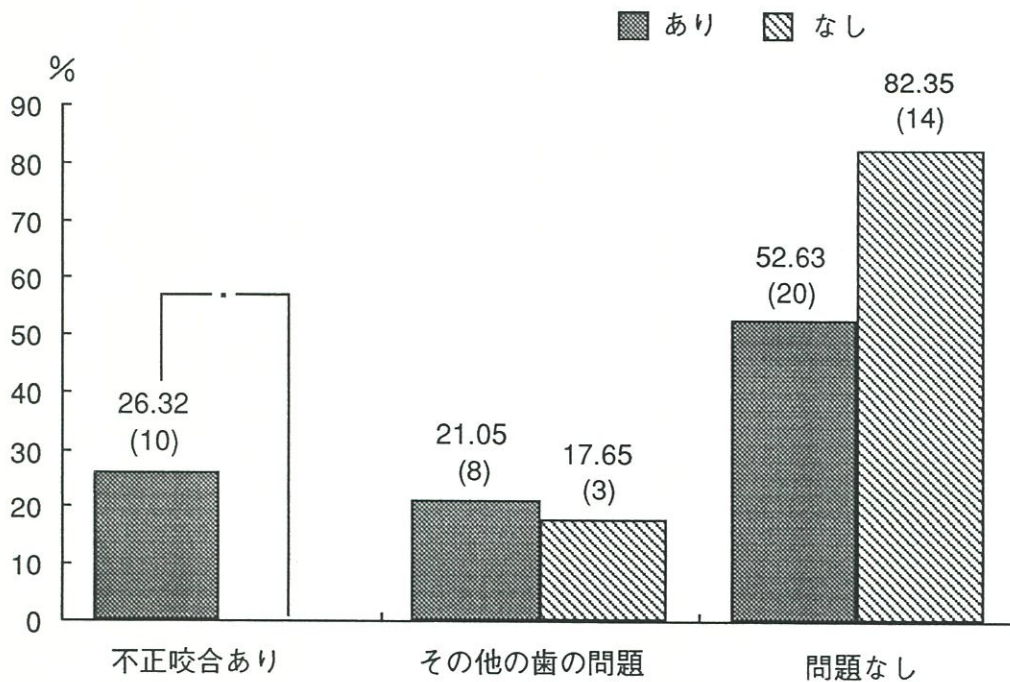
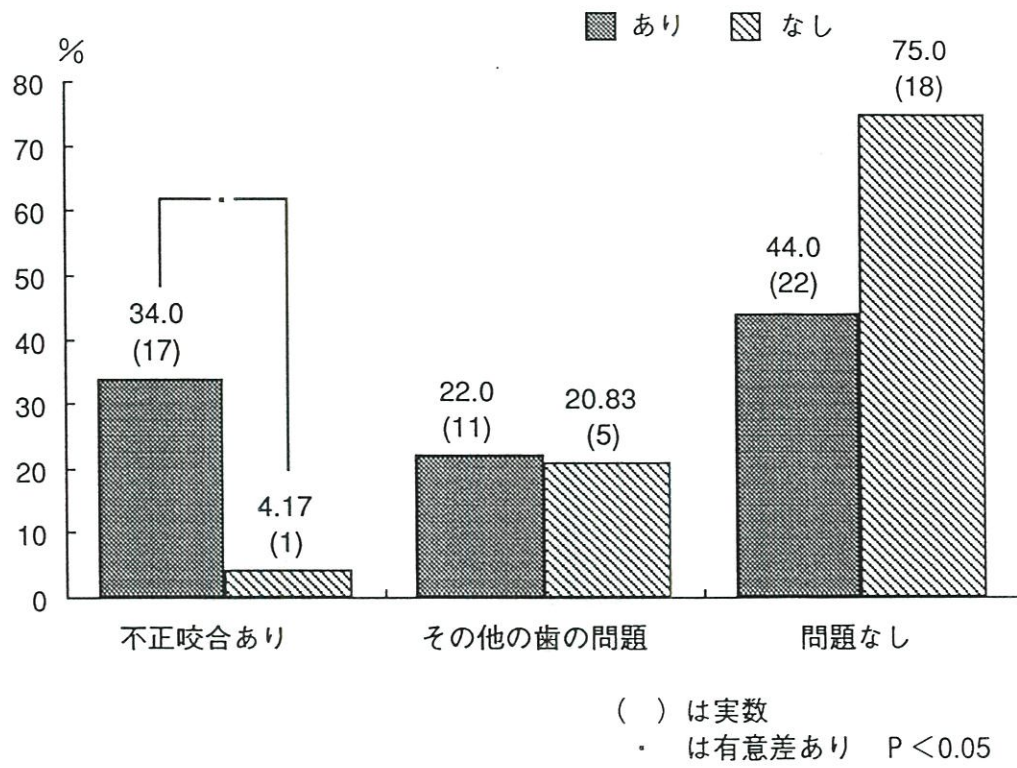


図2 3歳児健診時不正咬合なしの児の
現在の指しゃぶりの有無と歯並びの関係



() は実数
・ は有意差あり P < 0.05

図3 3歳児健診時に指しゃぶりをしていた児の現在の指しゃぶりの有無と歯並びの関係



V-3. 1歳6カ月児及び3歳児における齲蝕発現と食生活習慣の関連

○広瀬美穂 金井美紀 相沢朝子 大村光枝
根津直美 井上愛子 萩原静子 矢崎よし哉 (塩山市役所)

はじめに

乳歯の齲蝕発現、悪化は、成長の著しい幼児にとって生命の維持及び身体の成長や、機能の発達に大切な、食べるという行動を阻害する。また、乳歯の齲蝕は進行も早く、永久歯の齲蝕発現にも関係があるといわれている。

塩山市では、平成5年度に実施した3歳児健診での齲蝕保有率は、55.5%であった。そして、これらの児の過去の健診における齲蝕保有率をさかのぼって見ると、2歳児の時が25.0%、1歳6カ月児の時が7.2%という状況であった。これは、歯科疾患実態調査報告¹⁾よりは、やや低率とはいえほぼ同様の傾向であった。

乳幼児期の齲蝕予防には歯みがきが大切といわれるが、秋澤ら²⁾により、齲蝕予防に効果がある歯みがきは一般的には導入しにくい、という報告³⁾もされている。むしろ、乳歯の齲蝕には、食べもの、特に間食として与える菓子や飲物の影響が大ききといわれている。そこで、塩山市で実施している3歳児健診時の齲蝕本数とアンケート結果を中心に齲蝕発現と食生活習慣の関連について分析を行い、この結果を齲蝕予防の為の保健指導に役立てたいと研究したのでここに報告する。

I 研究方法

対 象：平成3年から5年度の3年間に塩山市で実施した3歳児健診受診者556名の親子、及び同所で実施した1歳6カ月児健診を受診し、両時点の記録が結合できたもの247名の親子。

方 法：3歳児健診通知票とともにアンケート用紙を郵送して、あらかじめ記入のうえ健診来所時に回収。また、齲蝕数については、塩山市で健診にあたった歯科医が判断したものをを用いた。1歳6カ月児についても、同様の方法で行ったものをを用いた。

項 目：調査項目については、つぎの通りである。

1. 調査対象児の齲蝕数。2. 歯みがきとの関連。3. 食事回数との関連。4. おやつとの与え方と回数。5. 食品の摂取頻度 [a) 牛乳の摂取回数。b) 野菜の摂取回数。c) 汁ものの摂取回数。d) 甘い菓子の摂取回数。e) コーラ等の炭酸飲料の摂取回数。f) 乳酸飲料の摂取回数。]。
6. 1歳6カ月児の食事と3歳児の齲蝕および3歳児の食事

II 結果及び考察

3歳児健診受診児556名中アンケート回収率100%。

1. 調査対象児の齲蝕数

齲蝕なしは249名(44.8%)であり、齲蝕ありは296名(53.2%)で、不明が11名(2.0%)であった。分析のために齲蝕ありを統計学的に人数で3等分し、齲蝕なしを加えた4群にわけた。その結果、不明を除

いた545名の分布は、齲蝕なし249名（45.7%）、齲蝕数1又は2本の105名（19.3%）、3本から5本の97名（17.8%）、6本以上の94名（17.2%）となった。

2. 3歳児における齲蝕と歯みがきとの関連

歯みがきについては、調査票に項目が追加された以降363名の分析である。歯みがきをしているものは、朝、昼、夜それぞれ41.0%、23.1%、92.6%であった。歯みがきを全くしていない子は7名（1.9%）いた。しかし、3歳児において歯みがきと齲蝕の関連は明らかにならなかった。この結果は過去の報告と一致していた。

3. 3歳児における齲蝕と食事回数との関連

食事回数からみると、1日3回食事を食べる子に齲蝕が少なく有意差がみられた。また、3回食べない子は6本以上の齲蝕割合が高い傾向にあった。これは、食事を3回食べない子の方がおやつを食べる回数が多くなっている為に起こる現象ではないかと推測し、食事の回数とおやつの回数の関連を分析してみた。しかし、食事を3回食べない子の方がおやつを食べる回数が多くなっているという結果は得られなかった。

4. 3歳児における齲蝕とおやつの与え方と回数

おやつの与え方からみると、時間を決めておやつを与える方に齲蝕が少なく有意差がみられた。子どもの欲しがる時におやつを与えた方は6本以上の齲蝕割合が他の子より多い傾向にあった。おやつの与え方が1歳6カ月の時どうであったかをみても、時間を決めておやつを与える方が3歳までの齲蝕発現及び本数の増加も少ない傾向にあった。

また、おやつを食べる回数でも1日2回以下の子に齲蝕が少なく、食べる回数が増えるほど齲蝕数も増える傾向にあった。この結果は、西野ら⁴⁾の、齲蝕数の多い子どもでは、間食を時間に関係なくでたためにとっていることが非常に多いという調査結果と同傾向であった。

このことから、齲蝕予防のためには、早い時期から規則正しい食生活習慣が身につくよう、子ども主体の食生活リズムではなく親の正しい知識と判断のもとに食生活を送るようにすることが大切と考えられる。

5. 3歳児における齲蝕と食品の摂取頻度

本研究では、各食品をほとんど毎日摂る、週3回ぐらい摂る、ほとんど摂らないの3グループに分け分析を行った。

3歳児の食事と齲蝕との関連は明らかにみられた。すなわち、コーラ、ジュースを多く摂取する子ほど齲蝕罹患が多く、齲蝕本数も多くなっていた。逆に、牛乳、野菜は摂取の多い子ほど齲蝕罹患、本数とも少ない傾向にあった。以下詳細を述べる。

a) 牛乳の摂取回数

牛乳の摂り方が多いほど齲蝕本数は少ない傾向にあった。また、乳製品であるチーズの摂り方についても同様の傾向をみることができた。このことを1歳6カ月にさかのぼり分析してみたが、幼児用粉ミルクを飲んでいる子が23.9%おり、3歳への関連した傾向をみることが出来なかった。（図1）

牛乳には菌に必要な栄養が多く含まれ歯質を良くするといわれるが、乳幼児期に摂る牛乳が乳菌の歯質を良くするとはいいきれない。むしろ乳菌の土台を形成する妊娠中の牛乳やバランスのよい食品の摂り方が重要⁵⁾であるため、母子手帳交付時のアンケートから継続させた牛乳を中心とした食品の摂取につい

て分析する必要性を感じた。また、永久歯の歯質を良くするためにも、健診の機会を通じて牛乳の摂取を勧めるべきだと再認識した。

b) 野菜の摂取回数

ほとんど毎日食べる子の方が齲蝕数が少なく有意差がみられた。このことを、1歳6カ月の時にさかのぼってみても、早くから野菜を毎日摂っていた子の方が3歳になったとき齲蝕が少ないという傾向がみられた。しかし、1歳6カ月児と3歳児の野菜の摂り方を比較してみると、毎日食べる子の割合は3歳の方が少なくなっている。このことから、齲蝕予防効果があるといわれている野菜⁶⁾を、毎日食事の中に取り入れていくよう指導することが大切と考える。

c) 汁ものの摂取回数

ほとんど毎日飲む子の方が齲蝕はあっても本数が少なく有意差がみられた。このことを1歳6カ月にさかのぼって見たが、汁ものをほとんど毎日飲む子の方が3歳になったとき齲蝕が少ないという傾向がみられた。汁ものと齲蝕の関係については、過去の文献からも関連を見出すことは出来なかった。しかし、小松原ら⁷⁾は、食後に水分を飲ませるなど予防行動をしているものに齲蝕が少ないという報告をしており、汁ものも同じ役割を果たすのではないかと推察される。

d) 甘い菓子の摂取回数

ほとんど食べない子の半分以上に齲蝕なしが多く、菓子の摂取が増えるほど本数が増える傾向にあった。このことを1歳6カ月にさかのぼって見たが、甘い菓子の摂り方のちがいによる齲蝕本数の差はみられず、甘い菓子を毎日摂っているからといって必ずしも齲蝕が多くなるとはいえなかった。

e) コーラ等の炭酸飲料の摂取回数

コーラ等の炭酸飲料の摂り方が少ないほど齲蝕が少なく有意差がみられた。(図2)

同様にジュースの摂取回数からみても、ジュースの摂り方が少ないほど齲蝕が少なく有意差がみられ、ほとんど毎日摂る子の約25.0%に6本以上の齲蝕があった。さらに、1歳6カ月時点のジュースの摂り方をみて見たが3歳の齲蝕に与える影響はみられなかった。ジュース類は糖分も多く歯には良くないと言われながらも、1歳6カ月受診児の55.5%、3歳受診児の65.1%が週2回以上ジュースを飲んでいることがわかった。このことから、子供が飲む炭酸飲料やジュースについて親の意識の改善を促すような働きかけが健診場面において必要であると再認識した。

f) 乳酸飲料の摂取回数

ほとんど毎日乳酸飲料を飲む子の6割以上に齲蝕がみられ、齲蝕本数も6本以上が多くなる傾向にあった。袁輪ら⁸⁾は乳酸飲料を多く摂取しているものの齲蝕が多いことを明らかにしているが、本研究でもこの点は一致した結果が得られた。

6. 1歳6カ月児の食事と3歳児の齲蝕および3歳児の食事

1歳6カ月児の食事摂取頻度とほとんどの食品で強い相関関係が認められた。特に齲蝕との関連が認められたコーラ、ジュースは相関係数がそれぞれ0.348 ($p = 0.0001$)、0.525 ($p = 0.0001$)と強い相関関係がみられ、齲蝕予防の食事指導は3歳からでなく、齲蝕罹患が少なく食生活習慣が確立されない1歳6カ月児から始めることの必要性が示唆された。

以上のことより、1歳6カ月ですでに発生している食生活の問題を改善しないまま日常生活を継続することは、その後の齲蝕発現を早めたり、悪化させることにつながっていくといえる。そのため、なるべく早い時期より齲蝕予防のための食生活について保護者に繰り返し周知していく必要性を再認識した。

Ⅲ おわりに

今回の研究で、塩山市での幼児期における齲蝕の問題を改めて認識することができた。今後は、この結果をいかしながら齲蝕予防のための学習会の開催や個別支援に役立てていきたい。また、今回の研究対象は1歳6カ月児と3歳児であったが、塩山市では母子健康手帳交付時の母親の食生活習慣から5歳児（平成6年スタート）に至るまでの長期にわたる研究が可能であるため、今後さらに研究を深めより具体的な指導ができるよう努めていきたい。

図1 3歳児における牛乳の摂取頻度と齲蝕の関連

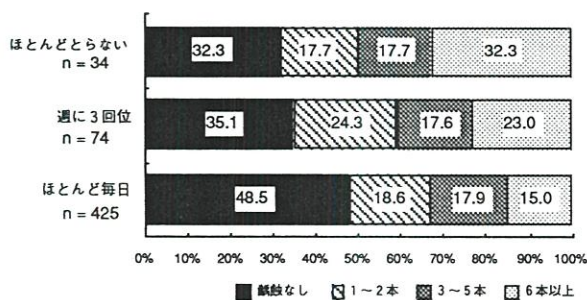
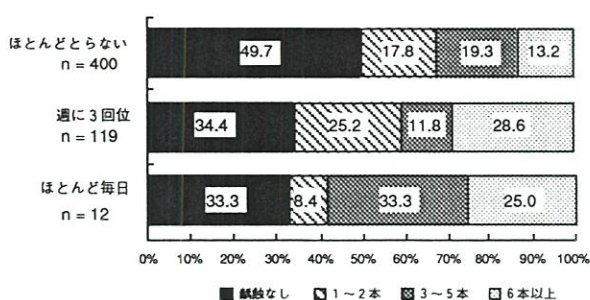


図2 3歳児における炭酸飲料（コーラなど）の摂取頻度と齲蝕の関連



Ⅳ 引用・参考文献

- 1) 厚生省医務局歯科衛生課：昭和62年歯科疾患実態調査報告、口腔保健協会
- 2) 秋澤より子ほか：3歳児の齲蝕と齲蝕予防法に関する疫学的研究、公衆衛生、51-6, 1987
- 3) 栗田啓子：幼児の齲蝕の多発と生活習慣との相関関係についての研究、口腔衛生学会誌 3：102-130, 1983
- 4) 西野瑞穂ほか：小児の間食の実態と齲蝕、小児歯誌、10(2)：104-107, 1972
- 5) 日本食生活協会：子どもの歯と食生活
- 6) 深田英朗：歯はみがいても悪くなる、ごま書房
- 7) 小松原紀子ほか：幼児のう歯予防に関する研究—親の意識とこどもの行動からの影響—、小児保健研究、40-6, 1981
- 8) 蓑輪真澄ほか：3歳児齲蝕の疫学的調査、北陸公衆衛生学会誌、3：34-39, 1976



